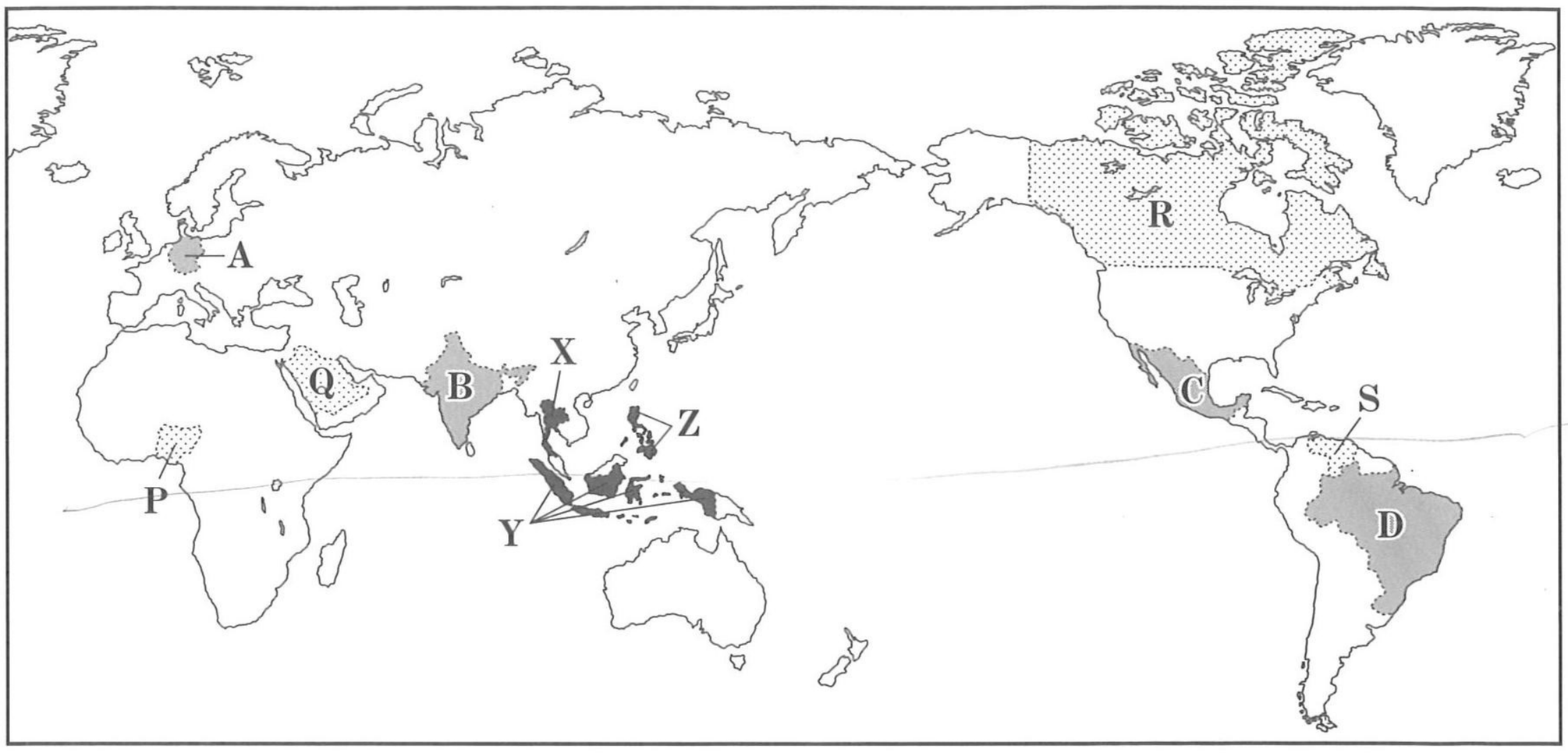
社会
V模擬問題集
大問2（世界地理）

名前

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▭ で示した**A**～**D**の**いずれか**の国の，2017年における人口及び人口密度，2000年と2016年における粗鋼生産量及び自動車生産台数を示したものである。Ⅱの文章は，**A**～**D**の**いずれか**の国の首都となっている都市について述べたもので，Ⅲの表は，Ⅱの文章で述べている都市の各月の平均気温と降水量及び年平均気温と年降水量を示したものである。Ⅱの文章で述べている都市が首都である国に当てはまるのは，Ⅰの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。また，その国は，略地図中の**A**～**D**のうちのどれか。

Ⅰ

	人口（千人）	人口密度（人/km²）	粗鋼生産量（千トン）		自動車生産台数（千台）	
			2000年	2016年	2000年	2016年
ア	1339180	407	26924	95618	801	4489
イ	209288	25	27865	31275	1682	2156
ウ	129163	66	15631	18809	1936	3597
エ	82114	230	46376	42080	5527	6063

（「世界国勢図会」2017/18年版より作成）

Ⅱ

およそ350万人の人口をかかえる，世界有数の大都市の一つである。第二次世界大戦後には東西冷戦の影響を受けてこの都市が属する国は東西二つの国に分断され，この都市も東西に分断されてその間に壁がつくられていた。しかし，1989年にこの壁が壊され，翌1990年には国も一つに統一された。この出来事は，冷戦の終わりを象徴するものである。

Ⅲ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
気温（℃）	0.9	1.7	5.0	9.4	14.6	17.4	19.8	19.2	14.9	9.9	5.1	1.6	10.0
降水量（mm）	49.0	38.6	44.5	34.2	54.7	59.7	58.9	58.8	46.6	38.7	46.4	48.2	578.3

（「理科年表」平成30年版より作成）

〔問２〕 次の表の**ア**～**エ**は，略地図中に▒で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，2014年における原油の産出量と輸出量，自然環境と産業の様子をまとめたものである。略地図中の**P**の国に当てはまるのは，次の表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	原油産出量（万ｔ）	原油輸出量（万ｔ）	自然環境と産業の様子
ア	14938	12100	○国土の大部分が冷帯(亜寒帯)で，タイガが広がっている。西部には山脈があるが，中央部から東部にかけては平原や台地が多い。 ○南部では小麦などの穀物栽培が行われており，水産業や豊富な森林資源を利用した林業も盛んで，これらの産物を多く輸出している。
イ	14069	9093	○国土の大部分が雨季と乾季がある熱帯サバナ気候である。北部と南部は高原や高地だが，中央部はリャノと呼ばれる草原地帯である。 ○原油埋蔵量が世界１位の国で，輸出額の80％以上を原油が占めており，原油に依存するモノカルチャー経済となっている。
ウ	10647	10318	○国土の大部分が熱帯だが，北部はサヘルの南端で乾燥帯となっている。国土を南北に流れるニジェール川の河口に三角州が見られる。 ○この国が属する州の中で，人口，国内総生産が最多の国である。農業も盛んで，キャッサバやらっかせい，カカオ豆の生産量が多い。
エ	48411	35392	○国土の全体が降水量がきわめて少ない乾燥帯の気候で，西高東低の高原状の国土の大半が砂漠となっている。 ○原油輸出量が世界１位の国で，我が国の最大の原油輸入先である。かつては遊牧を行う人が多かったが，定住する人が増えている。

（「データブック オブ・ザ・ワールド」2018年版より作成）

〔問３〕 次の表の①～③は，略地図中に■で示した**X**～**Z**の**いずれか**の国の，主な宗教の信者の割合と日本への輸出額及び輸出額上位４品目を示したものである。略地図中の**X**～**Z**の国と表の①～③を正しく組み合わせているのは，下の**ア**～**エ**のうちのどれか。

	主な宗教の信者の割合（％）	日本への輸出額（百万円）	日本への輸出額上位４品目（左から１位，２位，３位，４位）
①	イスラム教(87)，キリスト教(10)	2230688	石炭，液化天然ガス，機械類，衣類
②	仏教(83)，イスラム教(９)	2550228	機械類，肉類，魚介類，プラスチック
③	キリスト教(93)，イスラム教(５)	1096133	機械類，果実，銅鉱，科学光学機器

注）日本への輸出額と輸出額上位４品目は2017年。

（「データブック オブ・ザ・ワールド」2018年版，「日本国勢図会」2018/19年版より作成）

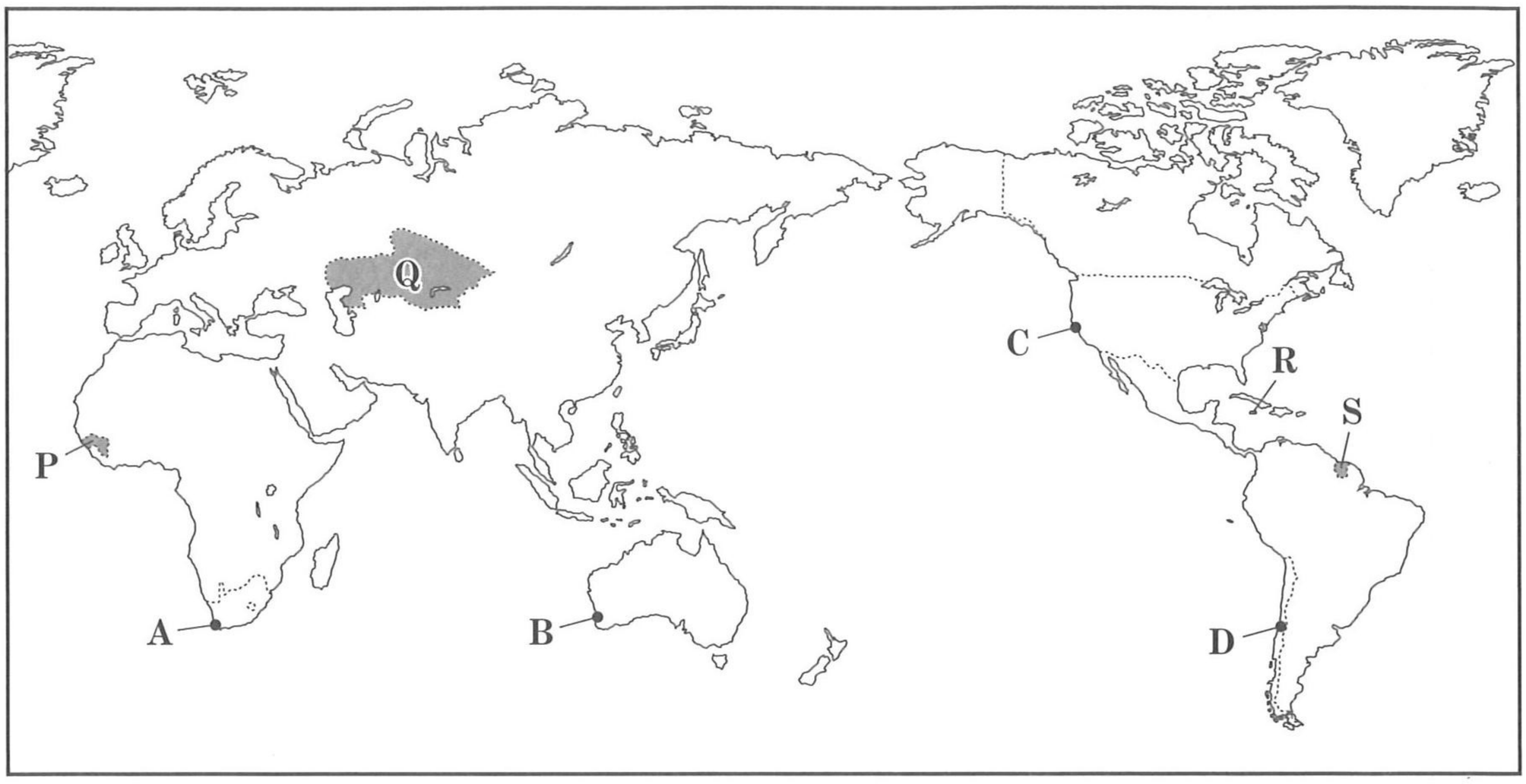
ア **X**－①，　**Y**－③，　**Z**－②

イ **X**－②，　**Y**－①，　**Z**－③

ウ **X**－②，　**Y**－③，　**Z**－①

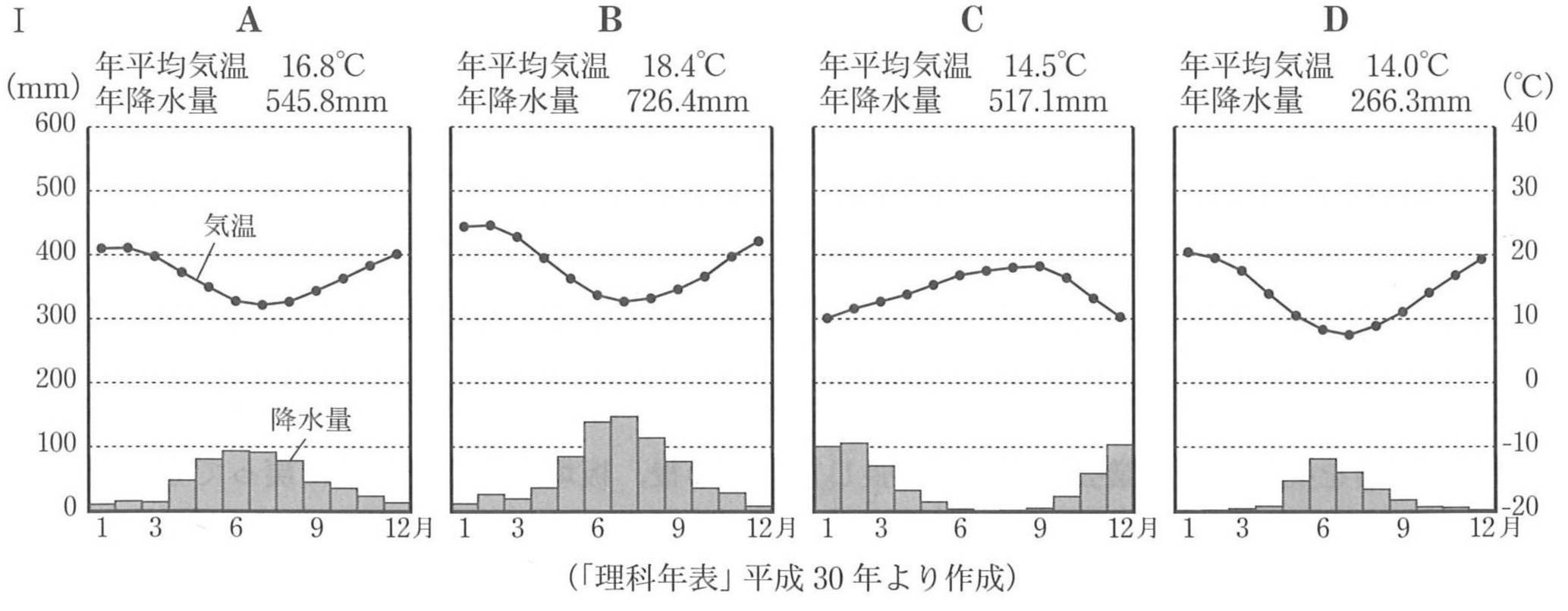
エ **X**－③，　**Y**－②，　**Z**－①

2　次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 略地図中に**A**～**D**で示した都市は，**いずれも**ある気候区分に属している。次のⅠのグラフは，**A**～**D**の各都市の年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。**A**～**D**の都市が属している気候区分について述べているのは，下の**ア**～**エ**のうちではどれか。また，あとのⅡの文章で述べている都市の位置は，略地図中の**A**～**D**のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」平成30年より作成）

ア　地中海性気候に属し，冬は温暖で降水量が多く，夏は降水量が少なく乾燥している。

イ　西岸海洋性気候に属し，暖流と偏西風の影響で，高緯度のわりに冬でも温暖である。

ウ　亜寒帯(冷帯)に属し，短い夏には気温が上がるが，冬の寒さが厳しい。

エ　熱帯サバナ気候に属し，一年を通して気温が高く，雨季と乾季がはっきりしている。

Ⅱ

この都市と日本との時差は，サマータイムを考えないとすると17時間である。この都市の郊外には，先端技術産業に関わる大学や研究機関，ICT関連の企業が集中するシリコンバレーと呼ばれる地域があり，世界中から集まった研究者によって，高度な技術の開発が進められている。

〔問２〕 次の表の**ア**～**エ**は，オリーブ，カカオ豆，コーヒー豆，茶の**いずれか**の，2014年における生産量上位５か国の生産量と世界の生産量を示したものである。オリーブに当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

（単位：千トン）

	ア		イ		ウ		エ	
１位	中国	2096	ブラジル	2804	コートジボワール	1434	スペイン	4560
２位	インド	1207	ベトナム	1406	ガーナ	859	イタリア	1964
３位	ケニア	445	コロンビア	728	インドネシア	728	ギリシャ	1781
４位	スリランカ	338	インドネシア	644	ブラジル	274	トルコ	1768
５位	ベトナム	228	エチオピア	420	カメルーン	270	モロッコ	1573
世界計		5561		8790		4450		15402

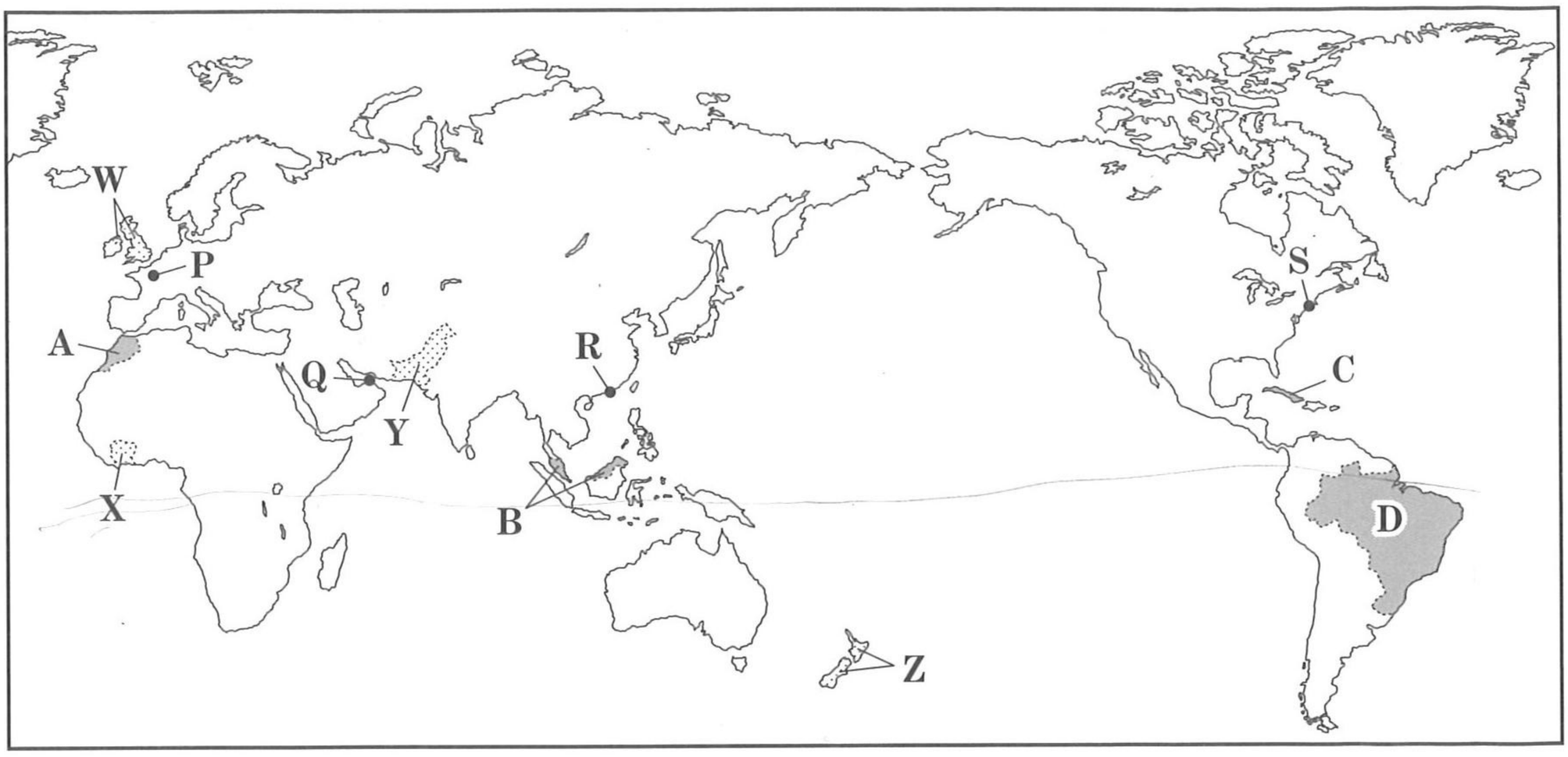
（「世界国勢図会」 2017/18 年版より作成）

〔問３〕 次の表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，2015年におけるアルミニウムの原料となる鉱物であるボーキサイトの産出量及び自然環境や産業などの様子についてまとめたものである。略地図中の**R**に当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	産出量（万トン）	自然環境や産業などの様子
ア	468	○国土の大部分が乾燥帯で，砂漠化が進んでいる地域でもある。西部は世界最大の湖に面していて低地が広がるが，東部は台地や山脈が広がる。 ○資源大国で，石炭，原油のほか，レアメタルを含め非鉄金属も豊富である。近年，日本や欧米の企業が進出し，大規模な採掘が進められている。
イ	160	○世界最大の流域面積をほこる河川の流域に広がるセルバと呼ばれる広大な熱帯雨林の北側に位置している。国土のほとんどが熱帯に属している。 ○かつてオランダの植民地であったため，公用語はオランダ語である。ボーキサイト以外に原油も産出し，漁業も盛んで日本へのえびの輸出が多い。
ウ	963	○国土全体が熱帯に属し，平地では一年中高温が続くが，中央部にあるブルーマウンテン山などの山間部はしのぎやすい。ハリケーンがしばしば襲来する。 ○ 15 世紀末にコロンブスが到達したところの一つ。観光業が盛んで第３次産業の従事者が多く，この国で生まれたレゲエ音楽も主要な産業となっている。
エ	1630	○沿岸部は５～11 月に南西から吹くモンスーンの影響で多量の雨がもたらされる。この国が属する州で３番目に長い河川であるニジェール川の水源がある。 ○イスラム教徒が全体の 80 %以上を占める。ボーキサイトのほか金やダイヤモンドなどを産出し，これらの輸出に頼るモノカルチャー経済となっている。

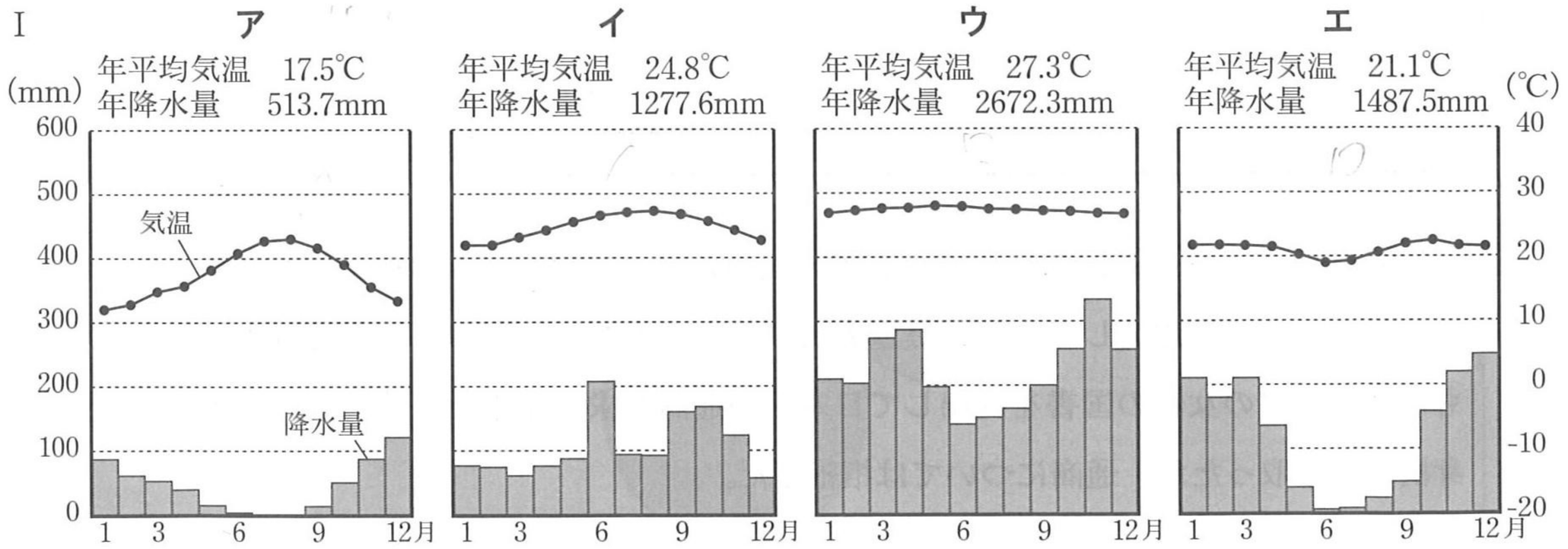
（「データブック オブ・ザ・ワールド」 2018 より作成）

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中に ▒ で示した **A**～**D** の**いずれか**の国の首都の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの文章は，**A**～**D** の**いずれか**の国の様子についてまとめたものである。Ⅱの文章で述べている国の首都のグラフに当てはまるのは，Ⅰの**ア**～**エ**のうちのどれか。また，その国に当てはまるのは，略地図中の **A**～**D** のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」平成 30 年ほかより作成）

Ⅱ

国土のほとんどが熱帯気候に属し，６月～11 月の雨季と 12 月～５月の乾季があって，初秋にはハリケーンに襲われ，さとうきびなどの農作物に被害が出ることがたびたびある。かつてスペインの植民地であったことから，現在もスペイン語が公用語となっている。

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▒ で示した **W**～**Z** の**いずれか**の国の，2015 年における国民総所得と一人当たり国民総所得，2016 年における輸出総額と輸出額上位３品目及び輸出額上位２か国を示したものである。略地図中の **X** に当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

	国民総所得（億ドル）	一人当たり国民総所得（ドル）	輸出総額（百万ドル）	輸出額上位３品目（左から１位，２位，３位）	輸出額上位２か国（左から１位，２位）
ア	28266	43390	407329	機械類，自動車，医薬品	アメリカ合衆国，ドイツ
イ	1839	40020	33717	酪農品，肉類，木材	中国，オーストラリア
ウ	322	1420	10661	カカオ豆，石油製品，カシューナッツ	オランダ，アメリカ合衆国
エ	2717	1440	20524	繊維と織物，衣類，米	アメリカ合衆国，中国

（「データブック オブ・ザ・ワールド」2018 年版より作成）

〔問３〕 略地図中に**P**～**S**で示した都市は，2016 年における観光客数が世界で 10 位以内の都市である。次の表の**ア**～**エ**は，略地図中に**P**～**S**で示した**いずれか**の都市の，2016 年における観光客数，市域人口及び都市の歴史や産業などの様子についてまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれに当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	観光客数（千人）	市域人口（千人）	都市の歴史や産業などの様子
ア	26553	7306（2015 年）	19 世紀中ごろに行われた戦争の結果，イギリスの租借地となっていたが，1997 年に返還された。返還後もこの都市は自由開放的な経済体制をとっており，金融，不動産，観光などの第三次産業が盛んである。この都市の北には，外国資本の導入を目指して経済特区に指定された都市が位置している。
イ	12650	8550（2015 年）	第一次世界大戦のころから，金融などの世界経済の中心として発展してきた都市で，1929 年には，この都市の株式市場が暴落したことから，世界全体が大きな不景気に見舞われることになった。世界各国から移民が多く集まってきており，中国人街やイタリア人街などがあって国際色がたいへん豊かな都市である。
ウ	14392	2244（2010 年）	都市郊外を含む人口は 1000 万人を超え，この都市が属する国全体の約６分の１を占める大都市である。革命や戦争などの多くの歴史の舞台となり，宮殿などの文化遺産や美しい街並み，美術館などの観光地が多く，ファッションなどの文化面でも観光客の人気が高い。高緯度のわりに，冬でも比較的温暖な気候となっている。
エ	14900	1089（2002 年）	この都市が属する国は七つの首長国（君主国）からなっており，そのうちの一つの首長国の首都である。世界屈指の産油量を誇り，その輸出によって得たオイルマネーで，高層マンションやホテル，ショッピングセンターなどが盛んに建設され，砂漠の中のリゾート地として多くの観光客が海外から訪れている。

（「世界国勢図会」2017/18 年版ほかより作成）

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▒▒ で示した **A** ～ **D** の**いずれか**の国の，2015 年における原油と天然ガスの産出量，2014 年における石炭，鉄鉱石，ボーキサイト，銅鉱及び亜鉛鉱の産出量を示したものである。略地図中に **a** ～ **d** で示した都市は，**A** ～ **D** のそれぞれの国の主要都市である。Ⅱの表は，**a** ～ **d** の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの表に示した都市が位置している国に当てはまるのは，Ⅰの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

	原油（万 kL）	天然ガス（億 m^3）	石炭（万ｔ）	鉄鉱石（千ｔ）	ボーキサイト（千ｔ）	銅鉱（千ｔ）	亜鉛鉱（千ｔ）
ア	58708	6379	26404	61700	5589	742	175
イ	54524	7690	44786	35500	－	1360	832
ウ	14097	243	794	262000	34800	296	160
エ	1869	660	40701	468000	78633	970	1561

（「世界国勢図会」 2017/18 年版より作成）

Ⅱ

	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	年
気温(℃)	29.5	28.4	25.4	20.7	15.8	12.1	11.9	14.6	19.7	23.3	26.1	28.1	21.3
降水量(mm)	39.5	36.6	23.4	22.2	19.3	13.9	16.7	5.3	7.1	21.1	31.6	40.7	277.4

（「理科年表」 平成 30 年より作成）

〔問２〕 次のページのⅠの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▒▒ で示した **W** ～ **Z** の**いずれか**の国の，2016 年における輸出額と輸入額，輸出額と輸入額の上位３位までの品目，輸出額と輸入額の上位３位までの相手国を示したものである。次のページのⅡの文章に当てはまる国は，Ⅰの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。また，略地図中の **W** ～ **Z** のうちのどれか。

I

（上段…輸出，下段…輸入）

	貿易額（百万ドル）	輸出入品上位３品目 第１位	第２位	第３位	貿易相手先上位３か国 第１位	第２位	第３位
ア	488797	機械類	航空機	自動車	ドイツ	スペイン	アメリカ合衆国
	560752	機械類	自動車	航空機	ドイツ	中華人民共和国	イタリア
イ	189414	機械類	石油製品	パーム油	シンガポール	中華人民共和国	アメリカ合衆国
	168392	機械類	石油製品	自動車	中華人民共和国	シンガポール	日本
ウ	76413	自動車	機械類	白金	中華人民共和国	アメリカ合衆国	ドイツ
	75101	機械類	原油	自動車	中華人民共和国	ドイツ	アメリカ合衆国
エ	57732	大豆油かす	自動車	とうもろこし	ブラジル	アメリカ合衆国	中華人民共和国
	55608	機械類	自動車	化学薬品	ブラジル	中華人民共和国	アメリカ合衆国

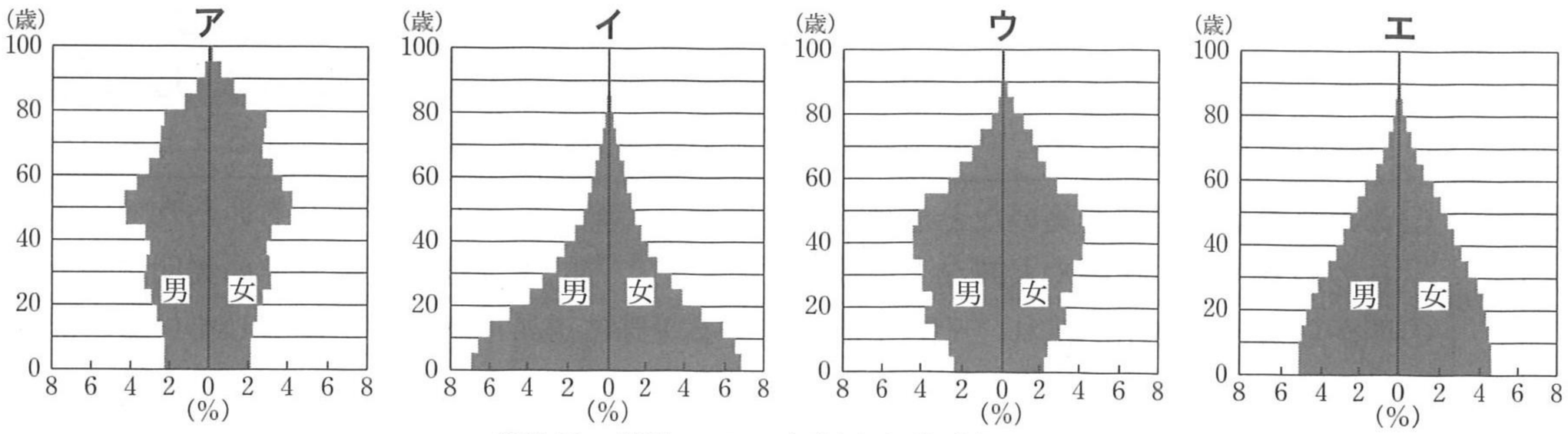
（「データブック オブ・ザ・ワールド」2018年版より作成）

II

第二次世界大戦後にイギリスの植民地支配から独立した国で，様々な民族が共存し，宗教も，イスラム教徒が半数以上を占めるが，仏教徒，キリスト教徒，ヒンドゥー教徒も一定数以上存在する。1970年代以降，外国資本を積極的に受け入れる政策をとり，日本やアメリカ合衆国などの企業が進出して，急速に工業化が進んだ。この結果，1970年代初めごろの輸出の中心はゴムや鉱産資源などであったが，1980年代後半には工業製品が中心となった。

〔問３〕 次のⅠの**ア**～**エ**は，略地図中に■で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の男女別，年齢階級別の人口構成を示した人口ピラミッドである。Ⅱの文章は，略地図中の**P**～**S**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅱの文章で述べている国に当てはまるのは，Ⅰのグラフの**ア**～**エ**のうちのどれか。

I

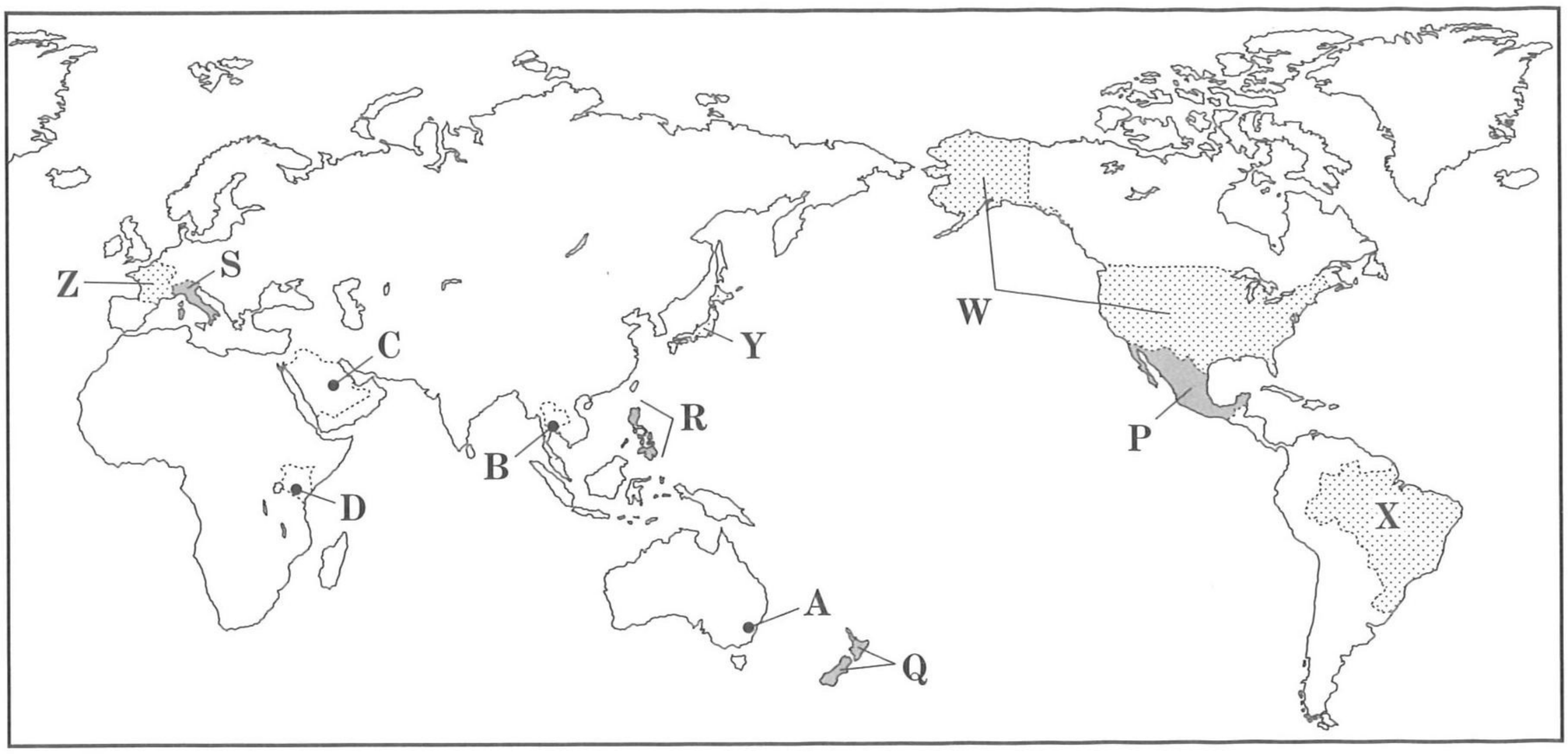


（「世界の統計」2018年版より作成）

II

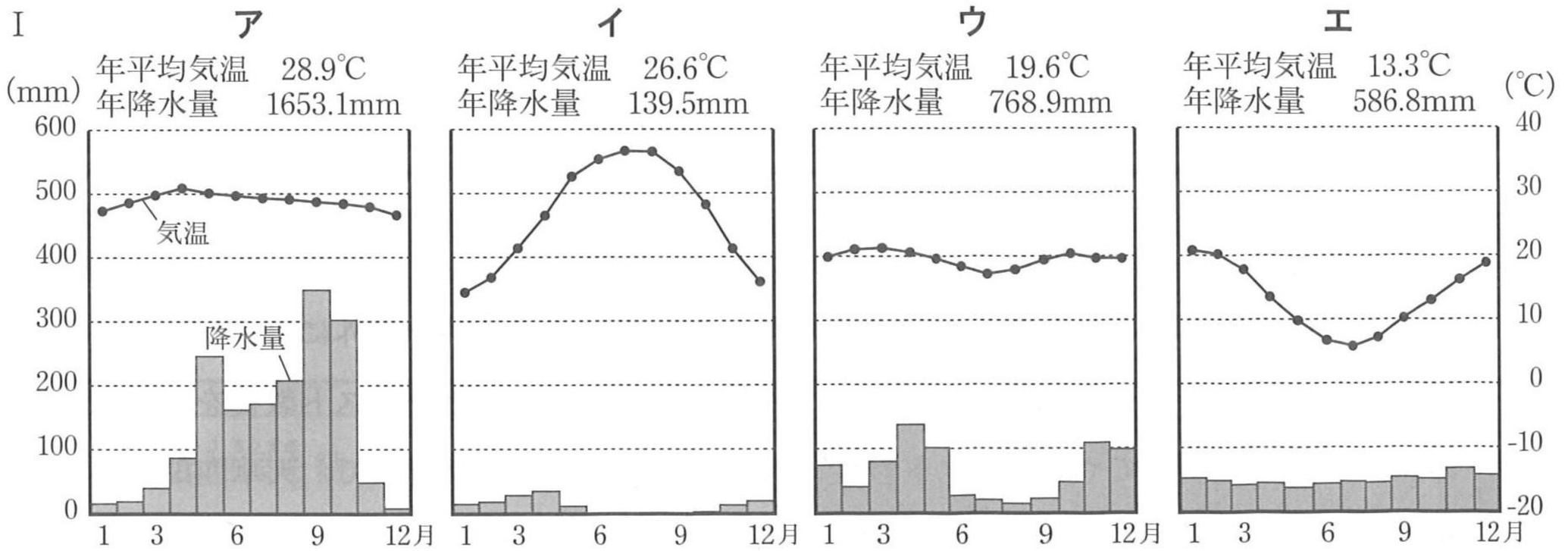
2015年におけるこの国の人口は約5000万人，人口密度は1 km^2当たり約500人で，人口は日本の半分以下であるが，人口密度は日本よりも高い。年少人口（0～14歳の人口）が全体の約13.9％，老年人口（65歳以上の人口）が約13.0％を占めており，日本と比べると，年少人口の割合は少し高く，老年人口の割合は低い。人口ピラミッドの形は，つりがね型からつぼ型へ変わりつつある。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の国の首都の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの文章は，**A**～**D**の**いずれか**の首都が属する国の様子について述べたものである。Ⅱの文章で述べている国の首都のグラフに当てはまるのは，Ⅰの**ア**～**エ**のうちのどれか。また，その首都に当てはまるのは，略地図中の**A**～**D**のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」平成 30 年より作成）

Ⅱ

かつてイギリスの植民地となっていたため，現地語のスワヒリ語のほか，英語も公用語である。国土の中央に標高 5000 m以上の山がそびえ，首都の都市の標高も 1500 m以上ある。産業の中心はコーヒー豆や茶などの農業であるが，首都の都市の中心部には，国際会議場や大企業のオフィス街などが広がり，周辺部のスラムと呼ばれる地域との経済格差が深刻化している。

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▭ で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，2016 年における就業人口と産業別人口構成，家畜飼育頭数を示したものである。略地図中の**Q**に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

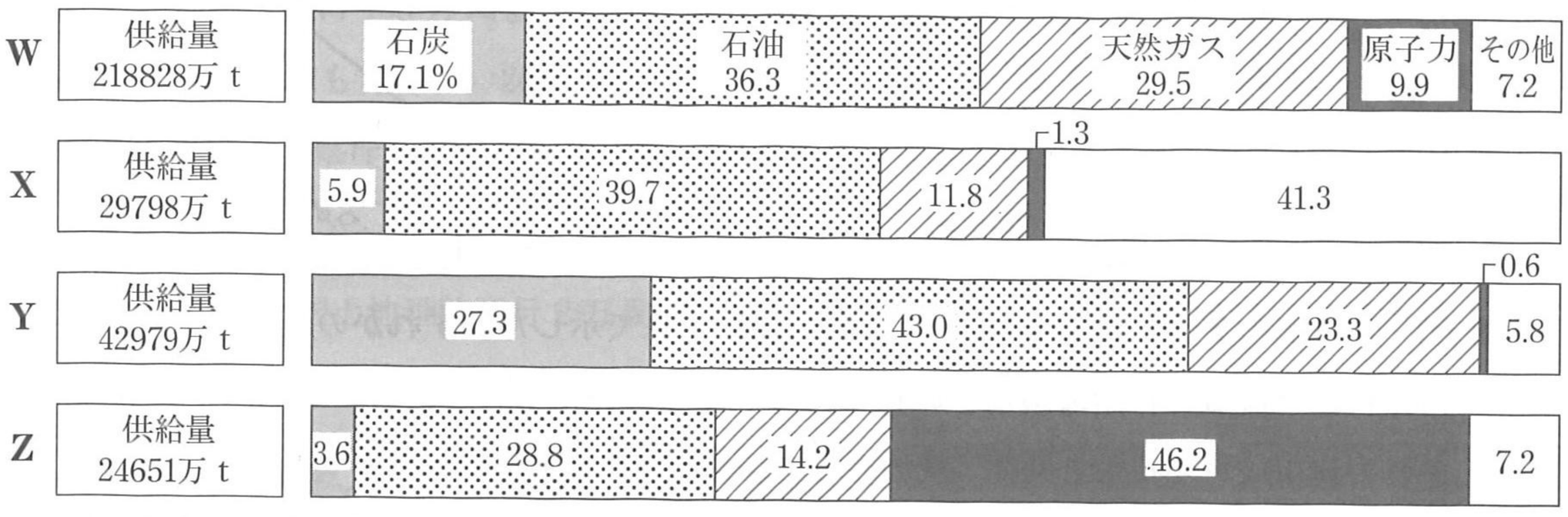
	就業人口（万人）	産業別の就業人口の割合（%）			家畜飼育頭数（千頭）		
		第１次	第２次	第３次	牛	豚	羊
ア	5160	13.0	25.3	61.2	33919	16753	8834
イ	4065	26.7	17.5	55.8	2553	12199	30
ウ	2276	3.9	26.1	70.0	5930	8478	7285
エ	247	6.5	20.2	73.3	10152	255	27584

（注）分類不能の職業があるため，産業別人口構成の割合を合計したものは，100%にならない場合がある。

（「データブック オブ・ザ・ワールド」2018 年版，「世界国勢図会」2018/19 年版より作成）

〔問３〕 次のⅠとⅡの資料は，略地図中に▒で示した**W**～**Z**のアメリカ合衆国，ブラジル，日本，フランスについてまとめたものである。ⅠとⅡの資料から読み取れることがらについて正しく述べているのは，下の**ア**～**エ**のうちではどれか。

Ⅰ　４か国の一次エネルギー供給量とその内訳



Ⅱ　４か国の面積，人口，国内総生産の推移

	面積（千 km^2）	人口（千人）	国内総生産（百万ドル）			
			1970 年	1990 年	2010 年	2015 年
W	9834	321774	1075900	5979600	14964372	18120714
X	8516	207848	35214	406897	2208838	1803650
Y	378	126573	211514	3139974	5700098	4379869
Z	552	64395	148943	1275259	2646837	2433562

（注）一次エネルギー供給量，面積，人口は 2015 年。

（「世界国勢図会」2018/19 年版ほかより作成）

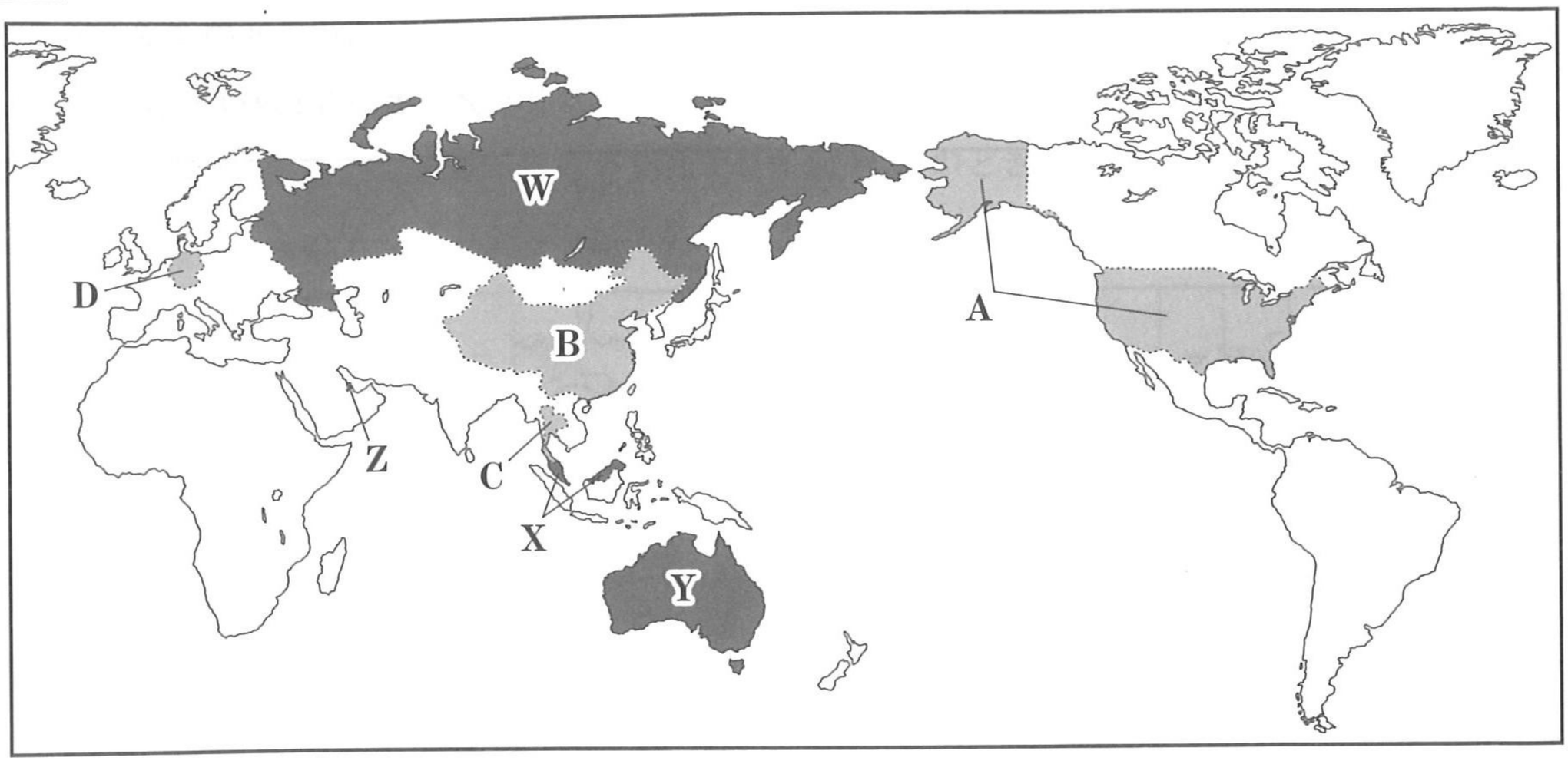
ア　原子力による一次エネルギー供給量では，アメリカ合衆国はブラジルより 20 億 t 以上多く，1970 年から 2015 年のすべての年で，国内総生産は４か国の中でアメリカ合衆国が最も多い。

イ　石油と天然ガスによる一次エネルギー供給量の割合の合計は，４か国の中で日本が最も高く，1970 年から 2015 年にかけての国内総生産の増加率は，４か国の中で日本が最も低い。

ウ　フランスの一次エネルギー供給量における石炭の割合は４か国の中で最も低く，石炭による一次エネルギー供給量は 1000 万 t 未満で，フランスの人口密度はブラジルの人口密度よりも高い。

エ　フランスの天然ガスと原子力による一次エネルギー供給量の合計は，ブラジルの石油による供給量より少なく，1970 年と 2015 年とを比べると，国内総生産は４か国すべてで増加している。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



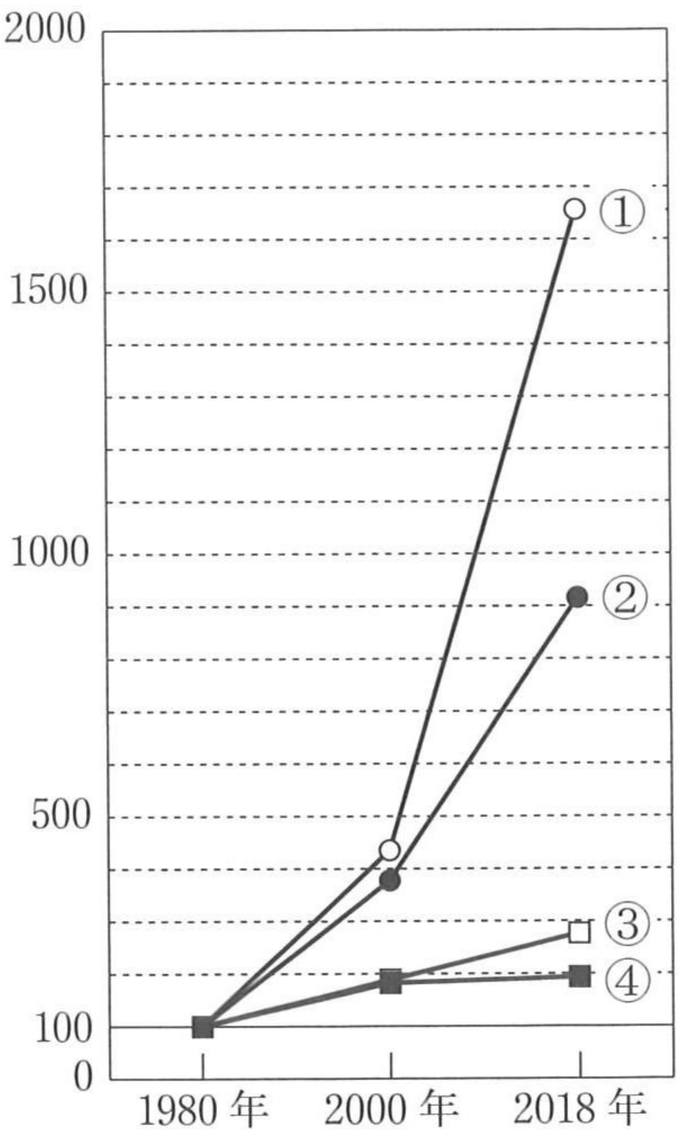
〔問１〕 次のⅠの表の**ア**～**エ**は，日本と，略地図中に ■ で示した**A**～**D**の**いずれか**の国との，1980年，2000年，2018年における貿易額及び2018年における日本の輸入額上位3品目を示したものである。Ⅱのグラフの①～④は，略地図中の**A**～**D**の**いずれか**の国の日本との貿易総額(輸出額と輸入額の合計)について，1980年を100として2000年，2018年の推移を示したものである。Ⅱのグラフの①の国に当てはまるのは，Ⅰの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。また，略地図中の**A**～**D**のうちのどれか。

Ⅰ

		貿易額(億円)			日本の輸入額上位3品目	
		1980年	2000年	2018年		
ア	日本の輸出	11408	32744	158977	1位	機械類
	日本の輸入	9778	59414	191937	2位	衣類
					3位	金属製品
イ	日本の輸出	71181	153559	154702	1位	機械類
	日本の輸入	55581	77789	90149	2位	航空機類
					3位	医薬品
ウ	日本の輸出	13006	21552	23056	1位	機械類
	日本の輸入	5701	13719	28693	2位	自動車
					3位	医薬品
エ	日本の輸出	4349	14694	35625	1位	機械類
	日本の輸入	2566	11423	27707	2位	肉類
					3位	プラスチック

(「数字でみる日本の100年」，「日本国勢図会」2019/20年版より作成)

Ⅱ



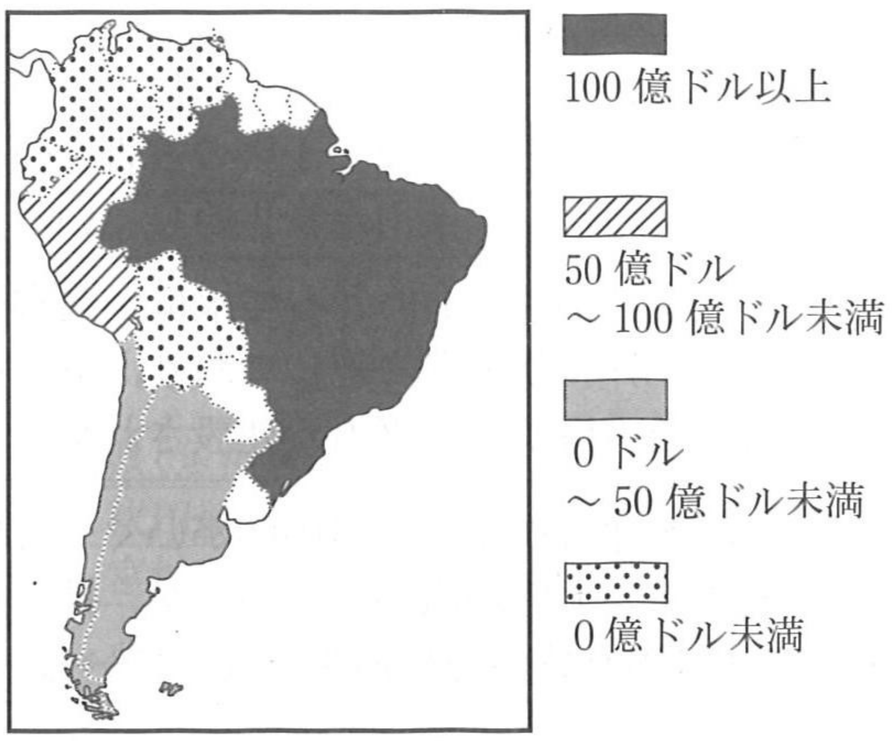
〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**W**～**Z**の**いずれか**の国の，2018年における日本への液化天然ガスの輸出量，自然や産業の様子についてまとめたものである。略地図中の**W**～**Z**のそれぞれの国に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	輸出量（千ｔ）	自然や産業の様子
ア	6673	国土の大部分が冷帯(亜寒帯)や寒帯に属し，東西に広がる広大な平原には，タイガと呼ばれる針葉樹林帯が広がっている。原油や天然ガスの生産量は，世界の国の中でも上位を占め，その他の鉱産資源も豊富にあって，原料から製品までの生産過程を効率よく結びつけたコンビナートの工場群が各地に発達している。
イ	9923	標高100ｍ以下の平坦な国土で，その大部分に砂漠が広がり乾燥帯に属している。2019年における天然ガスの埋蔵量は世界第3位で，原油も産出し，これらの輸出によって国の経済が支えられている。国民一人当たりの国民総所得は日本よりも多く，首都では，超高層ビル群が建ち並ぶ近代的な都市景観が見られる。
ウ	28702	内陸部を中心に，国土の約70％は乾燥帯の気候に属しているが，沿岸部には熱帯や温帯の気候が見られる。人口の大部分は沿岸部に集中しており，乾燥した内陸部の人口密度はきわめて低く，フライングドクターなど特有のシステムがある。石炭や鉄鉱石などの鉱産資源が豊富で，その多くが日本や中国などに輸出されている。
エ	11266	国土の大部分が高温多湿の熱帯の気候に属しており，うっそうとした熱帯雨林におおわれ，特に北東からのモンスーンが吹く10～２月に降水量が多くなる。かつては，すず，天然ゴム，パーム油などの一次産品の輸出に依存していたが，近年，工業化の進展が著しく，輸出の中心は電気機器などの機械類へと変化している。

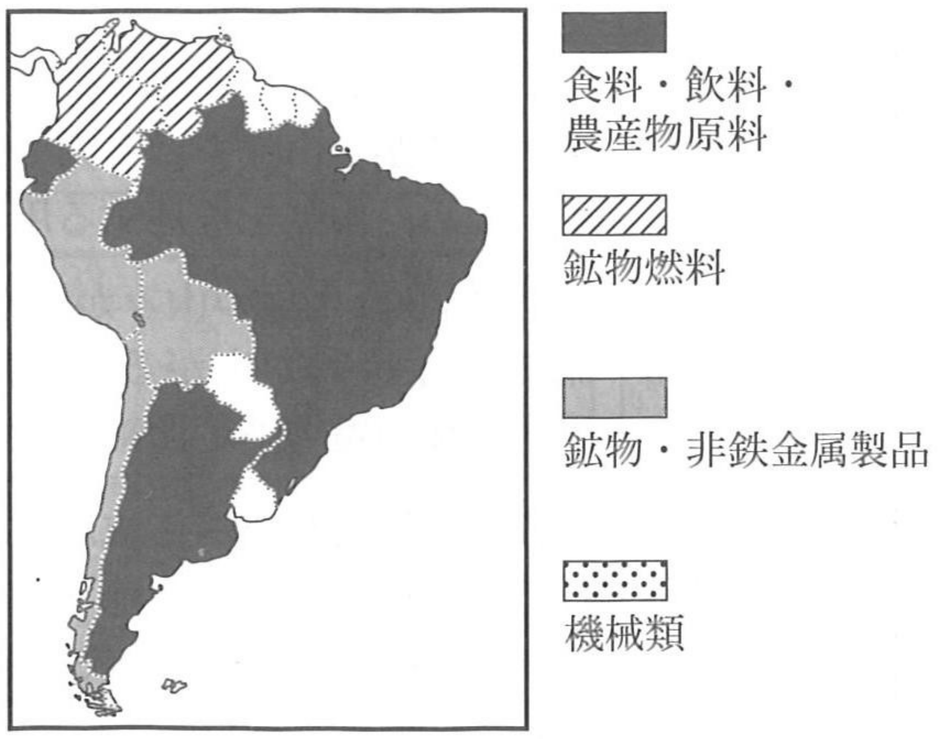
（「日本国勢図会」2019/20年版などより作成）

〔問３〕 次のⅠの略地図は，2017年における南アメリカ州の主な国の貿易額について，輸出額から輸入額を引いた差を示したものである。Ⅱの略地図は，2017年における南アメリカ州の主な国の輸出品構成における最も割合が高い品目を，「食料・飲料・農産物原料」，「鉱物燃料」，「鉱物・非鉄金属製品」，「機械類」に分類して示したものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，下の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



Ⅱ



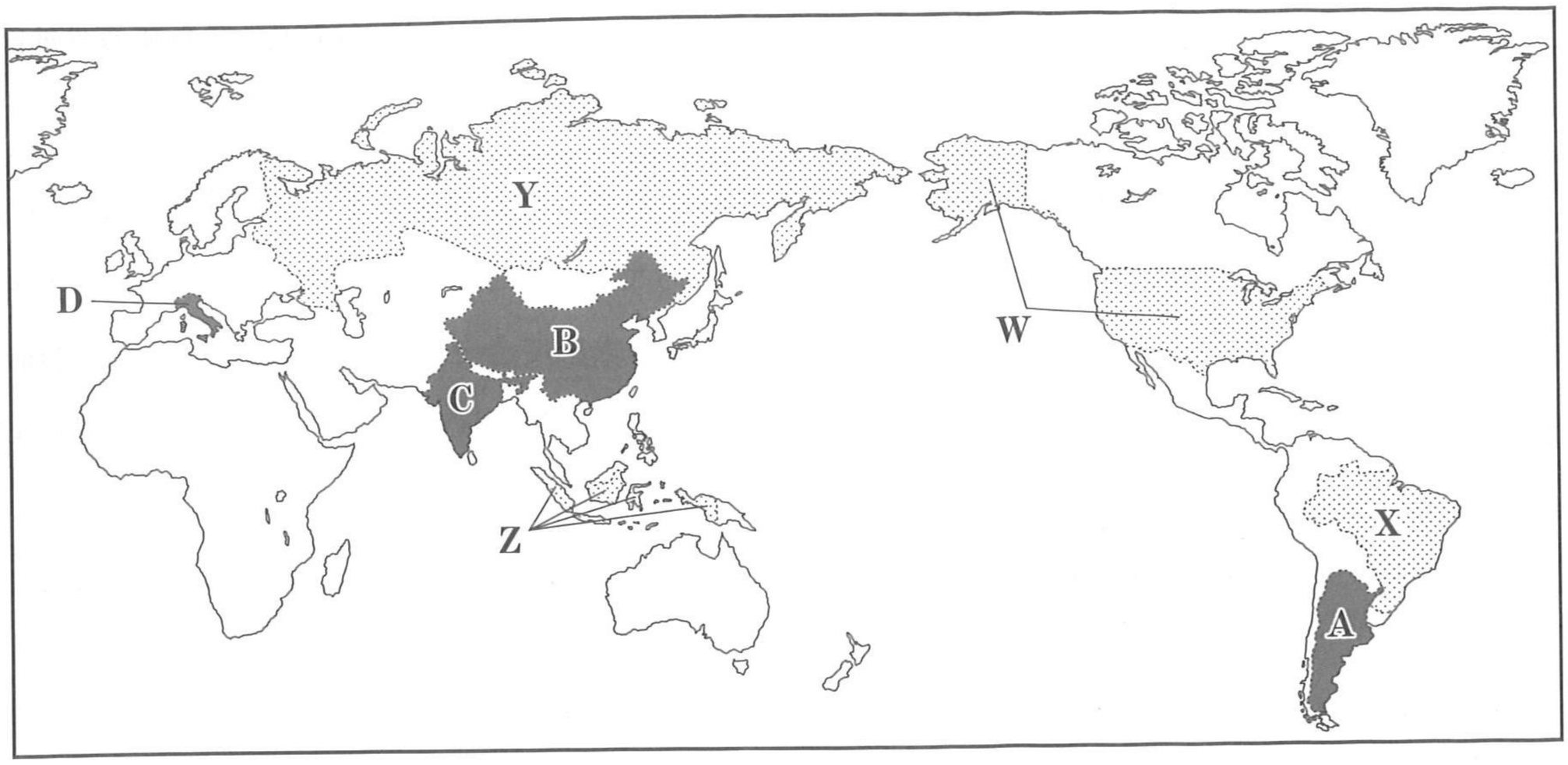
（「データブック オブ・ザ・ワールド」2019年版より作成）

Ⅲ

アンデス山脈西部に位置し，北部は乾燥帯，中央部は温帯，南部は寒帯と様々な気候が見られる。かつてスペインの植民地であったため，公用語はスペイン語で，キリスト教のうちのカトリックの信者が多い。2017年におけるこの国の輸出額は約692億ドル，輸入額は約652億ドルで，銅や銅鉱の輸出額が多く，輸出品構成では「鉱物・非鉄金属製品」の割合が最も高い。

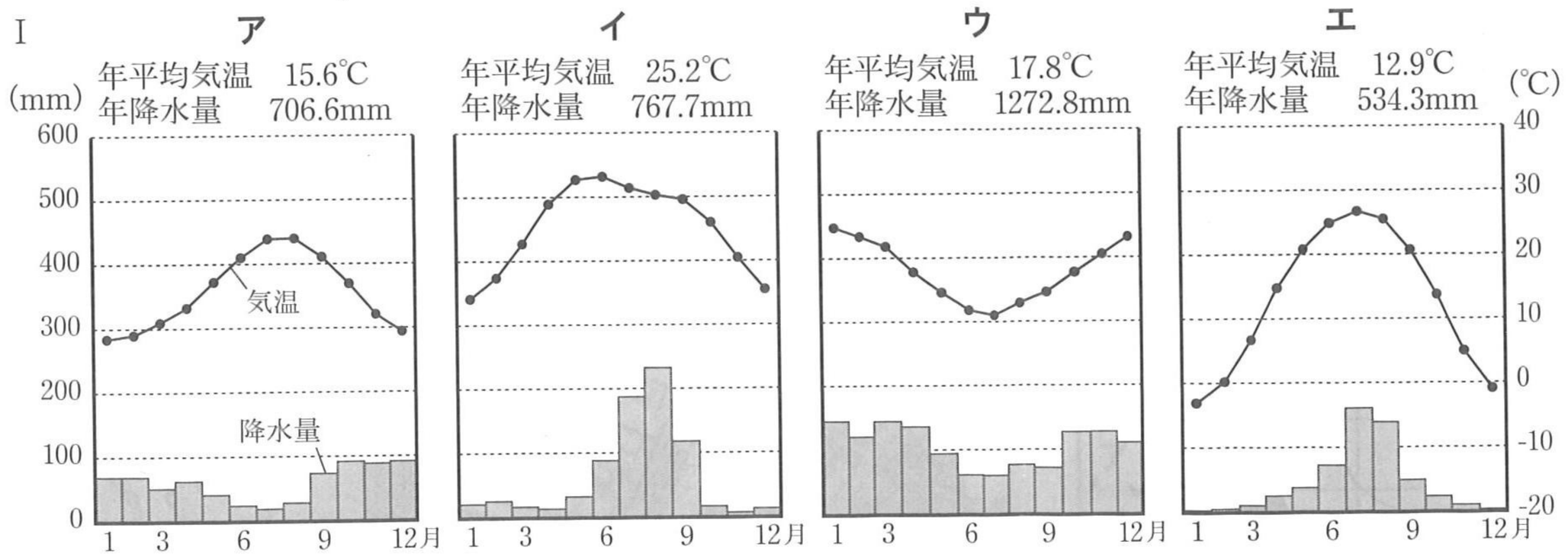
ア ブラジル　　**イ** アルゼンチン　　**ウ** ペルー　　**エ** チリ

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 略地図中に ■ で示した **A** ～ **D** は，2017 年におけるぶどうの生産量上位 10 位までの国のうちの四つの国である。次のⅠの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の **A** ～ **D** の**いずれか**の国の首都の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの文章は，**A** ～ **D** の**いずれか**の国のぶどう生産の様子についてまとめたものである。Ⅱの文章で述べている国の首都のグラフに当てはまるのは，Ⅰの**ア**～**エ**のうちのどれか，また，略地図中の **A** ～ **D** のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」2019 年ほかより作成）

Ⅱ

国土の大部分が，夏は気温が高く乾燥して冬の降水量がやや多い気候で，このような気候に適したぶどうのほか，オレンジ，レモン，オリーブなどの栽培が盛んである。収穫されたぶどうは，その多くがワインに加工され，2014 年におけるワイン生産量は世界１位である。

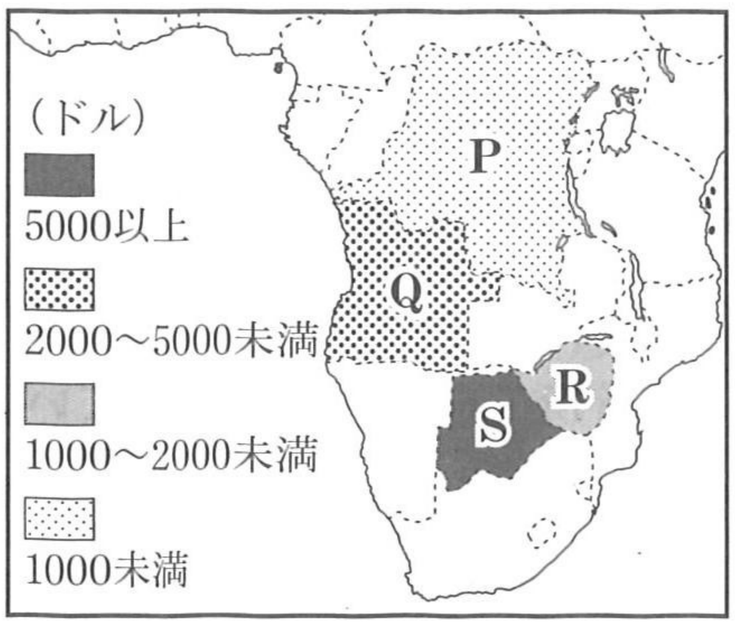
〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▒ で示した **W** ～ **Z** の**いずれか**の国の，2015 年における森林面積，国土の自然や森林の様子，日本との貿易などについてまとめたものである。略地図中の **W** ～ **Z** のそれぞれに当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	面 積 (万 ha)	国土の自然や森林の様子，日本との貿易
ア	81493	国土面積は日本の約 45 倍あり，地形は南のほうが高く北は低い。温帯や乾燥帯の地域も見られるが，国土の大部分は冷帯(亜寒帯)や寒帯で寒さが厳しく，タイガと呼ばれる針葉樹林帯や永久凍土の土地が広がる。日本との貿易では，原油や液化天然ガス，石炭などの鉱産資源や魚介類などの輸出額が多い。
イ	49354	国土面積は日本の約 23 倍あり，国土の 60 %以上が高原で，そこに国民の大部分が住んでいる。北部には世界で最も流域面積の大きい河川が流れ，その流域にセルバと呼ばれる熱帯雨林が広がる。日本との貿易では，鉄鉱石，肉類，コーヒー豆の輸出額が多く，この 3 品目で輸出総額の半分以上を占めている。
ウ	31010	国土が広大で，熱帯から寒帯まで五つの気候帯がすべて見られる。東部にはなだらかな山脈，西部にはけわしい山脈が見られ，その間の中央部にはグレートプレーンズやプレーリーが広がり，森林は北部に見られる。日本とは盛んに貿易を行っているが，貿易赤字額が大きいため，様々な交渉が行われている。
エ	9101	国土のほぼ全体が熱帯で高温多湿である。世界に二つある造山帯の両方に国土が含まれるため，火山活動が盛んで地震の被害を受けることも多い。海岸部の河口付近にはマングローブと呼ばれる森林が見られる。日本へは，かつて石炭などの地下資源の輸出が多かったが，近年は，機械類の輸出も増えている。

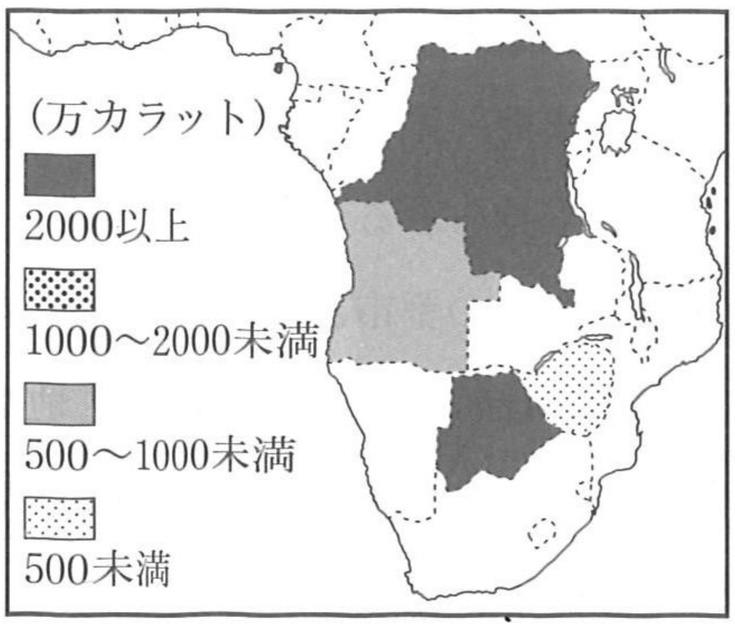
(「データブック オブ・ザ・ワールド」2019 年版より作成)

〔問３〕 次のⅠの略地図は，アフリカ州南部に位置する **P** ～ **S** の 4 か国の 2017 年における国民一人当たり国民総所得を示したものである。Ⅱの略地図は，2016 年におけるダイヤモンドの生産量を示したものである。Ⅲの表は，**P** ～ **S** の**いずれか**の国名，首都名及び首都の緯度と経度を示したものである。Ⅳの文章で述べている国に当てまるのは，Ⅲの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



Ⅱ



(「世界国勢図会」2019/20 年版より作成)

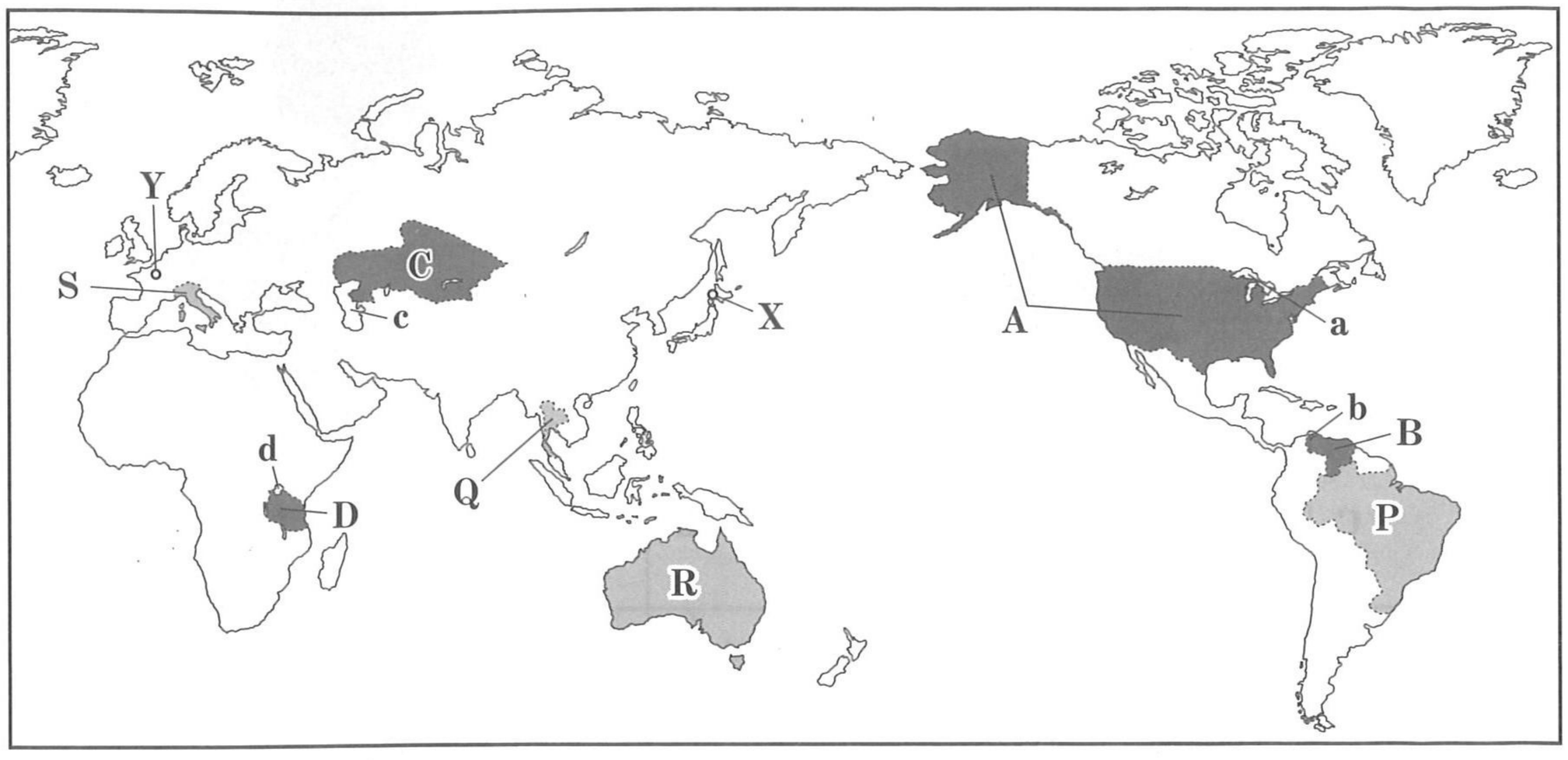
Ⅲ

	国名	首都名	緯度	経度
ア	アンゴラ	ルアンダ	南緯 8 度 50 分	東経 13 度 14 分
イ	コンゴ 民主共和国	キンシャサ	南緯 4 度 22 分	東経 15 度 23 分
ウ	ジンバブエ	ハラレ	南緯 17 度 49 分	東経 31 度 4 分
エ	ボツワナ	ハボローネ	南緯 24 度 38 分	東経 25 度 56 分

Ⅳ

もとイギリスの植民地で，1966 年の独立の翌年にダイヤモンドが発見され，世界有数の産出国となった。ダイヤモンドの輸出額が輸出総額の 80 %以上を占めるモノカルチャー経済の国で，2017 年における国民一人当たり国民総所得は 7472 ドル，2016 年におけるダイヤモンドの生産量は 2055 万カラットである。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 略地図中の **a** ～ **d** は，世界で面積が 10000 km²以上ある湖のうちの，スペリオル湖，マラカイボ湖，カスピ海，ビクトリア湖を示したものである。略地図中に ■ で示した **A** ～ **D** は，それらの湖のすべて，またはその一部を国の領域としている国である。次の表の**ア**～**エ**の文章は，略地図中の **A** ～ **D** の**いずれか**の国の領域となっている湖の面積とその特色，**A** ～ **D** の**いずれか**の国の自然や産業などの様子についてまとめたものである。略地図中の **A** ～ **D** のそれぞれの国に当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	湖の面積（km²）	湖の特色と，沿岸国の自然や産業の様子
ア	82367	○五大湖と呼ばれる五つの大きな湖のうちの一つで，淡水湖としては世界最大の面積を誇る。付近で多く採れる鉄鉱石などを運ぶための水運が発達している。 ○この湖を含む五大湖周辺では，豊富な鉱産資源を背景に鉄鋼や自動車などの工業が発達したが，近年は，サンベルトと呼ばれる地域に工業の中心が移っている。
イ	68800	○世界で最も長い河川の源流の一つとされている湖である。19 世紀中ごろにイギリス人の探検家が発見し，その当時のイギリス女王の名前から命名された。 ○第一次産業が経済の中心で，さつまいもの生産量が多い。湖に食用と外貨獲得のために放した外来魚によって，固有種が激減するという問題が起こっている。
ウ	13010	○湖の北部が海とつながっており，塩分を含んでいる。湖岸一帯は低湿地で開発が遅れていたが，油田が開発されて，20 世紀前半以降，急速に発展した。 ○湖の周辺などで採れる原油に，国の経済の大部分を依存しているモノカルチャー経済の国で，農牧業の生産性は低く，食料の大部分を輸入に頼っている。
エ	374000	○沿岸を５か国に囲まれた世界最大の広さをもつ塩湖で，内陸水路として重要である。漁業では，チョウザメの卵であるキャビアの世界的産地となっている。 ○かつては穀倉地帯が広がり，農業が経済の中心であった。現在は資源大国で，湖周辺に豊富にある原油は，パイプラインを使って外国へ盛んに輸出されている。

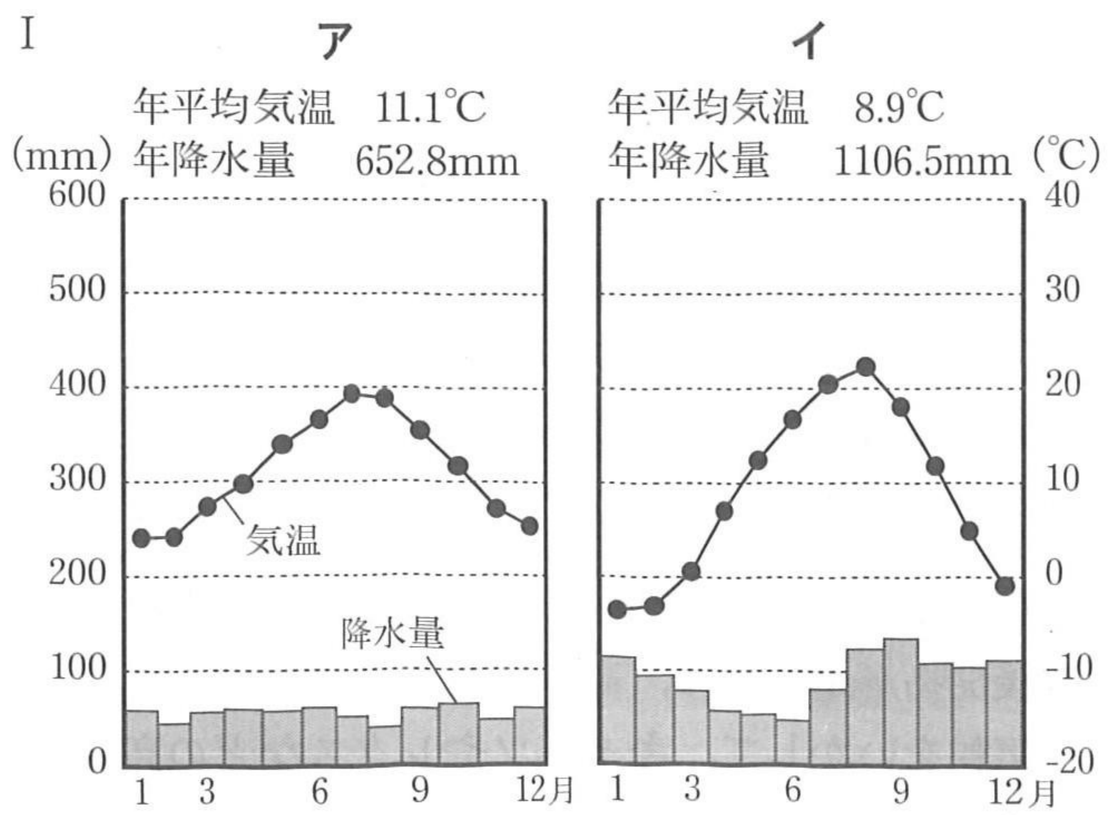
〔問２〕 次の表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▨ で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，1980年，2000年，2016年における人口，国内総生産，発電量，輸出総額及び輸出額上位３位の品目についてまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれの国に当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

		人口（千人）	国内総生産（百万ドル）	発電量（億kWh）	輸出総額（百万ドル）	輸出額上位３品目（左から１位，２位，３位）
ア	1980年	56434	475663	1857	77667	機械類，自動車，衣類
	2000年	57294	1141759	2766	239932	機械類，自動車，衣類
	2016年	59430	1869117	2898	461529	機械類，自動車，医薬品
イ	1980年	46720	33528	144	6505	米，野菜・果実，天然ゴム
	2000年	62958	126392	960	68819	機械類，魚介類，衣類
	2016年	68864	411755	1913	213593	機械類，自動車，プラスチック
ウ	1980年	14695	173472	961	22114	小麦，石炭，肉類
	2000年	19066	408601	2102	63766	石炭，機械類，原油
	2016年	24126	1304420	2566	189630	鉄鉱石，石炭，金(非貨幣用)
エ	1980年	121712	191125	1394	20132	機械類，コーヒー豆，鉄鉱石
	2000年	175288	652360	3489	55119	機械類，自動車，鉄鋼
	2016年	207653	1792800	5789	185235	大豆，機械類，肉類

（「世界国勢図会」2019/20年版ほかより作成）

〔問３〕 次のⅠの**ア**と**イ**のグラフは，略地図中に**X**と**Y**で示した，日本の札幌(北海道)とフランスの首都パリの**いずれか**の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。パリに当てはまるのは，Ⅰのグラフの**ア**と**イ**のうちのどちらか。また，Ⅱの文は，ある生徒が，そのように判断した理由をまとめたものの一部である。Ⅱの文中の［　　］に当てはまることばを，パリの気候に影響を与えていることがらにふれて，簡単に述べよ。

Ⅰ

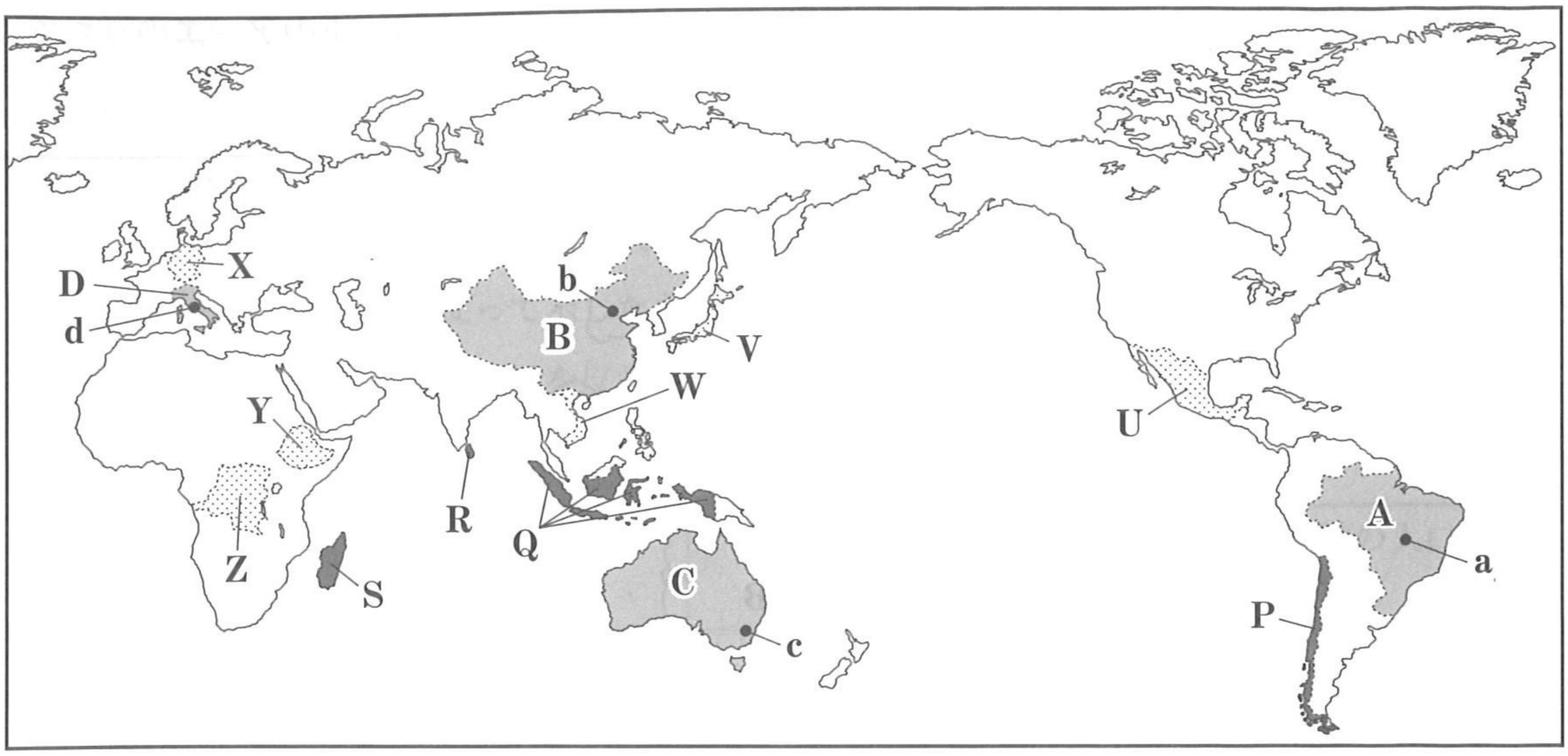


（「理科年表」2019年より作成）

Ⅱ

フランスの首都パリと日本の札幌の緯度を比較すると，パリのほうが高緯度に位置しているが，パリは，［　　］。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 略地図中に ▭ で示した **A** ～ **D** は，それぞれの州の中で米の生産量が最も多い国である。次のⅠの表の①～④は，略地図中の **A** ～ **D** の**いずれか**の国の，2019 年における人口密度，2016 年における一次エネルギー供給量と自給率，2017 年における穀物生産量とそのうちの米，小麦，とうもろこし及び大豆の生産量を示したものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の **A** ～ **D** のそれぞれの国の首都である **a** ～ **d** の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの表の①～④の国の首都の都市のグラフにそれぞれ当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

	人口密度（人 /km²）	一次エネルギー		穀物生産量（千トン）				大豆（千トン）
		供給量（万トン）	自給率（%）		米	小麦	とうもろこし	
①	200	15098	22.4	16241	1587	6966	6048	1020
②	149	295801	79.8	617930	212676	134334	259071	13149
③	25	28452	99.6	117784	12470	4324	97722	114599
④	3	12975	301.0	50049	807	31819	436	65

（「世界国勢図会」 2019/20 年版より作成）

Ⅱ

（「理科年表」 2019 年ほかより作成）

〔問２〕 次の表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，旧宗主国（かつてその国を植民地として支配していた国）と独立年，最も信者の多い宗教とその割合及びそれぞれの国の自然や産業などの様子についてまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれの国に当てはまるのは，次の表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

			自然や産業などの様子
ア	旧宗主国	スペイン	東部に山脈が連なり，標高6000mをこえる山も見られる。北部は乾燥帯，中部は温帯，南部は寒帯と多様な気候が見られる。鉱業が産業の中心で，銅やレアメタルのリチウムの産出量は世界有数である。水産業も盛んで，日本へさけやますなどを多く輸出している。
	独立年	1818年	
	宗教	カトリック	
	割合	70%	
イ	旧宗主国	フランス	熱帯から温帯に属し，中央の山地を境に気候が大きく異なる。東側は湿った風の影響を受けて雨が多く，西側は乾燥しやすい。12月から４月にかけて，暴風雨をともなうサイクロンが島を襲うことがある。アイアイなど，独自の進化をとげた動植物の宝庫である。
	独立年	1960年	
	宗教	伝統信仰	
	割合	52%	
ウ	旧宗主国	オランダ	造山帯上に国土が位置しているため，火山活動が活発で地震も多発している。高地を除き，ほぼ全土が熱帯気候で，一年中高温で雨が多い。農業では，米のほか，油やしやココやしなどの栽培が盛んで，鉱業では，石炭や原油，天然ガス，すずなどの産出量が多い。
	独立年	1945年	
	宗教	イスラム教	
	割合	87%	
エ	旧宗主国	イギリス	高原地帯は比較的過ごしやすいが，大部分が高温多湿の気候で，特に南西部はモンスーンの影響で一年中雨が多く降る。古くから「海のシルクロード」と呼ばれた東西貿易の拠点として栄えた。プランテーション農業で栽培される茶が世界的に有名である。
	独立年	1948年	
	宗教	仏教	
	割合	70%	

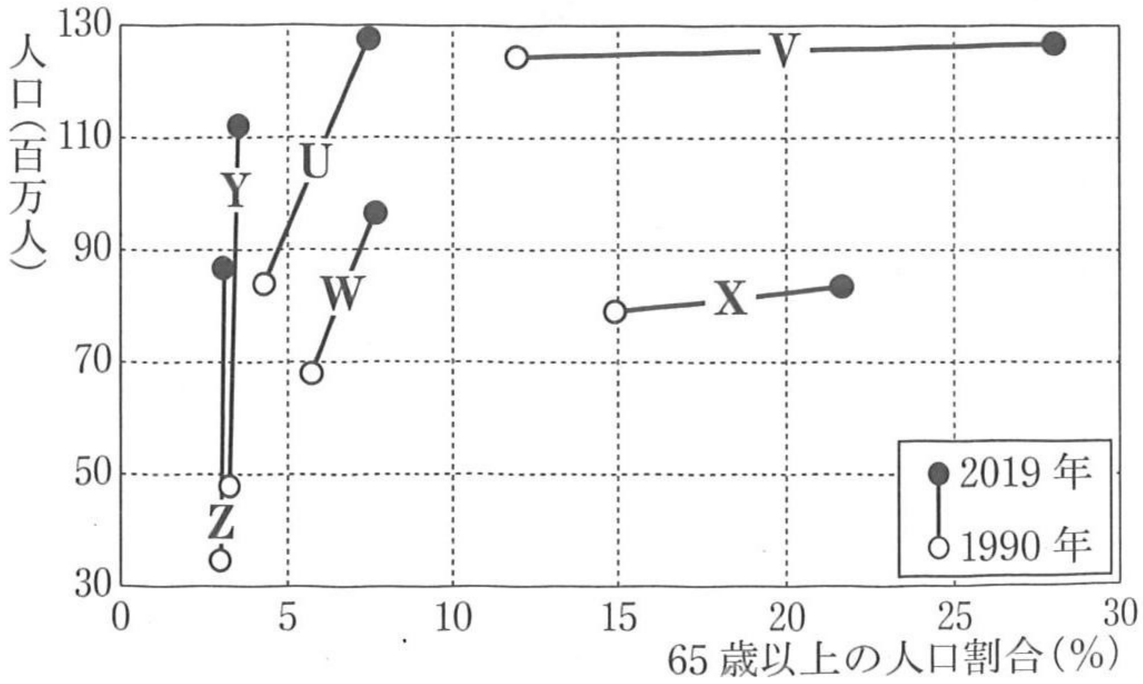
（「データブック オブ・ザ・ワールド」2019年版より作成）

〔問３〕 次のⅠの表は，略地図中に ▒ で示した**U**～**Z**の国の，2017年における一人当たり国民総所得を示したものである。Ⅱのグラフは，略地図中の**U**～**Z**の国の1990年と2019年における人口と65歳以上の人口割合の推移を示したものである。ⅠとⅡの資料から読み取れる，一人当たり国民総所得の少ない国に共通して見られる，1990年から2019年にかけての人口増加率と65歳以上の人口割合の特色について，解答用紙の書き出しに続けて，簡単に述べよ。

Ⅰ

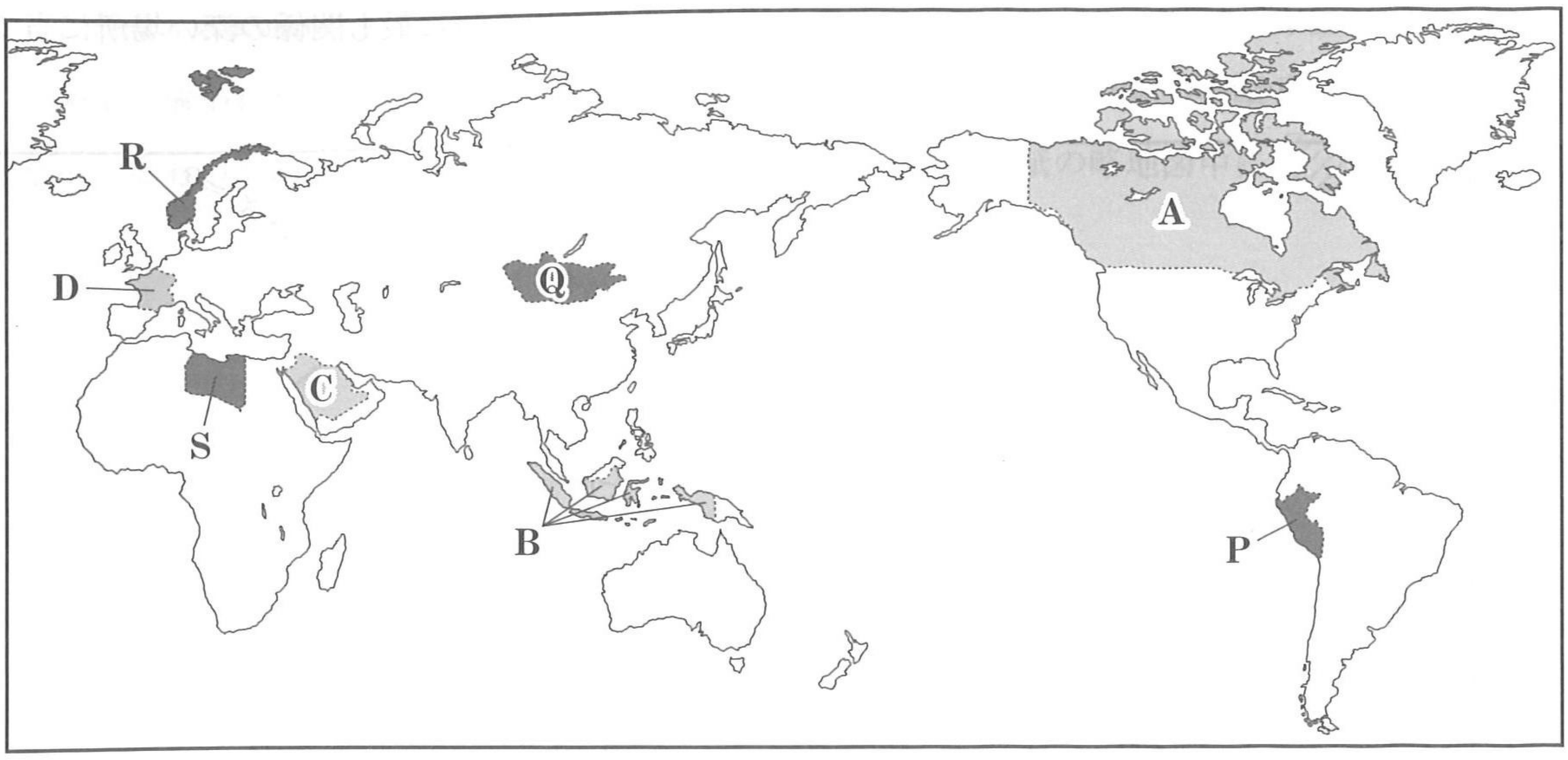
	国名	一人当たり国民総所得（ドル）
U	メキシコ	8688
V	日本	39561
W	ベトナム	2222
X	ドイツ	45923
Y	エチオピア	716
Z	コンゴ民主共和国	454

Ⅱ



（「世界国勢図会」2019/20年版より作成）

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの表の①～④は，略地図中に ▒ で示したA～Dの**いずれか**の国の，2019年における人口，1980年，2000年，2016年における発電量及び2016年における発電源別の内訳を示したものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，A～Dの**いずれか**の首都の年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの表の②に当てはまる国の首都のグラフは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

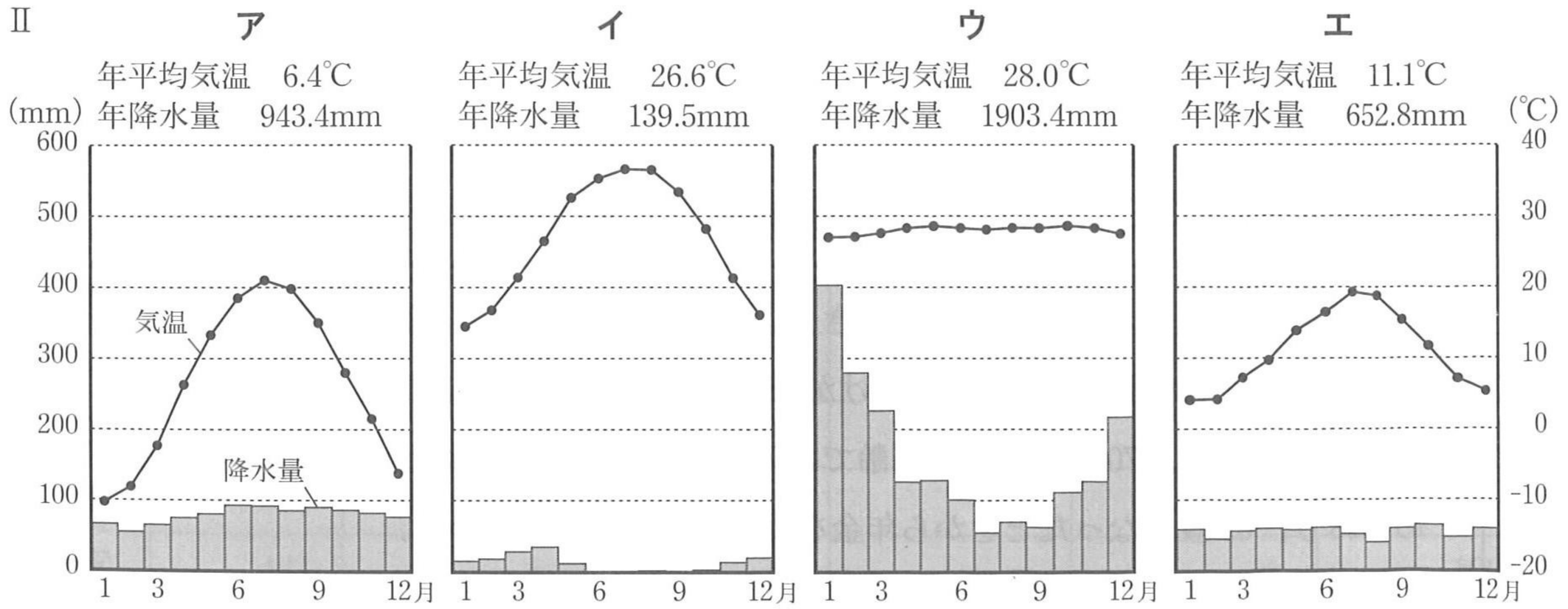
Ⅰ

	人口（千人）	発電量（億kWh）								
		1980年	2000年	2016年						
					水力	火力	原子力	風力	太陽光	地熱
①	37411	3734	6057	6674	3872	1451	1011	308	30	－
②	65130	2580	5400	5562	649	575	4032	214	82	0
③	34269	205	1262	3448	－	3448	－	－	0	－
④	270626	75	933	2486	194	2186	－	0	0	107

（注）－は皆無なことを示し，0はきわめて少なく単位に満たないことを示す。

（「世界国勢図会」2019/20年版より作成）

Ⅱ

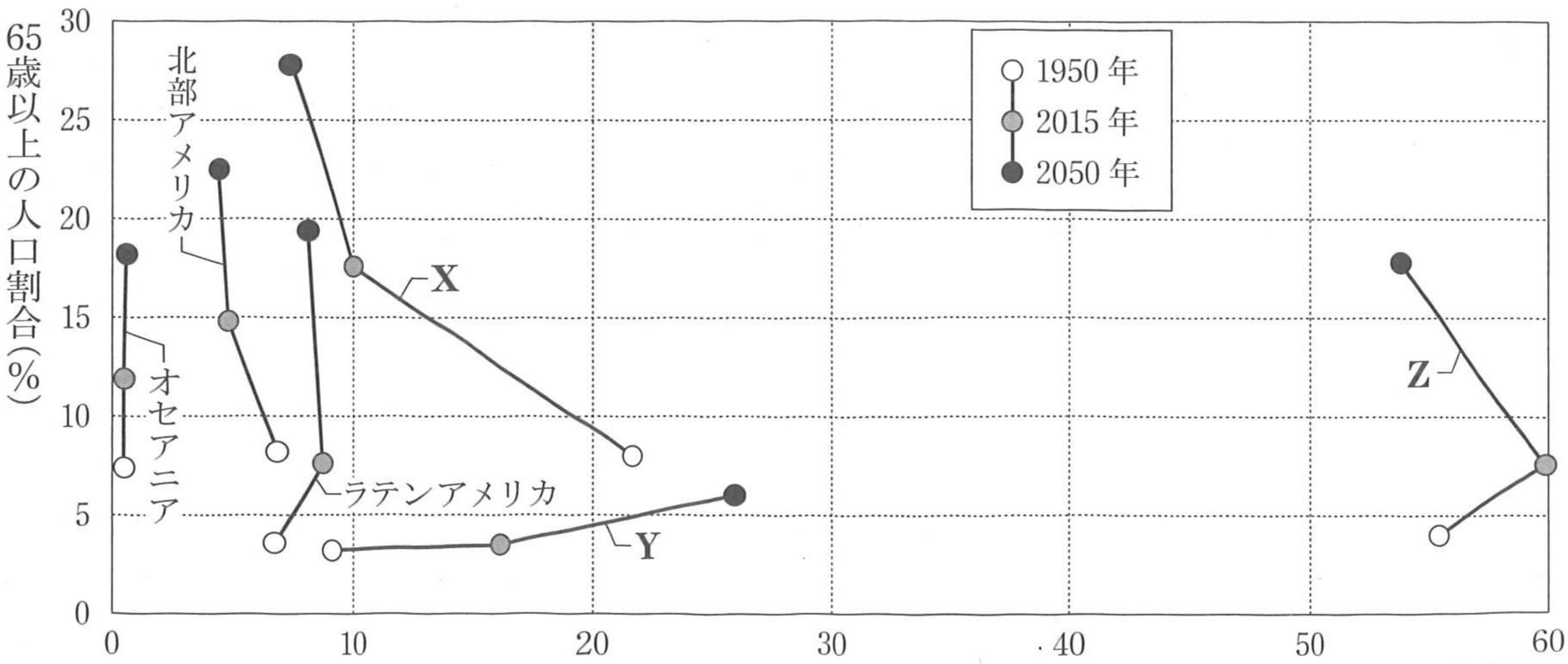


（「理科年表」2019年ほかより作成）

〔問２〕 次の表の**ア**～**エ**は，略地図中に■で示したＰ～Ｓの**いずれか**の国の，地形や気候などの自然及び民族や宗教，歴史などについてまとめたものである。略地図中のＰ～Ｓのそれぞれの国に当てはまるのは，次の表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

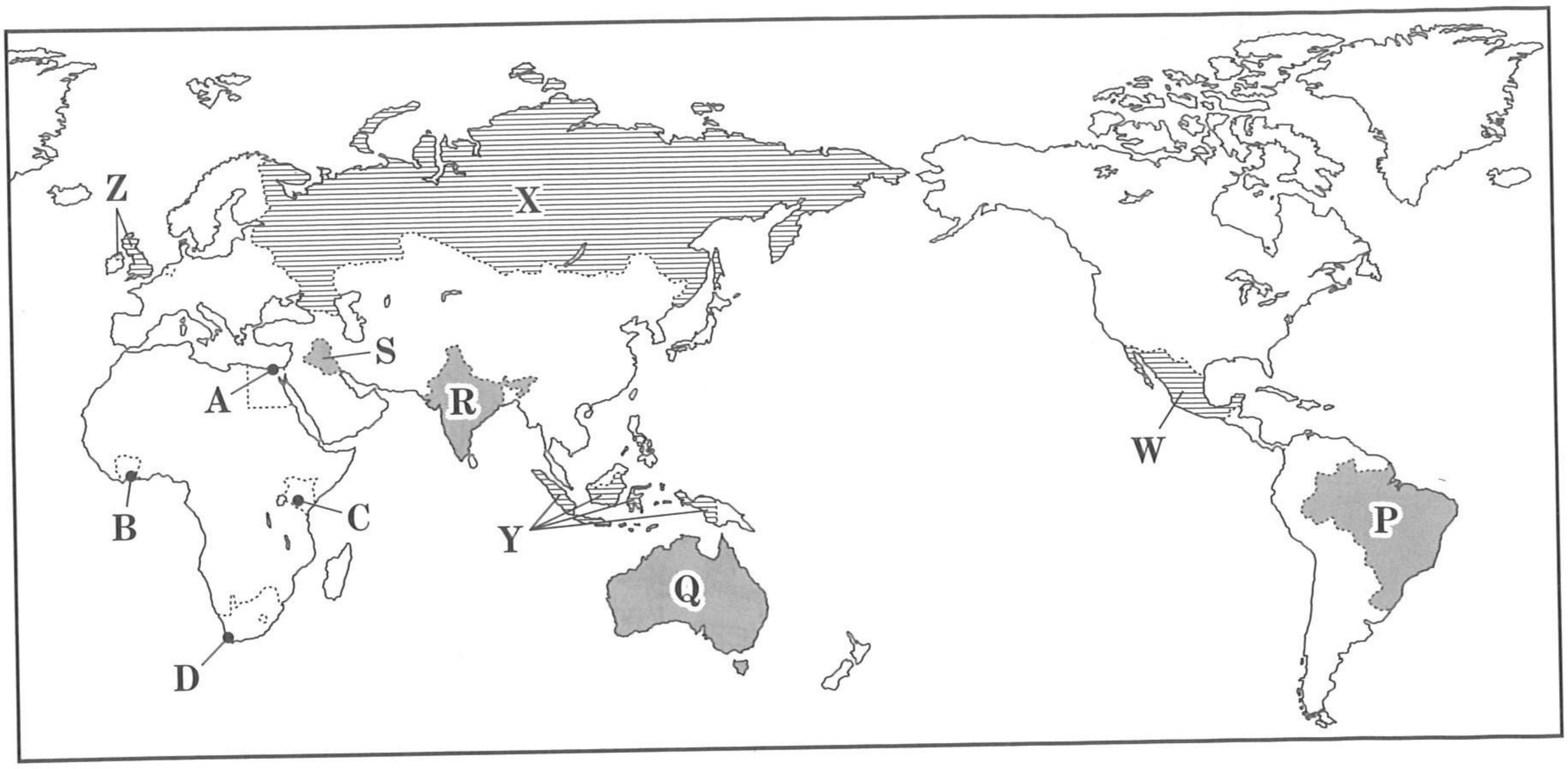
	地形や気候などの自然及び民族や宗教，歴史
ア	○国土の大部分はステップと呼ばれる草原で，南部にはゴビ砂漠がある。首都の標高は1300ｍほどで国土は全体的に標高が高い。一年を通して降水量が少なく，寒暖の差が大きい。 ○古くから遊牧民がいくつもの部族に分かれて集団生活を行っていた。13世紀には，諸部族を統一して広大な大帝国が築かれた。現在は都市化が進み，定住する人も増えている。
イ	○沿岸を流れる暖流と偏西風の影響を受け，高緯度に位置するわりには温暖である。海岸線には氷河によってつくられたフィヨルドと呼ばれる細く奥行きのある湾がいくつも見られる。 ○９世紀末に最初の統一王国が生まれ，11世紀にかけてバイキングの活動が活発化した。ゲルマン系言語が使われ，キリスト教のうちのプロテスタントの信者が大部分を占めている。
ウ	○国土の大半が乾燥帯で，人口の集中する海岸地域の一部以外は砂漠が広がる。1950年代に油田が発見され，現在，輸出のほとんどを原油が占めるモノカルチャー経済となっている。 ○古代にはローマ帝国の支配を受け，７世紀ごろからイスラム教勢力が進出してきて，現在は国民の90％以上がイスラム教徒である。政情が不安定で，内戦やテロなどが続いている。
エ	○海岸沿いは砂漠気候であるが，内陸部には標高が5000～6000ｍにもなる高地が見られ，気温の年変化が小さい高山気候となっている。標高に応じた作物の栽培が行われている。 ○インカ帝国などの独自の文明が栄えていたが，16世紀以降，スペインによって支配された。白人やメスチソなど多様な人種が共存し，キリスト教のうちのカトリックの信者が多い。

〔問３〕 次の図は，世界の六つの地域別の，1950年，2015年，2050年における総人口に占める65歳以上の人口割合と，世界の総人口に占める各地域の割合を示したもので，図中のＸ～Ｚは，アジア，アフリカ，ヨーロッパの**いずれか**の地域に当てはまる。アジア，アフリカ，ヨーロッパのそれぞれに当てはまるのは，図中のＸ～Ｚのうちのどれか。



注)北部アメリカは，アメリカ合衆国とカナダ。
ラテンアメリカは，カリブ海諸国，中央アメリカ及び南アメリカ。
（国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」2019年版より作成）

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

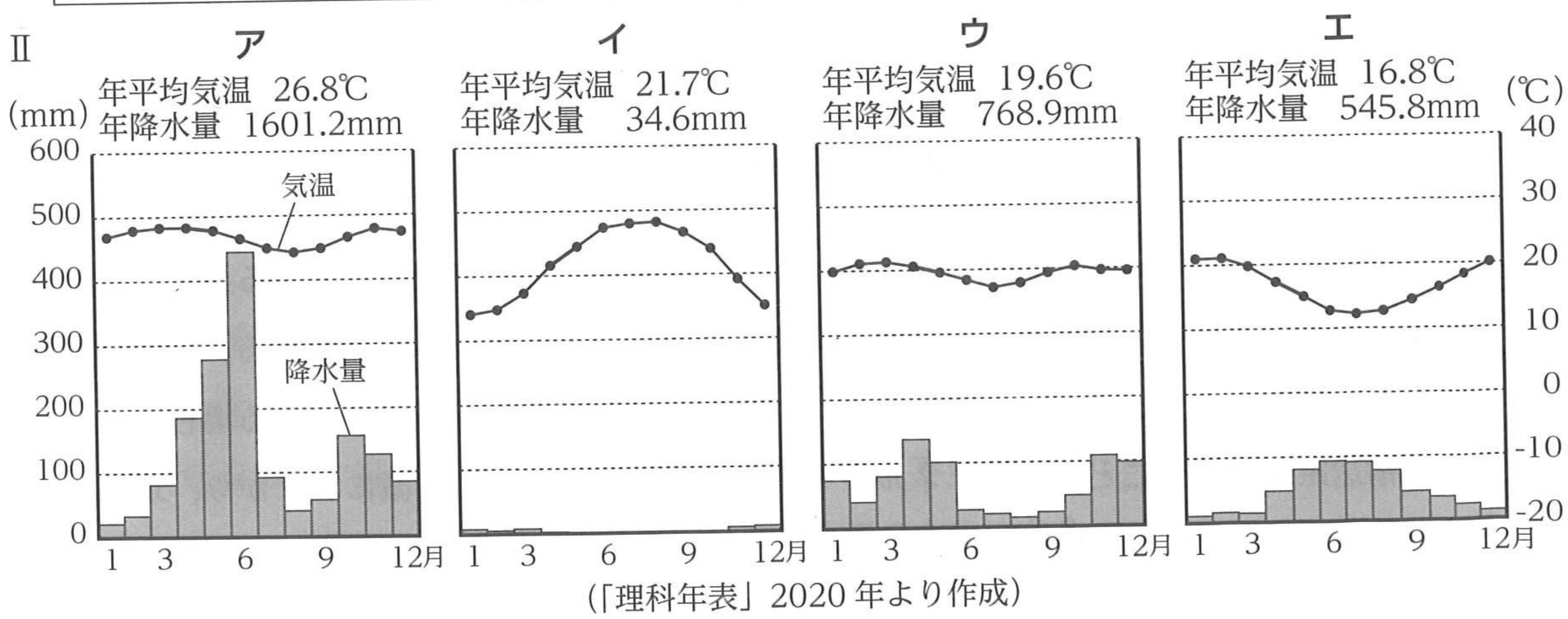


〔問１〕 次のⅠの文章は，略地図中の **A** ～ **D** の**いずれか**の都市が位置している国についてまとめたものである。Ⅱのグラフは，**A** ～ **D** の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている国に位置している都市に当てはまるのは，略地図中の **A** ～ **D** のうちのどれか。また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

国土の大半が砂漠（さばく）におおわれているが，国内を流れる世界で最も長い川が定期的に起こす洪水によって肥沃（ひよく）な土が運ばれ，この河川の流域に古代文明が花開いた。19 世紀にイギリスの支配下に入り，その後，緯線と経線にもとづいて直線的な国境線が定められた。かつて綿花を単一栽培するプランテーションがつくられ，ここで生産される綿花は，高級品として世界的に流通しているが，近年，他国の低価格な綿花におされている。現在の外貨獲得の中心は，海外出稼ぎ労働者からの送金や観光収入，スエズ運河の通行料収入，原油や天然ガスの輸出などとなっている。

Ⅱ



（「理科年表」2020 年より作成）

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した **P** ～ **S** の**いずれか**の国の，2017 年における牛，豚，羊の飼育頭数及び自然や産業，社会の様子についてまとめたものである。略地図中の **P** ～ **S** のそれぞれの国に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	家畜飼育頭数(万頭)			自然や産業，社会の様子
	牛	豚	羊	
ア	2618	249	7213	○イギリス領であったことから英語が公用語で，国旗の一部にイギリスの国旗であるユニオンジャックが使われている。 ○かつて白人以外の移民を制限する白豪主義が行われていたが，現在は，先住民と共存する多文化社会を目指している。
イ	18510	880	6307	○夏は海洋から吹く季節風(モンスーン)で雨季に，冬は乾季になる。年降水量の多い地域では，稲作が盛んである。 ○アメリカ合衆国の西部との時差がほぼ12時間あり，英語を話せる技術者が多いことから，近年，ICT 産業が発達している。
ウ	190	－	663	○二つの大河が北西から南東に流れ，その流域には地味の豊かな土壌が広がるが，それ以外は乾燥地帯が大部分を占める。 ○20世紀に豊かな鉱産資源を背景に工業化を進めたが，現在も鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済となっている。
エ	21490	4110	1798	○多様な人種で構成され，20世紀初頭からこの国に移住した日本人の子孫である日系人も，150万人以上いるといわれる。 ○近年，さとうきびなどを主原料とするバイオ燃料の生産が伸びているが，農地開発による森林伐採が問題となっている。

(「世界国勢図会」2019/20年版より作成)

〔問3〕 次のⅠの表の**ア**～**エ**は，略地図中に▤で示した**W**～**Z**の**いずれか**の国の，2016年における一次エネルギーの生産量と輸出量，2018年における輸出額が多い上位3位までの貿易相手国及び輸出品目を示したものである。Ⅱの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の**W**～**Z**のうちのどれか。また，Ⅰの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

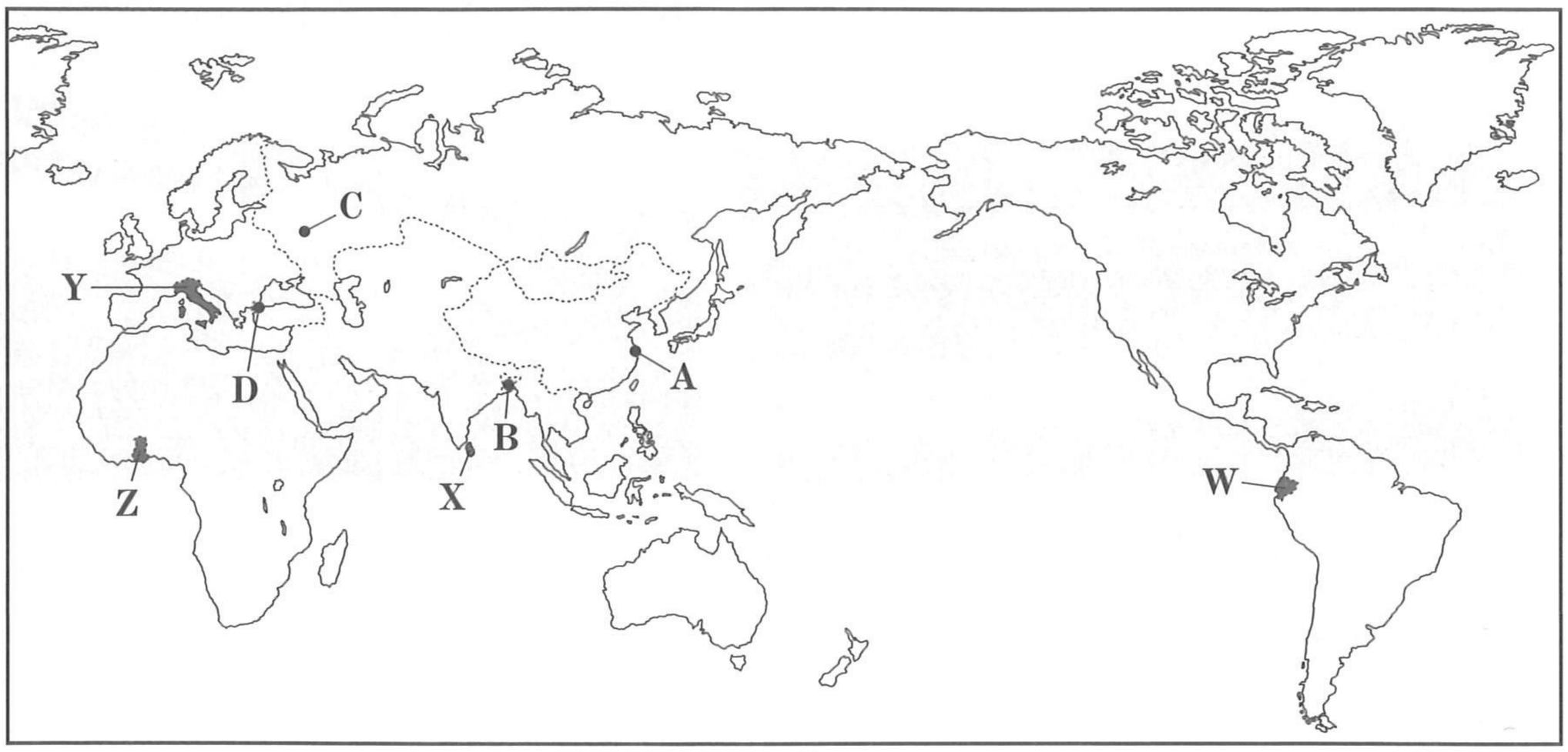
	一次エネルギー(百万t)		輸出額が多い上位3位までの相手国と品目及びその割合(%)			
	生産量	輸出量		1位	2位	3位
ア	1374	648	相手国	中華人民共和国 12.4	オランダ 9.6	ドイツ 7.6
			品目	原油 28.6	石油製品 17.3	鉄鋼 5.4
イ	434	255	相手国	中華人民共和国 15.1	日本 10.8	アメリカ合衆国 10.2
			品目	石炭 11.4	パーム油 9.2	機械類 8.2
ウ	120	70	相手国	アメリカ合衆国 13.4	ドイツ 9.6	オランダ 6.8
			品目	機械類 21.2	自動車 10.9	金(非貨幣用) 6.6
エ	180	75	相手国	アメリカ合衆国 76.5	カナダ 3.1	中華人民共和国 1.6
			品目	機械類 35.1	自動車 25.6	原油 5.9

(「データブック オブ・ザ・ワールド」2020年版より作成)

Ⅱ

この国の一次エネルギー生産量に占める輸出量の割合は50％を超えているが，その一因として，この国が面している海洋の海底から次々と発見され，1970年代以降開発が進んだ油田の存在が考えられる。また，輸出額上位3品目の割合の合計は約40％で，かつて，「世界の工場」と呼ばれた総合的な先進工業国としての特徴が読み取れる。

2　次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

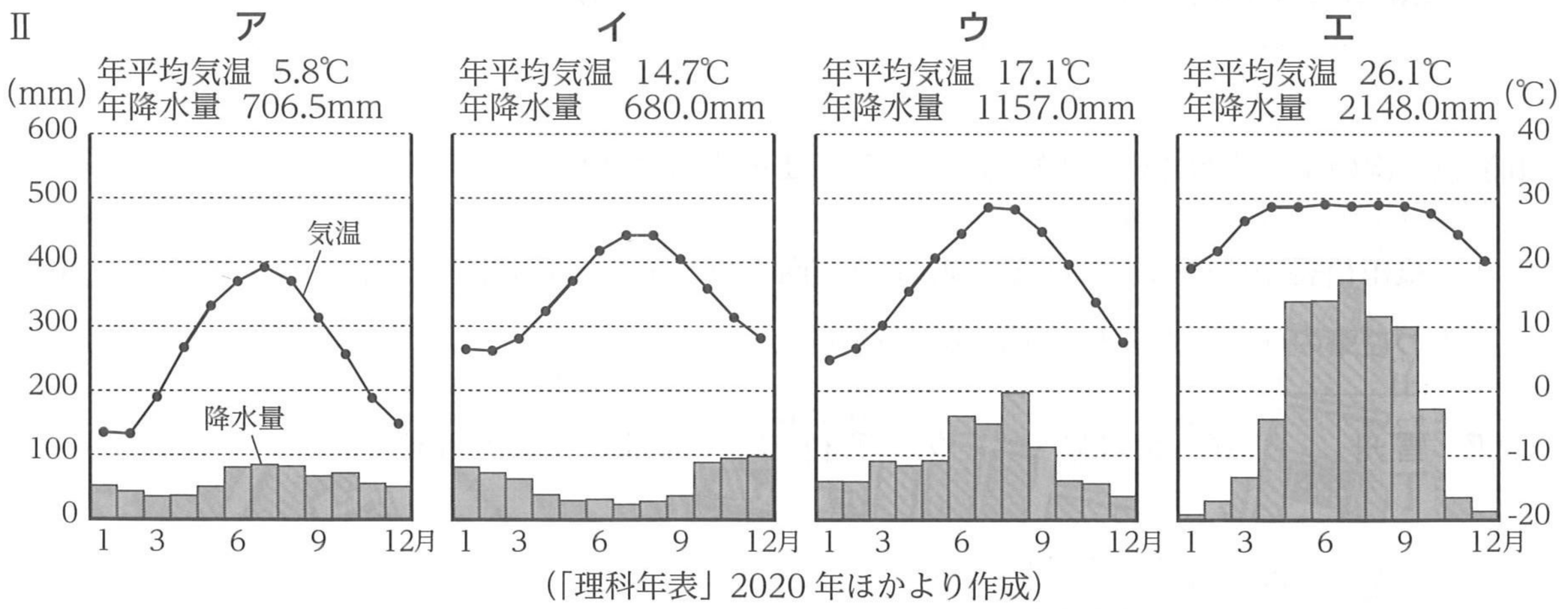


〔問１〕　次のⅠの文章は，略地図中の **A** ～ **D** の**いずれか**の都市について述べたものである。Ⅱのグラフは，**A** ～ **D** の**いずれか**の都市の年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，Ⅱのグラフの**ア**～**エ**のうちのどれか。また，略地図中の **A** ～ **D** のうちのどれか。

Ⅰ

かつてはコンスタンティノープルと呼ばれていた都市で，古くからキリスト教の重要な教会が置かれていたが，15 世紀にオスマン帝国に征服されてその首都となり，以後はイスラム世界の政治，文化の中心地として発展した。現在，国の首都ではないが，人口は 1000 万人をこえ，国内最大の都市である。2020 年の夏季オリンピック招致を，東京と争った都市でもある。

Ⅱ



（「理科年表」2020 年ほかより作成）

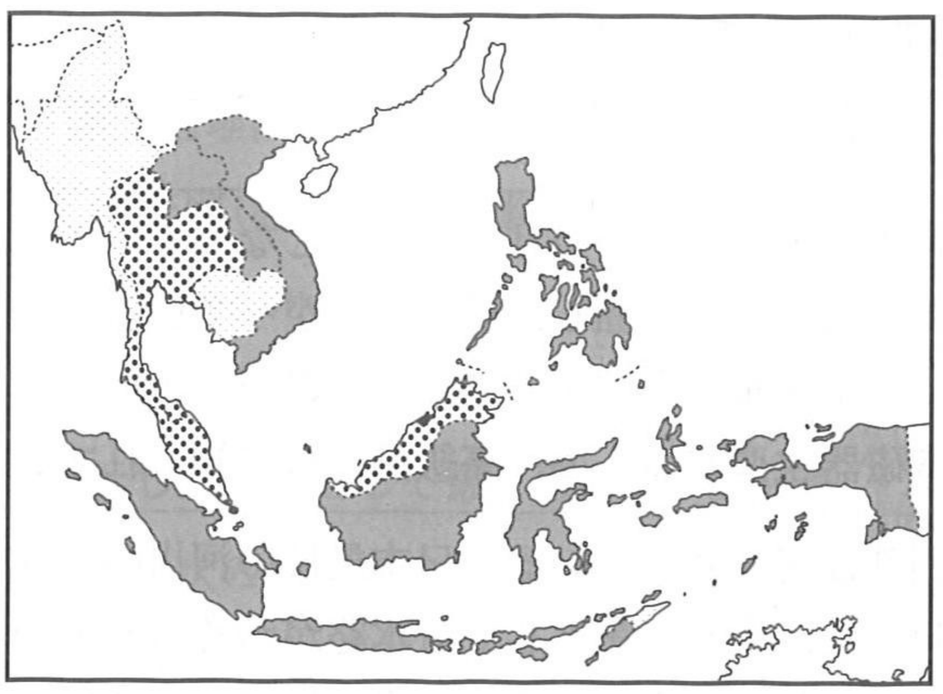
〔問２〕　次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した **W** ～ **Z** の**いずれか**の国の，2017 年における穀物生産量，米生産量及び農業や特産物，主な料理の様子などについてまとめたものである。略地図中の **W** ～ **Z** のそれぞれの国に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	穀物生産量（千トン）	米生産量（千トン）	農業や特産物，主な料理の様子など
ア	16241	1587	主に国土の南部に農業地域が広がる。小麦の栽培が盛んで，パンのほかパスタなどの料理に使われている。ぶどうの栽培も盛んでワインの生産量も多い。また，米にチーズを加えたリゾットも有名である。
イ	3083	721	世界有数のカカオ豆の産地で，主に南部の森林地帯で栽培されている。キャッサバやヤムいもなどのいも類の栽培も盛んで，いも類の粉を湯で練って餅のようにしたフフと呼ばれる料理が広く食されている。
ウ	2538	1067	熱帯の気候に適したバナナの栽培が盛んで，バナナの輸出量は世界第１位である。水産業も盛んで，えびや貝などを使ったスープ料理が知られている。国名は，「赤道」という言葉が由来となっている。
エ	1823	1621	かつての国名であるセイロンで知られる紅茶が特産物で，プランテーションで栽培され，高級品として多くの国に輸出されている。料理ではカレーが有名で，米と混ぜながら手で食べるのが基本である。

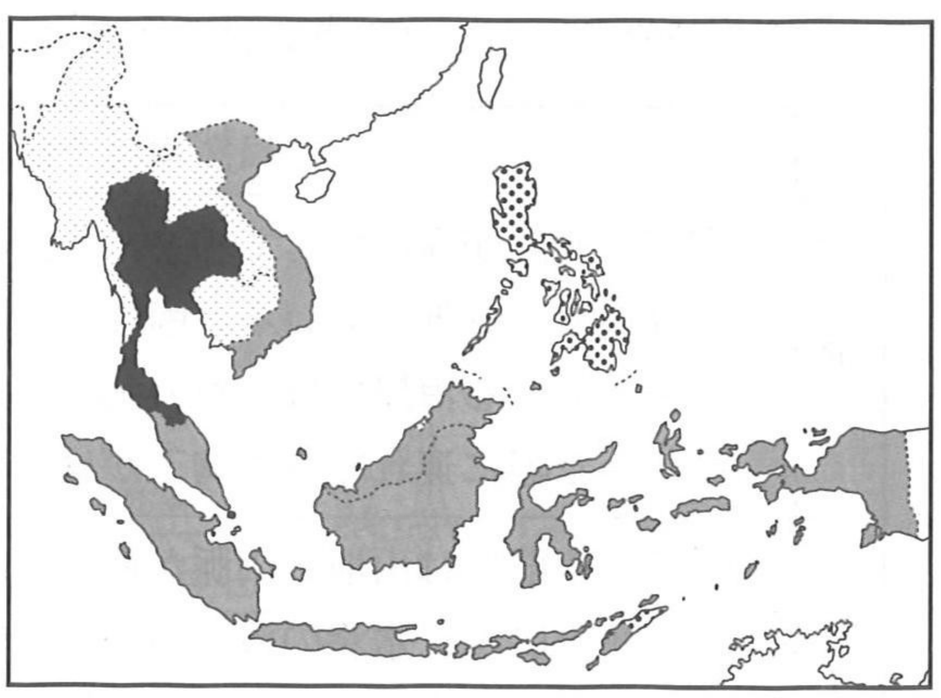
（「世界国勢図会」2019/20 年版より作成）

〔問３〕 次のⅠの略地図は，東南アジアに属している各国の，2017 年における国民一人当たり国民総所得を示したものである。Ⅱの略地図は，2018 年における日本と東南アジアに属している各国との貿易収支を示したものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，下の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



Ⅱ



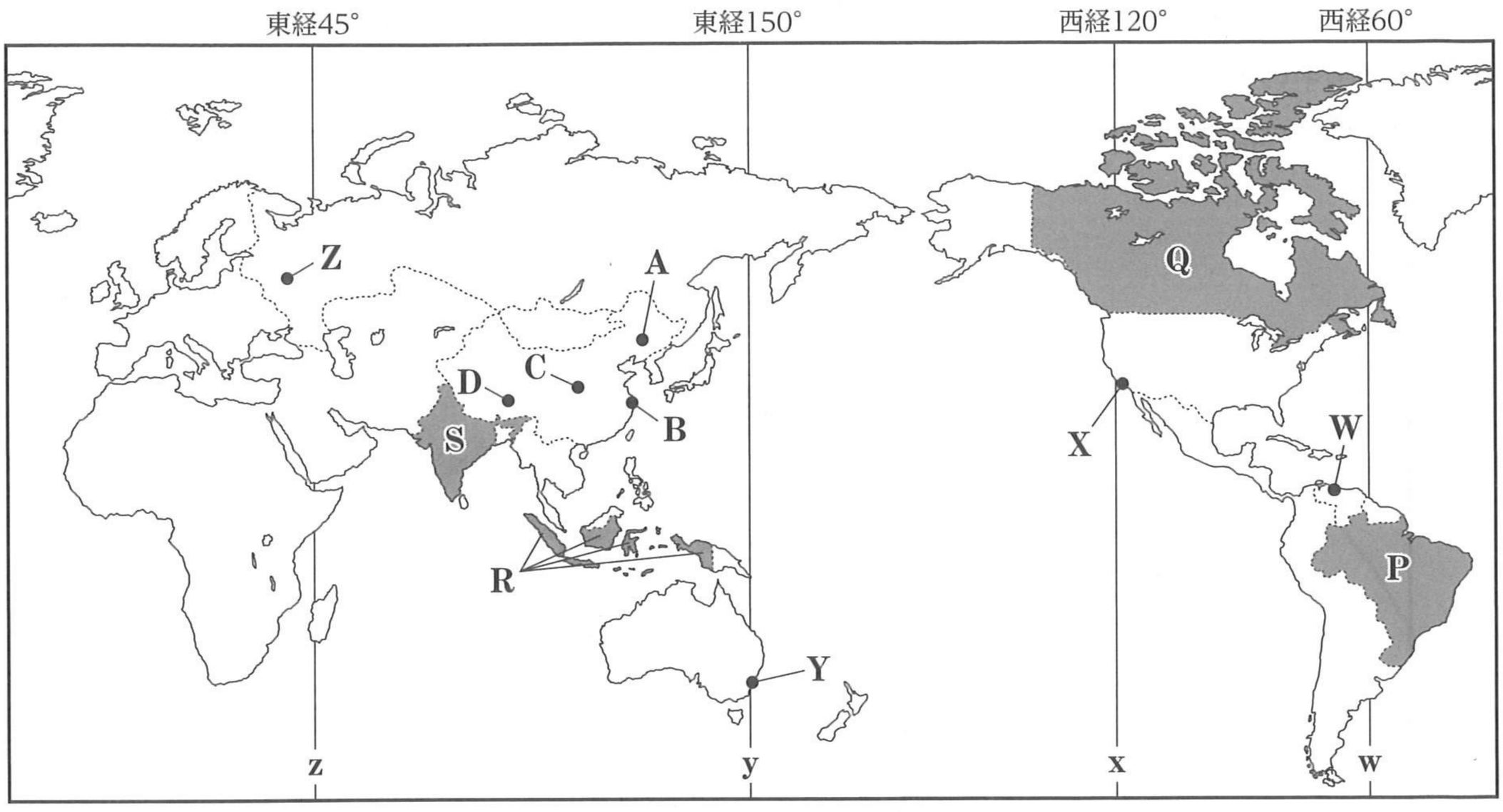
（「データブック　オブ・ザ・ワールド」2020 年版より作成）

Ⅲ

かつて，スペインやアメリカの支配下に置かれたことがあるため，キリスト教の信者の割合が高く，英語が公用語となっている。2017 年におけるこの国の人口は約１億 500 万人，国民総所得は約 3770 億ドルで，2018 年における日本からこの国への輸出額は約１兆 2444 億円，日本のこの国からの輸入額は約１兆 1520 億円である。

ア　インドネシア　　**イ**　タイ　　**ウ**　マレーシア　　**エ**　フィリピン

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

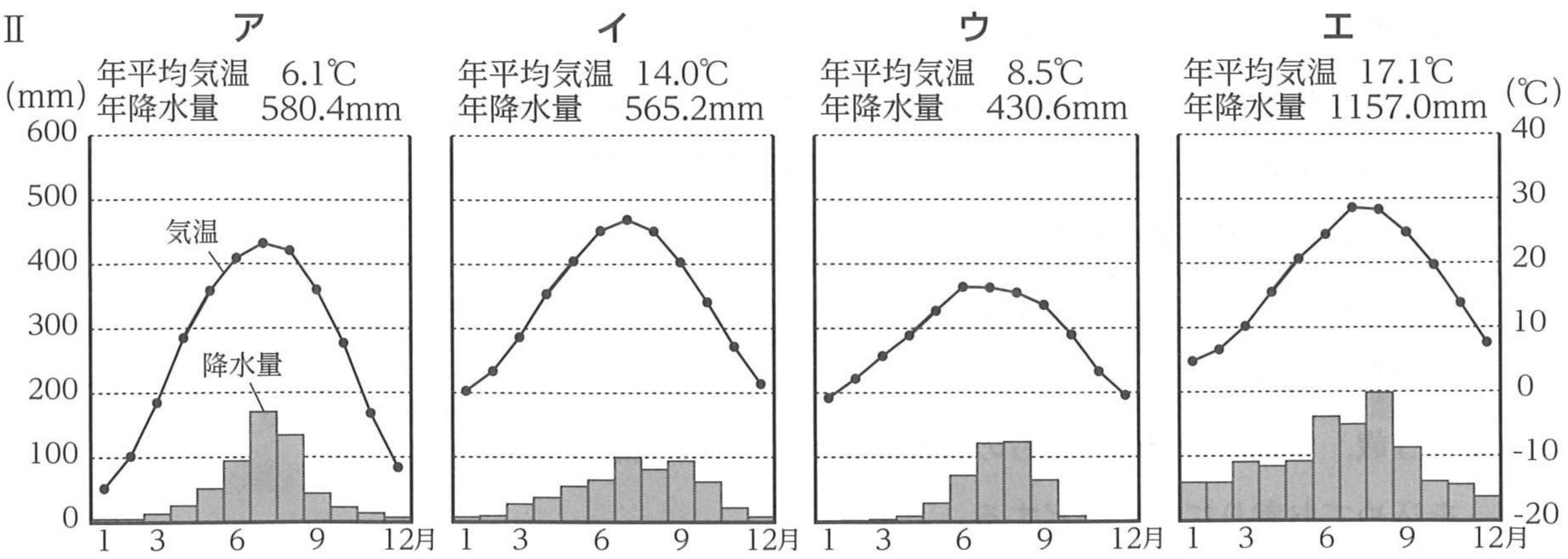


〔問１〕 次のⅠの文章は，略地図中に**A**～**D**で示した，チャンチュン(長春)，シャンハイ(上海)，シーアン(西安)，ラサ(拉薩)の**いずれか**の都市の様子について述べたものである。Ⅱのグラフは，**A**～**D**の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，略地図中の**A**～**D**のうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

チベット語で「神の地」という意味の言葉がもとになっているチベット仏教の聖地で，チベット自治区の中心都市である。チベット仏教の総帥であるダライ・ラマが住んでいたポタラ宮やトゥルナン寺(ジョカン寺)などが世界文化遺産に登録されていて，多くの観光客が訪れる。周辺には，標高4000 m以上の高原が広がり，「世界の屋根」と呼ばれていて，この都市も標高3700 mの高地にあるが，日照時間が長いため，「太陽の町」という別称がある。

Ⅱ



(「理科年表」2020年版より作成)

〔問２〕 次のⅠの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**Ｐ**～**Ｓ**の**いずれか**の国の，2017年における農林水産業就業人口と対総就業人口比，2016年における農地面積と森林面積及びそれぞれの国土面積に占める割合を示したものである。Ⅱの文章は，Ⅰの表の**ア**～**エ**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅱの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の**Ｐ**～**Ｓ**のうちのどれか，また，Ⅰの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

	農林水産業就業人口（千人）	対総就業人口比（%）	農地面積（千ha） 耕地・樹園地	農地面積（千ha） 牧場・牧草地	森林面積（千ha）	国土面積に占める割合（%） 農地	国土面積に占める割合（%） 森林
ア	286	1.5	48410	14261	347022	6.3	34.8
イ	8696	9.5	87546	196000	492554	33.3	57.8
ウ	38000	30.8	46000	11000	90326	29.8	47.2
エ	218377	44.5	169463	10258	70860	54.7	21.6

（「世界国勢図会」2019/20年版より作成）

Ⅱ

人口は日本の約2.1倍，国土面積は日本の約５倍の国で，造山帯に含まれるため地震が多発しており，津波などによって大きな被害を受けることもある。農業では稲作が中心で，とうもろこしやキャッサバ，バナナなどの生産量も多い。森林面積が農地面積よりも1.5倍以上広く，農地面積と森林面積を合計した面積が，国土面積のおよそ４分の３を占めている。

〔問３〕 次の文章は，たろうさんが，はなこさんに宛てて，新年を迎えた１月１日に送った電子メールの内容を示したものである。たろうさん，はなこさん，しのぶさんの３人は，それぞれ略地図中の**Ｗ**～**Ｚ**の**いずれか**の都市に住んでいる。たろうさん，はなこさん，しのぶさんの３人が住んでいる都市の組み合わせとして適切なのは，下の**ア**～**エ**のうちのどれか。なお，**Ｗ**～**Ｚ**の都市は，それぞれ略地図中の**ｗ**～**ｚ**の経線を標準時子午線としており，サマータイムは考えないものとする。

はなこさん，新年あけましておめでとうございます。そちらは今ちょうど新年を迎えたところですよね。こちらは新年を迎えてから７時間が経ち，これから朝食をとるところです。たった今，しのぶさんからメールが来て，しのぶさんのところでは，１月１日になるまで，まだ４時間あるそうです。お互い離れ離れですが，メールで連絡をとりあいましょう。そして，今年は，いつか３人で会えるといいですね。

たろうより

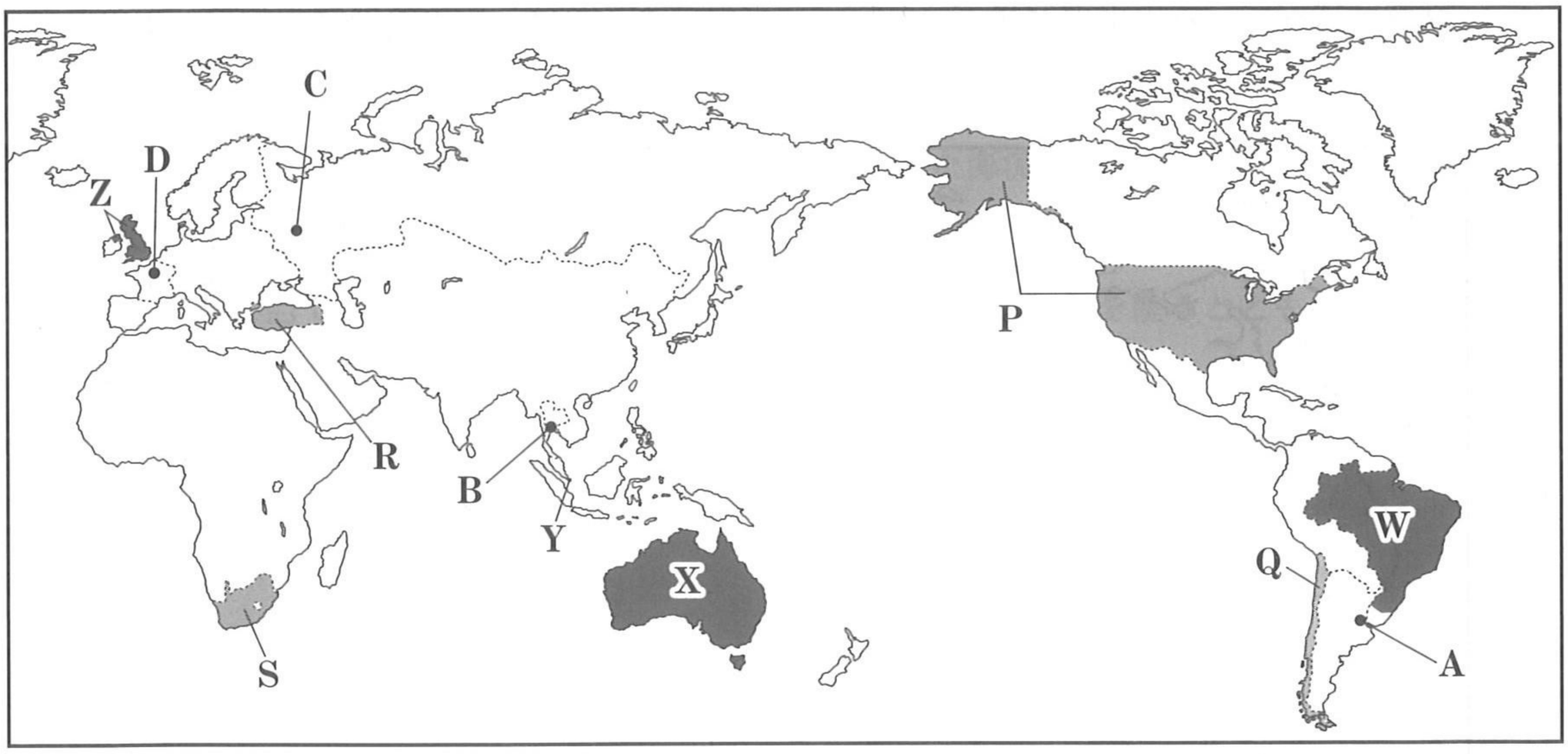
ア　たろうさん…**W**，　はなこさん…**Z**，　しのぶさん…**Y**

イ　たろうさん…**X**，　はなこさん…**W**，　しのぶさん…**Z**

ウ　たろうさん…**Y**，　はなこさん…**Z**，　しのぶさん…**W**

エ　たろうさん…**Z**，　はなこさん…**W**，　しのぶさん…**X**

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

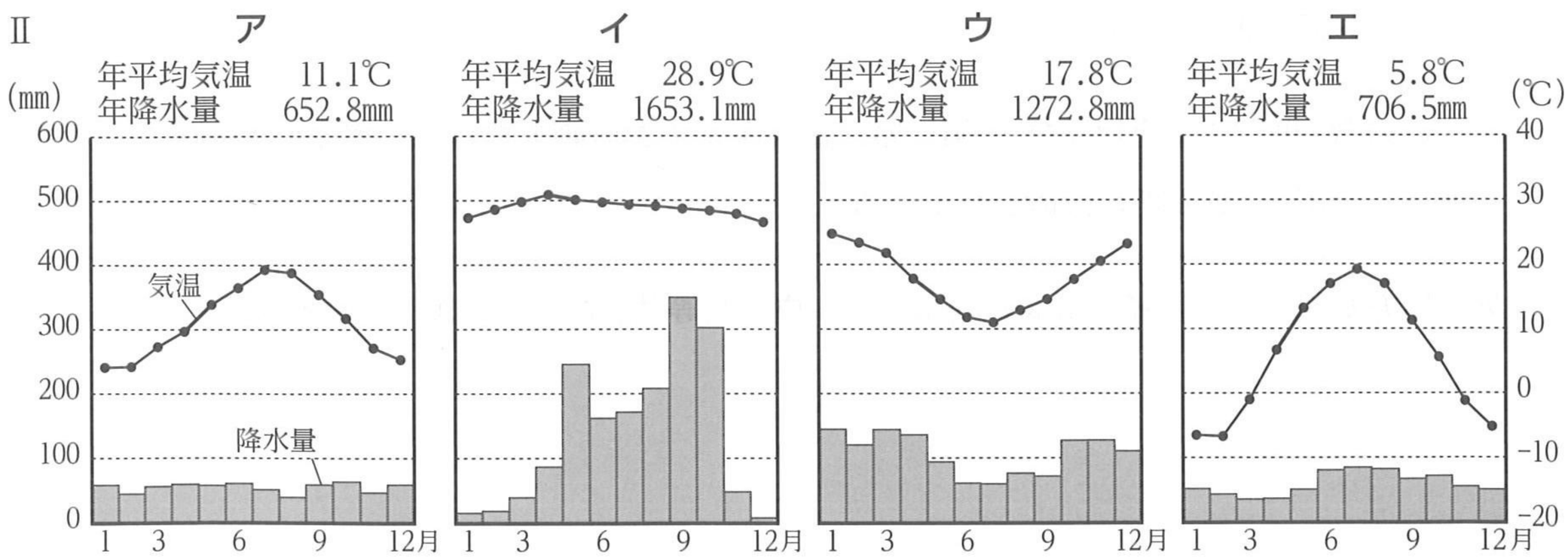


〔問１〕 次のⅠの文章は，東京から **A** ～ **D** の**いずれか**の都市に飛行機で移動した際の時間についてまとめたものである。Ⅱのグラフは，略地図中に **A** ～ **D** で示した**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，略地図中の **A** ～ **D** のうちのどれか。また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。ただし，**A** の都市は西経 45 度，**B** の都市は東経 105 度，**C** の都市は東経 45 度，**D** の都市は東経 15 度，東京は東経 135 度の経線を標準時子午線としており，サマータイムは考えないものとする。

Ⅰ

東京を午前 10 時 40 分に出発した。現地に到着するまでの所要時間は 10 時間 10 分で，到着したときの現地の時刻は同じ日の午後２時 50 分だった。

Ⅱ



（「理科年表」2020 年版より作成）

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した **P** ～ **S** の**いずれか**の国の，2017 年におけるぶどうの生産量，農業などの様子についてまとめたものである。略地図中の **S** に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

	ぶどうの生産量(万t)	農業などの様子
ア	420	○外交については，欧米との協調関係を基本とし，EU(ヨーロッパ連合)への加盟をめざしている。 ○ぶどうやトマトなどの他，綿花や茶，大麦などの生産量も多い。
イ	203	○鉱業，農業，工業を経済の３本柱とし，レアメタルの産出量が多い。 ○ぶどうやグレープフルーツなどの果実の他，小麦やとうもろこし，さとうきびなどの栽培が行われている。
ウ	200	○産業の中心は鉱業であり，銅鉱の産出量は世界第１位である。 ○ぶどうやりんごなどの生産量が多い他，長い海岸線を有することもあり，水産業が盛んである。
エ	668	○それぞれの土地に適した農作物の栽培が大規模に行われており，ぶどうなどの果実の栽培は南西部などで盛んである。 ○大豆，とうもろこしの生産量は世界第１位である。

(「データブック　オブ・ザ・ワールド」2020年版より作成)

〔問３〕 次のⅠの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**W**～**Z**のブラジル，オーストラリア，シンガポール，イギリスの**いずれか**の国の，1990年と2017年における工業付加価値額，2018年における輸出額の上位５位の品目を示したものである。Ⅱの文章は，Ⅰの表の**ア**～**エ**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅱの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の**W**～**Z**のうちのどれか。また，Ⅰの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

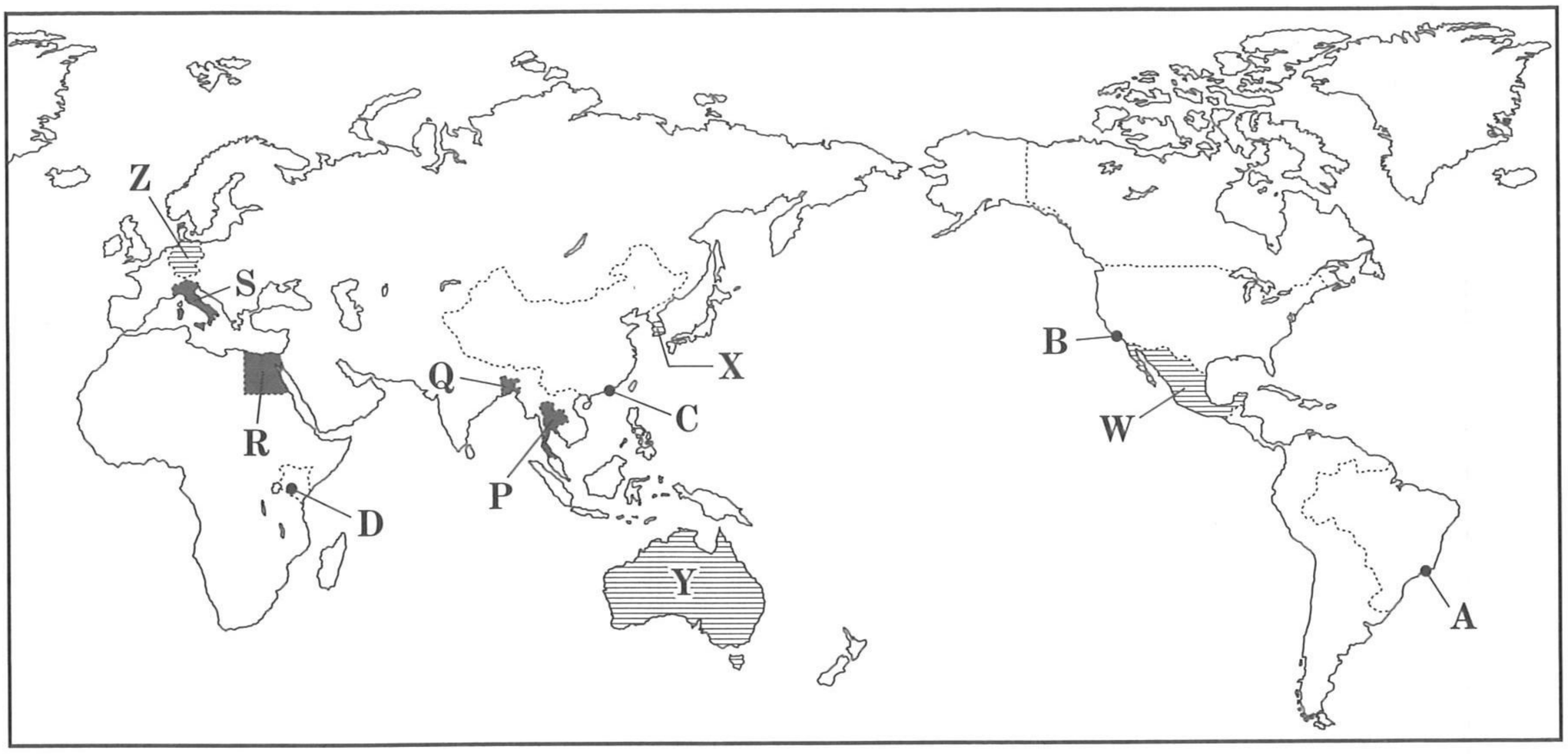
	工業付加価値額(億ドル)		輸出額の上位５位の品目				
	1990年	2017年	１位	２位	３位	４位	５位
ア	112	799	機械類	石油製品	精密機械	化学薬品	プラスチック
イ	3050	4729	機械類	自動車	金(非貨幣用)	医薬品	原油
ウ	1517	3769	大豆	原油	鉄鉱石	機械類	肉類
エ	897	3126	石炭	鉄鉱石	金(非貨幣用)	肉類	機械類

(「データブック　オブ・ザ・ワールド」2020年版より作成)

Ⅱ

1965年の独立以来，国際的な貿易の拠点として発展した。現在では付加価値の高い電子機器などの機械類や医薬品などの製造が盛んである。1990年から2017年にかけての工業付加価値額の増加率は，Ⅰの表の４か国中で最も高くなっている。

2　次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

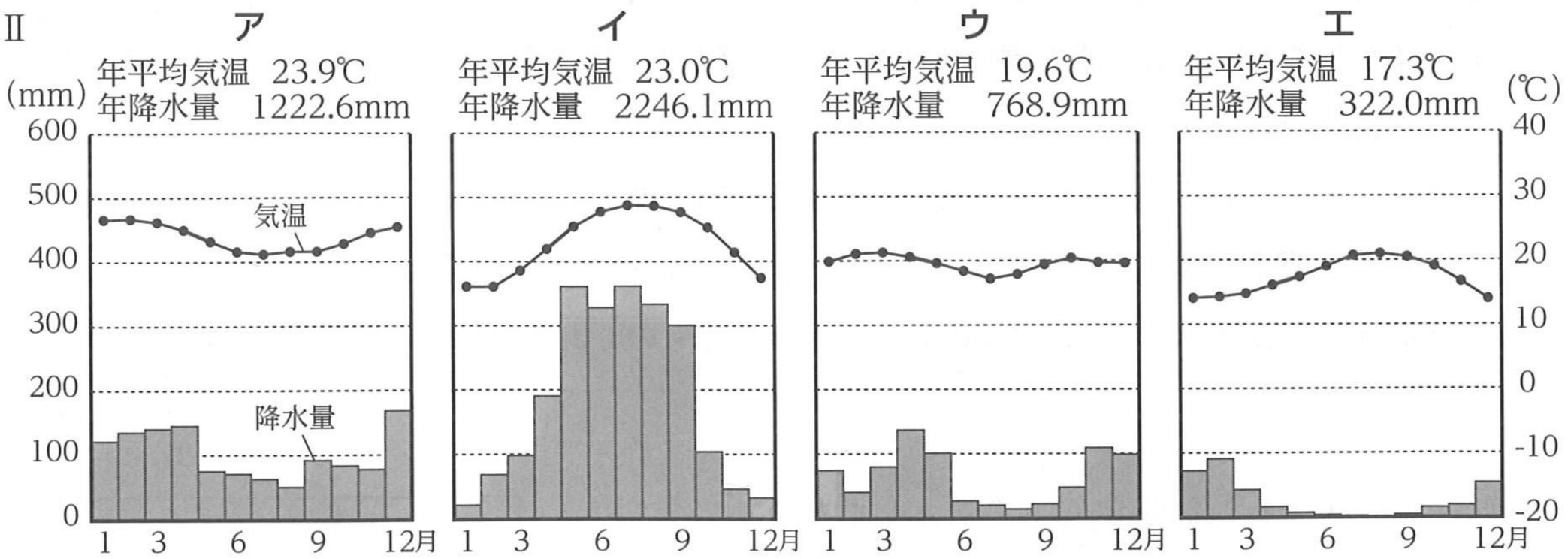


〔問１〕　次のⅠの文章は，略地図中の **A** ～ **D** の**いずれか**の都市の様子について述べたものである。Ⅱのグラフは，**A** ～ **D** の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，略地図中の **A** ～ **D** のうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

温暖湿潤気候(温帯湿潤気候)に属しているが，緯度が低いので平均気温は温帯の中では高めで，年降水量も多い。アヘン戦争の結果，イギリスの植民地となったが，1997 年にイギリスから返還され，一国二制度のもと資本主義体制が維持されて世界の金融の中心地の一つとして繁栄した。近年，民主化をめぐる様々な事件が起こっており，その動向が注目されている。

Ⅱ



(「理科年表」2020 年より作成)

〔問２〕　次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した **P** ～ **S** の**いずれか**の国の，2018 年における米の生産量と国民一人当たり国民総所得，米の生産やその他の自然や産業の様子などについてまとめたものである。略地図中の **P** ～ **S** のそれぞれに当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	米 生産量 (万ｔ)	一人当たり 国民総所得 (ドル)	米の生産やその他の自然や産業の様子
ア	3219	6925	○世界有数の米生産国であるとともに，近年は灌漑施設の整備，二期作の普及などで生産量が増大しており，米が大量に海外に輸出されている。 ○農業は就業者の約４割を占めているが，工業化にも力を入れており，日本など多くの国から工場を誘致し，特に自動車産業が急成長している。
イ	490	2474	○世界最長の河川の河口に広がる肥沃な三角州で，米，小麦，綿花などが栽培されている。内陸部に広がる砂漠の拡大が問題となっている。 ○古代文明がおこった地で，ピラミッドなどの遺跡は，貴重な観光収入源となっている。原油の産出量も多く，その輸出による収入も多い。
ウ	5642	1747	○ヒンドゥー教で「聖なる川」とされている河川の河口に位置している。高温多雨の気候で，モンスーンにより，雨季には洪水が多発する。 ○世界有数の米生産国の一つで，三期作も可能といわれている。輸出の80％以上を衣類が占め，原料のジュートの栽培も盛んである。
エ	151	34762	○夏に高温で乾燥する気候に適したオリーブやぶどう，かんきつ類を主に栽培しているが，北部の河川の流域では，稲作も盛んに行われている。 ○北部では自動車などの工業が発達し，衣類やバッグなどのブランド品は世界的に有名である。北部と南部の経済格差が問題となっている。

（「世界国勢図会」2020/21年版より作成）

〔問３〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▤ で示した**W**～**Z**の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，2010年と2018年における日本の各国への輸出額と各国からの輸入額，Ⅱの表は，2013年と2017年における各国に進出している日系企業数と各国の在留邦人数を示したものである。Ⅲの文章は，ⅠとⅡの表における**ア**～**エ**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の**W**～**Z**のうちのどれか，また，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

		輸出額(億円)	輸入額(億円)
ア	2010年	54602	25040
	2018年	57926	35505
イ	2010年	17766	16890
	2018年	23056	28693
ウ	2010年	13919	39482
	2018年	18862	50528
エ	2010年	8383	3047
	2018年	12829	6998

（「数字でみる日本の100年」より作成）

Ⅱ

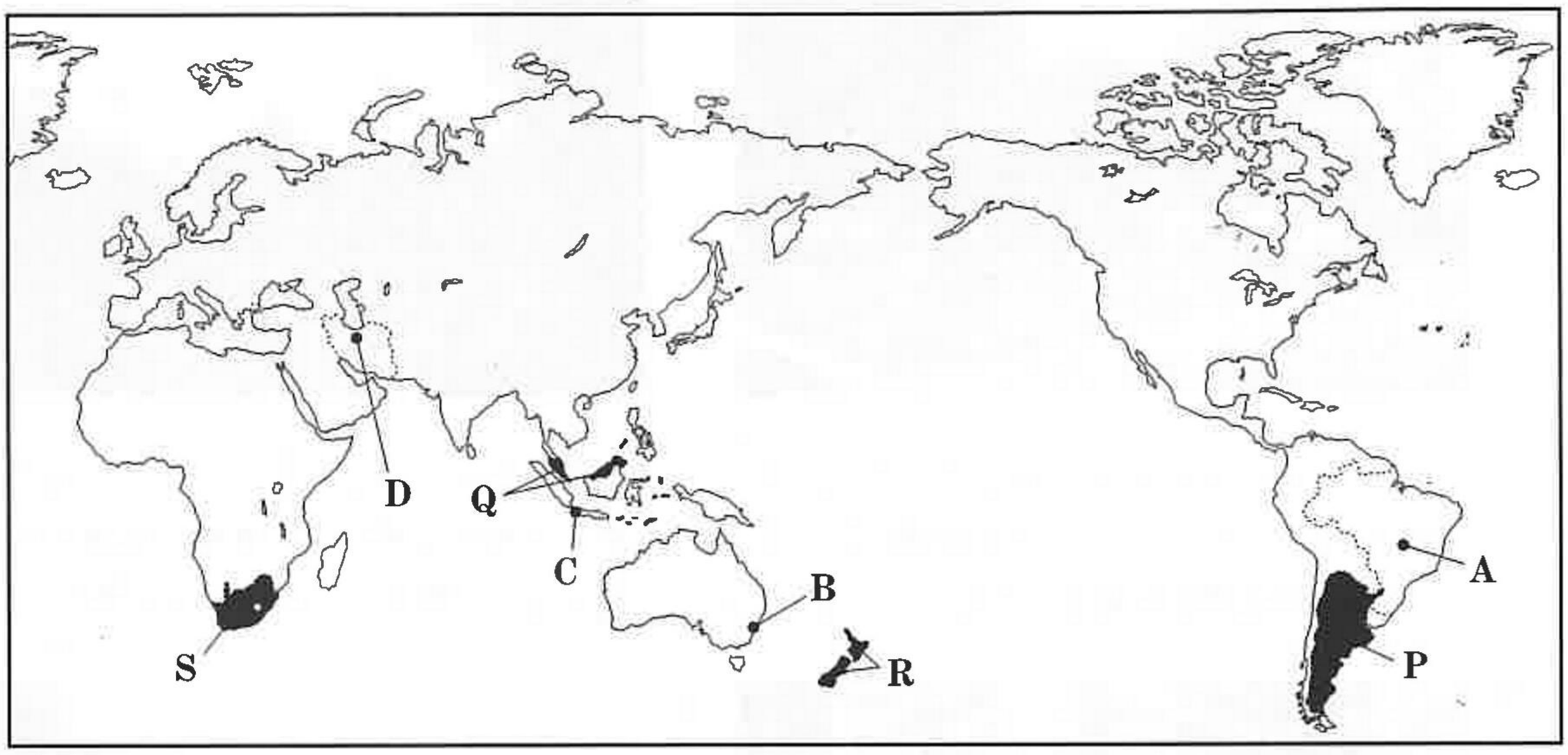
		日系企業数	在留邦人数
ア	2013年	659	36719
	2017年	945	39778
イ	2013年	1571	37393
	2017年	1814	45784
ウ	2013年	687	81981
	2017年	713	97223
エ	2013年	679	8387
	2017年	1182	11211

（「外務省資料」より作成）

Ⅲ

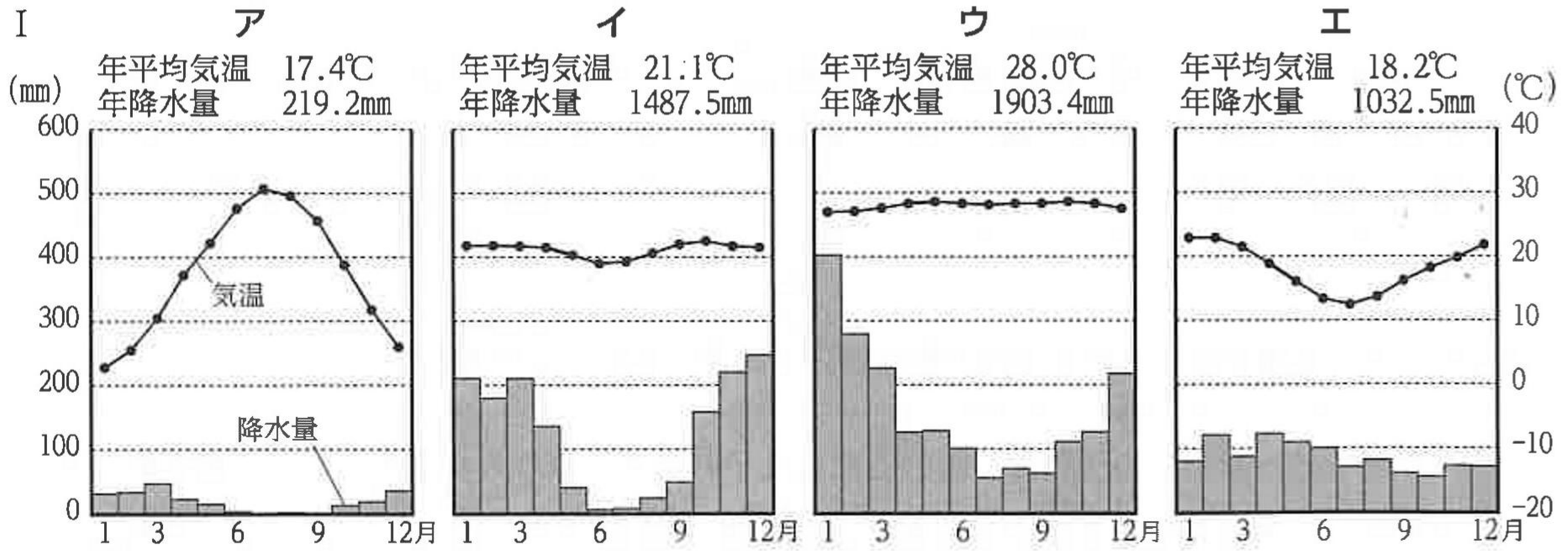
造山帯に位置する国で，首都の標高は2000 m以上ある。近隣の国とNAFTAという自由貿易圏を結成していたが，2020年にUSMCAへと移行した。日本とこの国との貿易は，2010年，2018年とも日本の貿易黒字で，その黒字額は2018年のほうが多い。日系企業数，在留邦人数とも2013年より2017年のほうが多く，その増加率は，この４か国の中で最も高い。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの表の**ア**～**エ**は，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市を含む国の，2018年における原油，石炭，鉄鉱石，ボーキサイトの生産量を示したものである。略地図中の**B**の都市のグラフに当てはまるのは，Ⅰの**ア**～**エ**のうちのどれか，また，その都市を含む国に当てはまるのは，Ⅱの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」令和３年などより作成）

Ⅱ

	原油（百万ｔ）	石炭（百万ｔ）	鉄鉱石（万ｔ）	ボーキサイト（万ｔ）
ア	39	125	43	1100
イ	14	104	55743	8640
ウ	207	3	2390	70
エ	136	27	29278	2900

（「MinearlsYearbook」2018より作成）

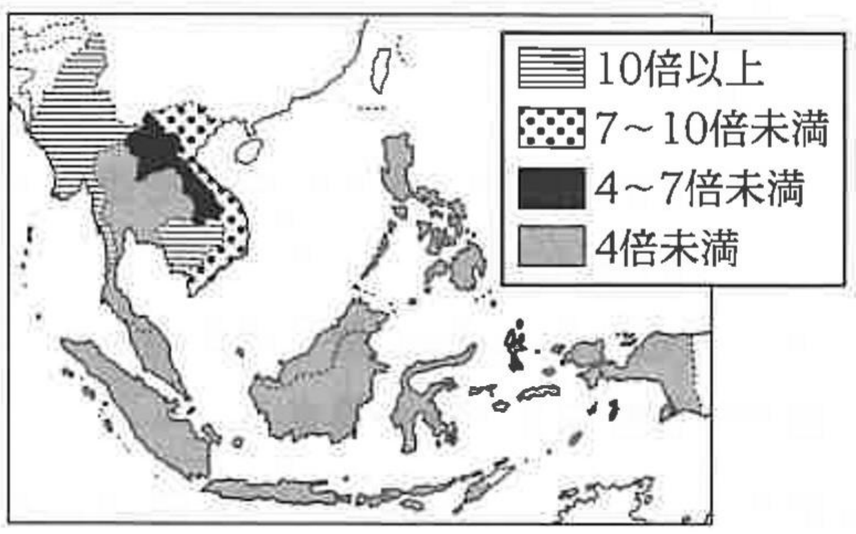
〔問2〕 次の表の**ア**～**エ**は，略地図中に■で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，2018年における羊と牛の飼育頭数，歴史，宗教と産業の様子についてまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれの国に当てはまるのは，次の表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	羊（万頭）	牛（万頭）	歴史，宗教と産業の様子
ア	2250	1279	○かつてイギリスの植民地であったことから，宗教人口の６割以上はキリスト教徒で，英語をはじめ現地の諸民族の言語が公用語となっている。 ○世界有数の鉱産資源産出国で輸出の中心となっているが，南西部では果樹栽培と小麦栽培，家畜飼育を組み合わせた地中海式農業も行われている。
イ	1434	5451	○かつてスペインの植民地であったため，民族の８割以上はヨーロッパ系で，メスチーソ（メスチソ）と呼ばれる混血の人々が１割弱いる。 ○宗教人口の大半はカトリックで，16世紀以降イエズス会の教会や建造物が数多くつくられた。パンパと呼ばれる草原では農牧業が盛んである。
ウ	13	68	○かつてイギリスの植民地であったことからキリスト教徒も１割弱いるが，多くはイスラム教の信者である。また，仏教徒も２割ほどいる。 ○植民地時代に開発された天然ゴムのプランテーションなど一次産品の輸出に長く依存してきたが，近年は輸出用の工業製品の生産も進んでいる。
エ	2730	1011	○かつてイギリスの植民地であったことから，宗教人口の半分以上はキリスト教徒であり，英語と先住民のマオリ語が公用語となっている。 ○牧畜が盛んで，輸出品の中心は乳製品や牛肉，バターであり，この国の総人口より多い数の羊が飼育されていることも知られる。

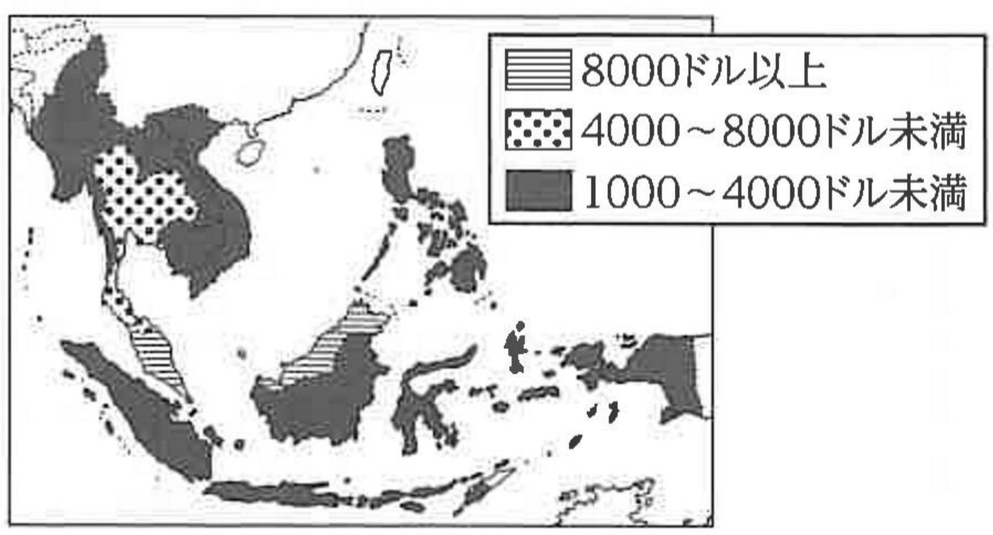
（「FAOSTAT」などより作成）

〔問3〕 次のⅠの略地図は，東南アジアの国々（ブルネイと東ティモールを除く）の2000年から2018年にかけての日本の進出企業の増加割合を示したものである。Ⅱの略地図は，東南アジアの国々の2018年における一人当たりの国民総所得（GNI）を示したものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，下の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



Ⅱ



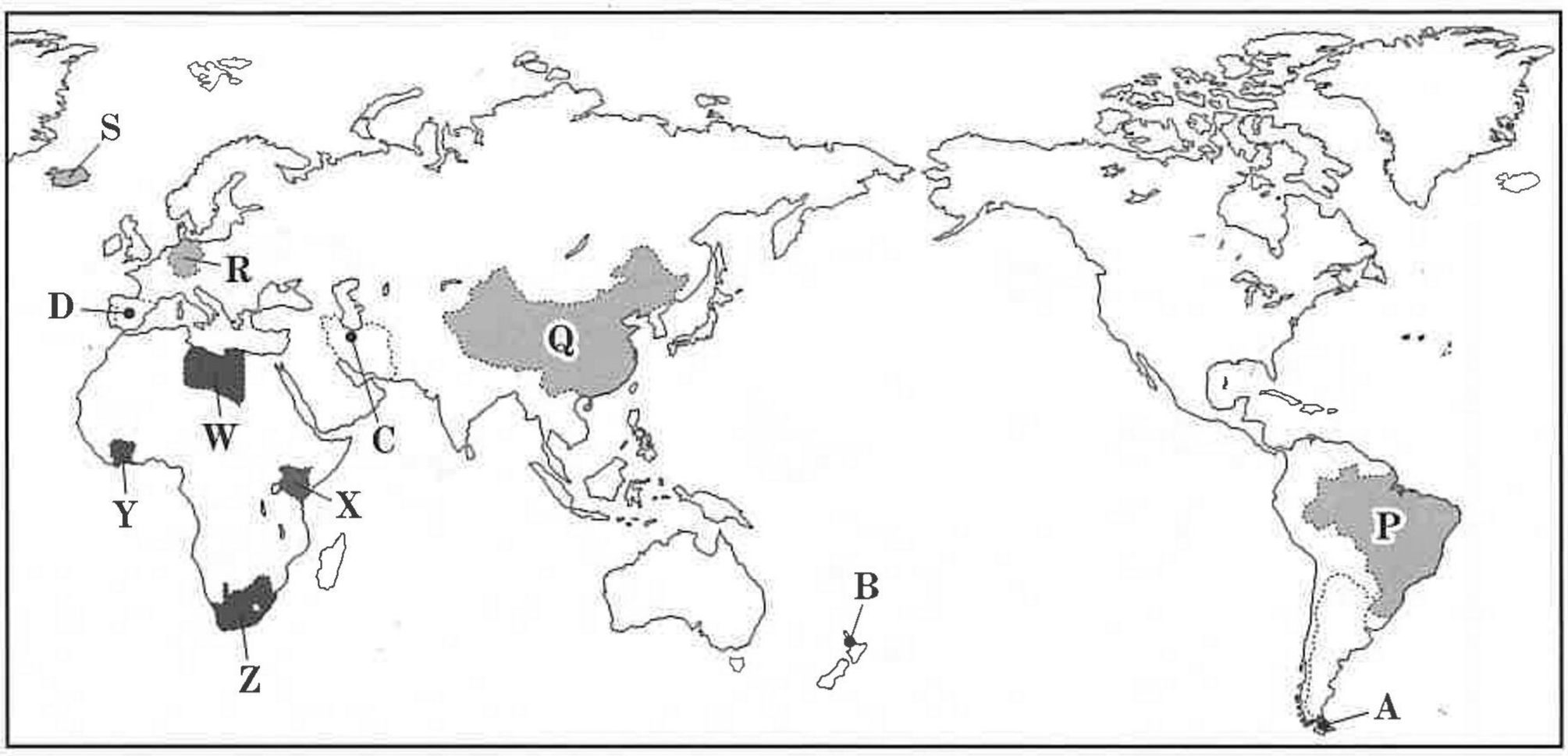
（「地理データファイル」2021年度版より作成）

Ⅲ

日本から進出している企業は2000年には1114社，2018年には2574社を数え，地域では最も多い。こうした積極的な外資の導入を背景に，近年経済がめざましく発展し，2018年の一人当たりの国民総所得は6925ドルである。かつては一次産品の輸出に依存した経済構造であったが，近年は輸出品に占める工業製品の割合が増加している。

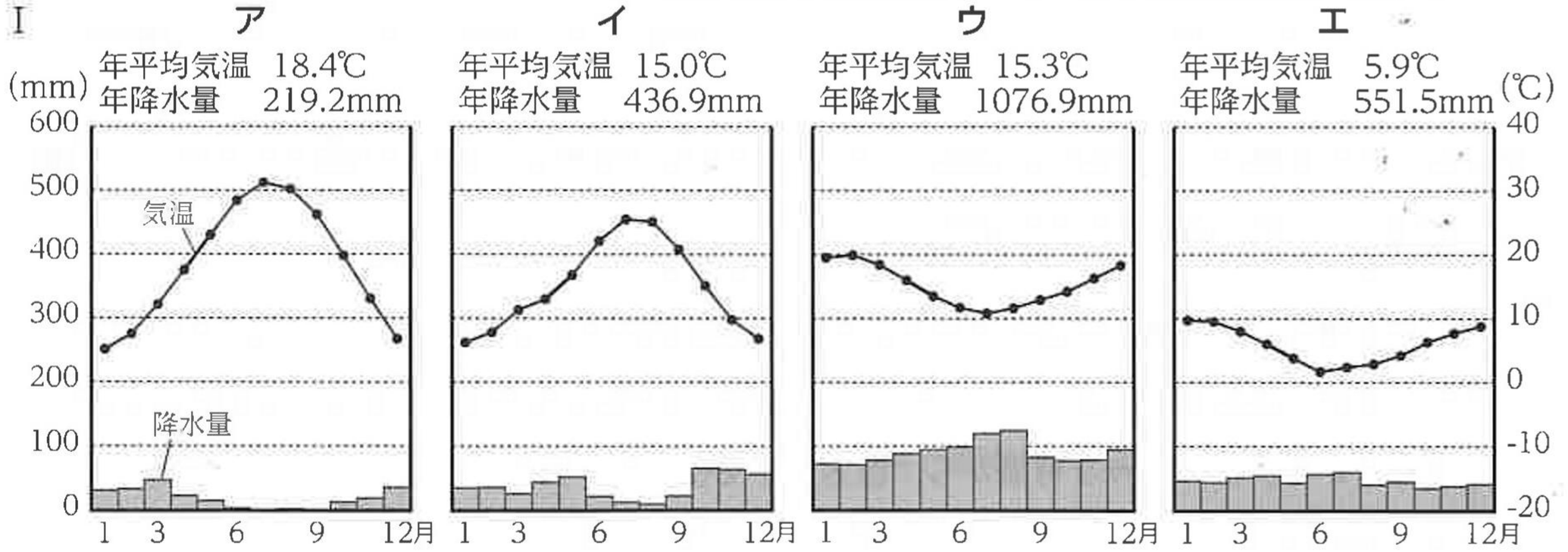
ア　インドネシア　　**イ**　マレーシア　　**ウ**　タイ　　**エ**　フィリピン

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの表の**ア**～**エ**は，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市を含む国の，2018年における家畜頭数，肉類生産量及び牛乳生産量を示したものである。略地図中の**B**の都市のグラフに当てはまるのは，Ⅰの**ア**～**エ**のグラフのうちのどれか，また，その都市を含む国の，2018年における家畜頭数，肉類生産量及び牛乳生産量に当てはまるのは，Ⅱの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」令和３年などより作成）

Ⅱ

	家畜頭数				肉類生産量（千トン）	牛乳生産量（千トン）
	牛（千頭）	豚（千頭）	羊（千頭）	鶏（百万羽）		
ア	53929	5649	14340	114	5930	10527
イ	6511	30804	15853	137	7028	7117
ウ	10107	287	27296	24	1453	21392
エ	5244	0	39671	1072	3086	6929

（「世界国勢図会」2020/21年版より作成）

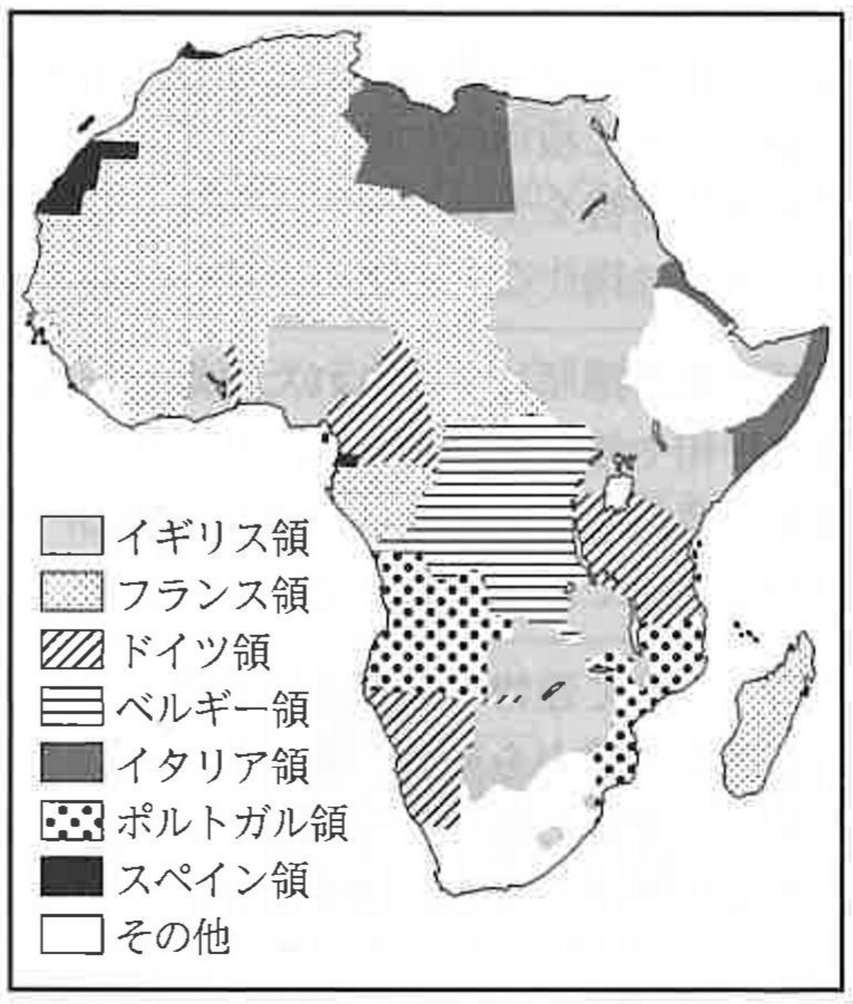
〔問２〕 次の表の**ア**～**エ**は，前のページの略地図中に ▭ で示した**Ｐ**～**Ｓ**の**いずれか**の国の，2017年における発電量と発電量に占める水力発電の割合，再生可能エネルギーなどに関するエネルギー政策や自然環境及び産業の様子をまとめたものである。前のページの略地図中の**Ｐ**～**Ｓ**のそれぞれの国に当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	発電量（億kWh）	水力発電の割合（%）	エネルギー政策や自然環境及び産業の様子
ア	6537	4.0	○原子力発電からの撤退を表明し，発電量に占める再生可能エネルギーの割合を高めていくための様々な取り組みが進められている。 ○混合農業が盛んで，ばれいしょ（じゃがいも）の生産量は世界有数。工業も盛んで，自動車や化学品などが世界各地に輸出されている。
イ	66349	17.9	○世界の国の中で最も二酸化炭素排出量が多いが，再生可能エネルギーにおいても，水力や風力，太陽光による発電量は世界で最も多い。 ○国土が広いため，熱帯や温帯，乾燥帯，冷帯（亜寒帯）など様々な気候帯が見られる。南部では米，北部では小麦の栽培が盛んである。
ウ	5894	62.9	○水力発電の割合が高い上に，さとうきびなどから生産されるバイオ燃料の利用も盛んで，再生可能エネルギーが発電量の約８割を占める。 ○国土の約６割が高原で，そこに国民の大部分が居住している。北部は高温多湿な熱帯雨林気候で，広大なセルバが形成されている。
エ	192	73.1	○プレートの境目に位置して火山活動も活発で，古くから地熱発電が盛ん。水力発電と地熱発電とで発電量のほぼ100％を占めている。 ○高緯度に位置し，国内には氷河も見られるが，暖流や偏西風の影響で冬でも温暖な気候。漁業が盛んで，水産物を多く輸出している。

（「データブック オブ・ザ・ワールド」2021年版より作成）

〔問３〕 次のⅠの略地図は，1914年におけるアフリカ州の分割の様子を示したものである。Ⅱの表の**ア**～**エ**は，前のページの略地図中に ■ で示した**Ｗ**～**Ｚ**の**いずれか**の国の，2019年における輸出総額，輸出額上位３位までの相手国及び品目を示したものである。前のページの略地図中の**Ｗ**～**Ｚ**のそれぞれの国に当てはまるのは，Ⅱの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

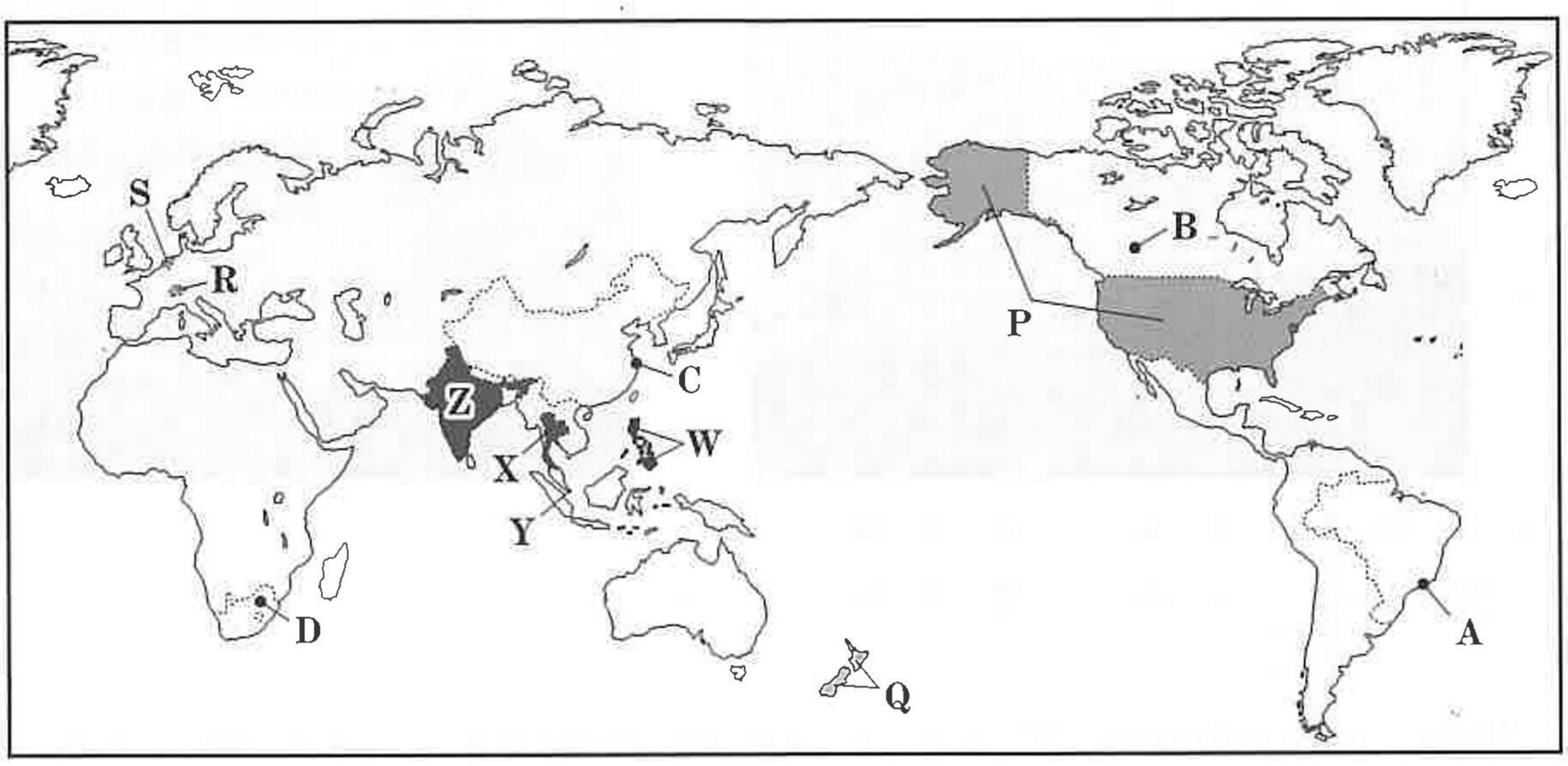


Ⅱ

	輸出総額（百万ドル）	輸出額上位３位までの相手国及び品目（上段…相手国，下段…品目）
ア	11806	オランダ・アメリカ合衆国・フランス カカオ豆・金（非貨幣用）・石油製品
イ	89967	中国・ドイツ・アメリカ合衆国 自動車・白金・機械類
ウ	10200	イタリア・フランス・中国 原油・天然ガス・炭化水素
エ	5695	ウガンダ・パキスタン・アメリカ合衆国 茶・野菜と果実・切り花

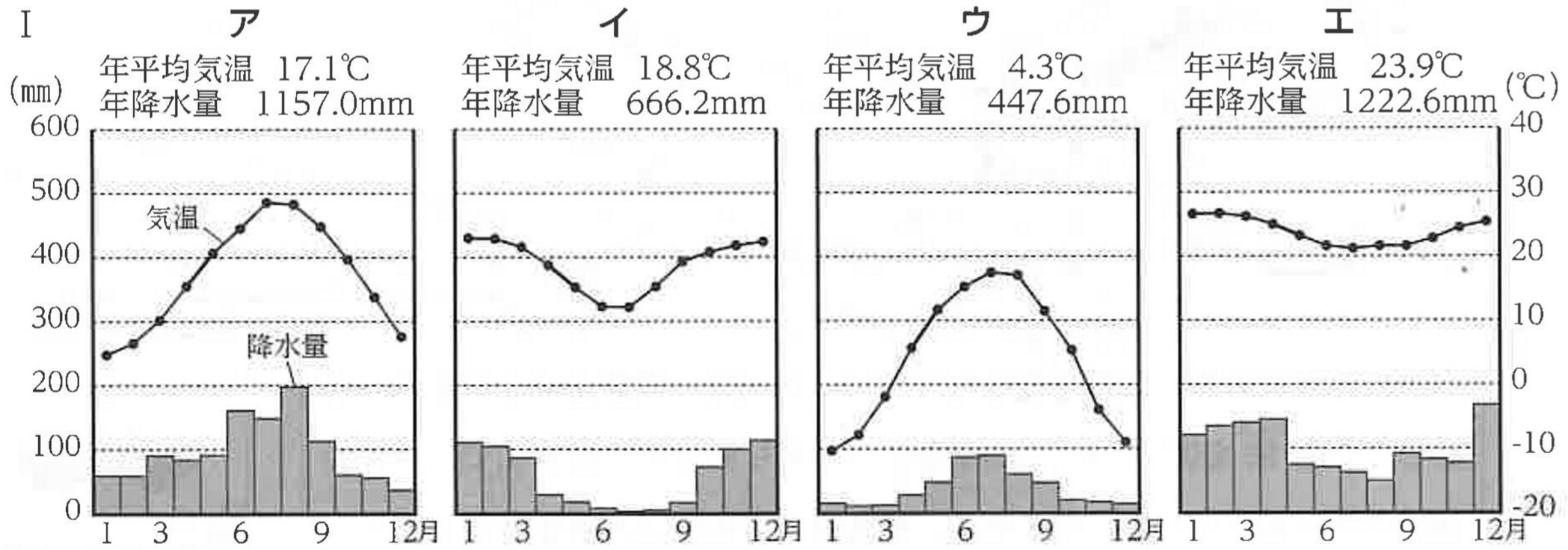
（「データブック オブ・ザ・ワールド」2021年版より作成）

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの表の**ア**～**エ**は，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市を含む国の，2017年における石炭，鉄鉱石，金鉱，2015年における銅鉱の生産量を示したものである。略地図中の**A**の都市に当てはまるのは，Ⅰの**ア**～**エ**のうちのどれか，また，その都市を含む国の，2017年における石炭，鉄鉱石，金鉱，2015年における銅鉱の生産量に当てはまるのは，Ⅱの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」2021年版より作成）

Ⅱ

	石炭(万ｔ)	鉄鉱石(千ｔ)	金鉱(kg)	銅鉱(千ｔ)
ア	352356	223000	426142	1710
イ	3151	29400	164313	697
ウ	482	269000	80000	348
エ	25680	51600	136833	77

（「世界国勢図会」2020/21年版より作成）

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に　　で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，2018年における牛乳生産量，一人当たり国民総所得，酪農などの産業や自然の様子についてまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれに当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	牛乳生産量(千t)	一人当たり国民総所得(ドル)	酪農などの産業や自然の様子
ア	3912	82933	○冬の間は寒気と積雪を避けて山のふもとで牛を育て，夏は標高の高い山の上へと牧草を求めて移動する移牧が伝統的に行われてきた。 ○造山帯に国土が属し，標高が高いため農業は酪農が中心である。精密機械工業も発展し，熟練工がつくる高級時計の生産で知られる。
イ	21392	42724	○牛乳の生産量は世界第8位(2018年)。酪農は国土の北部で盛んで，19世紀以降，イギリスへの輸出用の乳製品や肉類の生産が増加した。 ○国土全体が，緯度が高い割に温暖な西岸海洋性気候に属している。羊の飼育頭数も多く，羊毛の輸出量は世界第2位(2017年)である。
ウ	98690	63704	○国土の北東部の，大都市が連なる地域の近郊に酪農地帯が広がっている。主に大規模経営で行われ，搾乳機などの機械も普及している。 ○熱帯，乾燥帯から寒帯まですべての気候帯が見られる。世界経済の中心で，ファストフードなどのこの国の文化が世界中に広がっている。
エ	10634	54115	○主に家族経営で酪農が行われ，バターやチーズなどに加工されている。この国でつくられたゴーダチーズは世界各地に輸出されている。 ○国土全体の標高が低く，風車で海水を排水してポルダーと呼ばれる干拓地を造成してきた。チューリップ栽培などの園芸農業も盛んである。

(「世界国勢図会」2020/21年版より作成)

〔問3〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に■で示した**W**～**Z**のフィリピン，タイ，シンガポール，インドの**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，2018年と2019年の世界との貿易における輸出総額と輸入総額を示したものである。Ⅱの表は，2018年と2019年における日本への輸出総額と日本からの輸入総額を示したものである。Ⅲの文章は，ⅠとⅡの表における**ア**～**エ**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか，また，略地図中の**W**～**Z**のうちのどれか。

Ⅰ

		輸出総額(百万ドル)	輸入総額(百万ドル)
ア	2018年	250607	249373
	2019年	245346	239307
イ	2018年	67483	108927
	2019年	70334	108974
ウ	2018年	412966	370890
	2019年	390698	359205
エ	2018年	323269	508988
	2019年	325146	479484

(「世界国勢図会」2020/21年版より作成)

Ⅱ

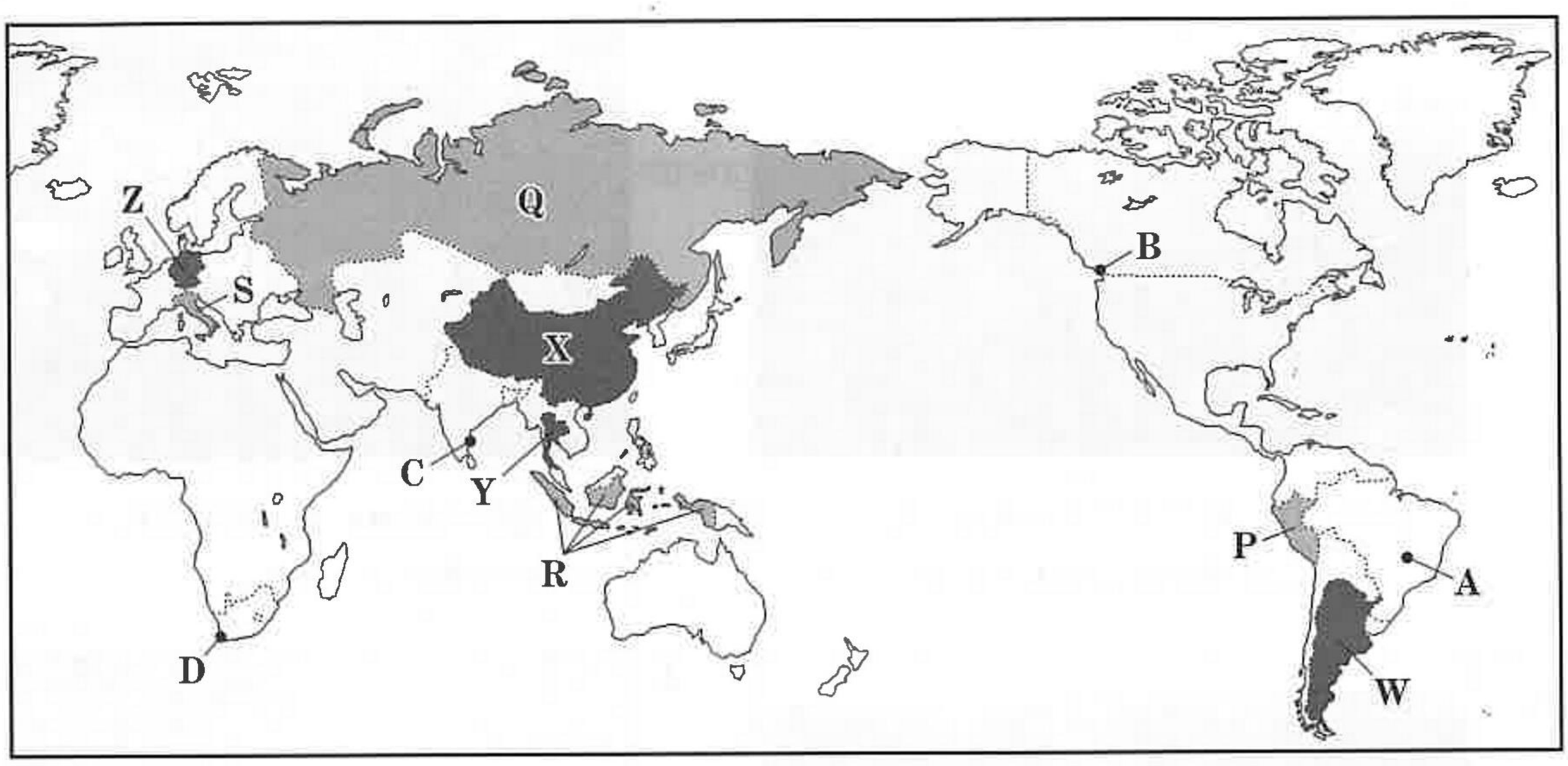
		輸出総額(億円)	輸入総額(億円)
ア	2018年	27707	35625
	2019年	27651	32906
イ	2018年	11524	12432
	2019年	11561	11613
ウ	2018年	10760	25841
	2019年	8512	21988
エ	2018年	6072	12153
	2019年	5855	11965

(「日本国勢図会」2020/21年版より作成)

Ⅲ

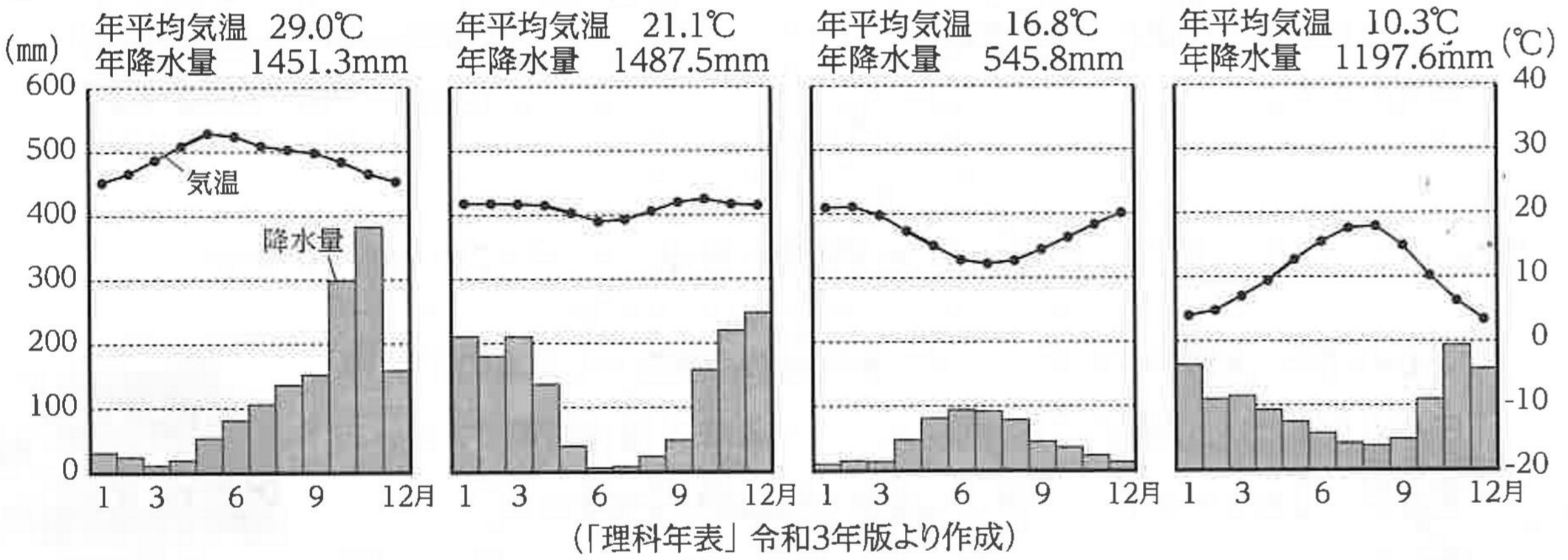
国名は，サンスクリット語で「ライオン」を意味する言葉が由来となっている。ASEANに加盟しており，加盟国の中で一人当たり国民総所得が最も高く，中国系の華人(華僑)が国民の約4分の3を占めている。2018年から2019年にかけて，世界との貿易における輸出総額，輸入総額，日本との輸出総額，輸入総額のすべてにおいて減少している。また，2018年，2019年とも，日本との貿易では1兆円以上の貿易赤字である。

2　次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕　次のⅠの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの文章は，**A**～**D**の**いずれか**の都市が位置する国について述べたものである。Ⅱの文章で述べている国に位置する都市のグラフに当てはまるのは，Ⅰの**ア**～**エ**のうちのどれか，また，その都市は，略地図中の**A**～**D**のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」令和3年版より作成）

Ⅱ

近年の経済発展が著しいBRICSと呼ばれる国の一つで，特に，情報通信技術(ICT)産業が急成長している。この背景には，かつてイギリスに植民地支配されていたため，現在も英語が共通言語となっていることや，理数系の教育が重視されて技術力の高い労働者が豊富なこと，欧米の国との時差が大きいこと，賃金水準が低いことなどがあげられる。

〔問２〕　次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に　　で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，2019年における小麦，米，いも類の生産量，自然環境や住居の様子についてまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれに当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	小麦（千ｔ）	米（千ｔ）	いも類（千ｔ）	自然環境や住居の様子
ア	6739	1493	1338	○国土の大部分は温帯に属しているが，同じ温帯の日本と比較して，降水量は少なく，特に夏は乾燥する。 ○多くの家の壁は石でつくられていて，夏の強い日差しをさえぎるために，窓は小さくつくられている。
イ	191	3188	7193	○標高の高い地域に国土が位置しているため，低緯度のわりに気温は高くなく，降水量も少なめである。 ○建築に適した木材がとぼしいため，標高の高い地域の住居の壁は，粘土をこねた日干しれんがでつくられている。
ウ	74453	1099	22075	○国土の大半が冷帯（亜寒帯）に属していて冬の寒さがきびしく，タイガと呼ばれる針葉樹林帯が広がっている。 ○永久凍土の地域では，建物からの熱が永久凍土を溶かしてしまわないように高床の住居が見られる。
エ	－	54604	18186	○国土のほぼ全域が熱帯に属し，一年を通して高温多湿で，造山帯に位置しているため，地震の被害を受けやすい。 ○風通しをよくするために木の支柱とやしの葉の屋根だけでできた住居や，洪水に備えて高床にした住居が見られる。

（「世界国勢図会」2021/22 年版より作成）

〔問３〕 次のⅠとⅡの表の**ア～エ**は，略地図中に ■ で示した **W ～ Z** の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，2019 年における工業出荷額とその内訳を示したものである。Ⅱの表は，1980 年～2019 年における自動車生産台数の推移を示したものである。Ⅲの文章は，ⅠとⅡの表における**ア～エ**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，ⅠとⅡの表の**ア～エ**のうちのどれか，また，略地図中の **W ～ Z** のうちのどれか。

Ⅰ

	工業出荷額（億ドル）	内訳（億ドル）					
		食料品工業	繊維工業	石油製品	化学工業	金属工業	機械工業
ア	140131	13972	6844	7242	15829	23254	52161
イ	21996	2222	207	853	2158	2819	10606
ウ	4267	826	188	101	331	423	1595
エ	1943	738	65	161	239	172	265

Ⅱ

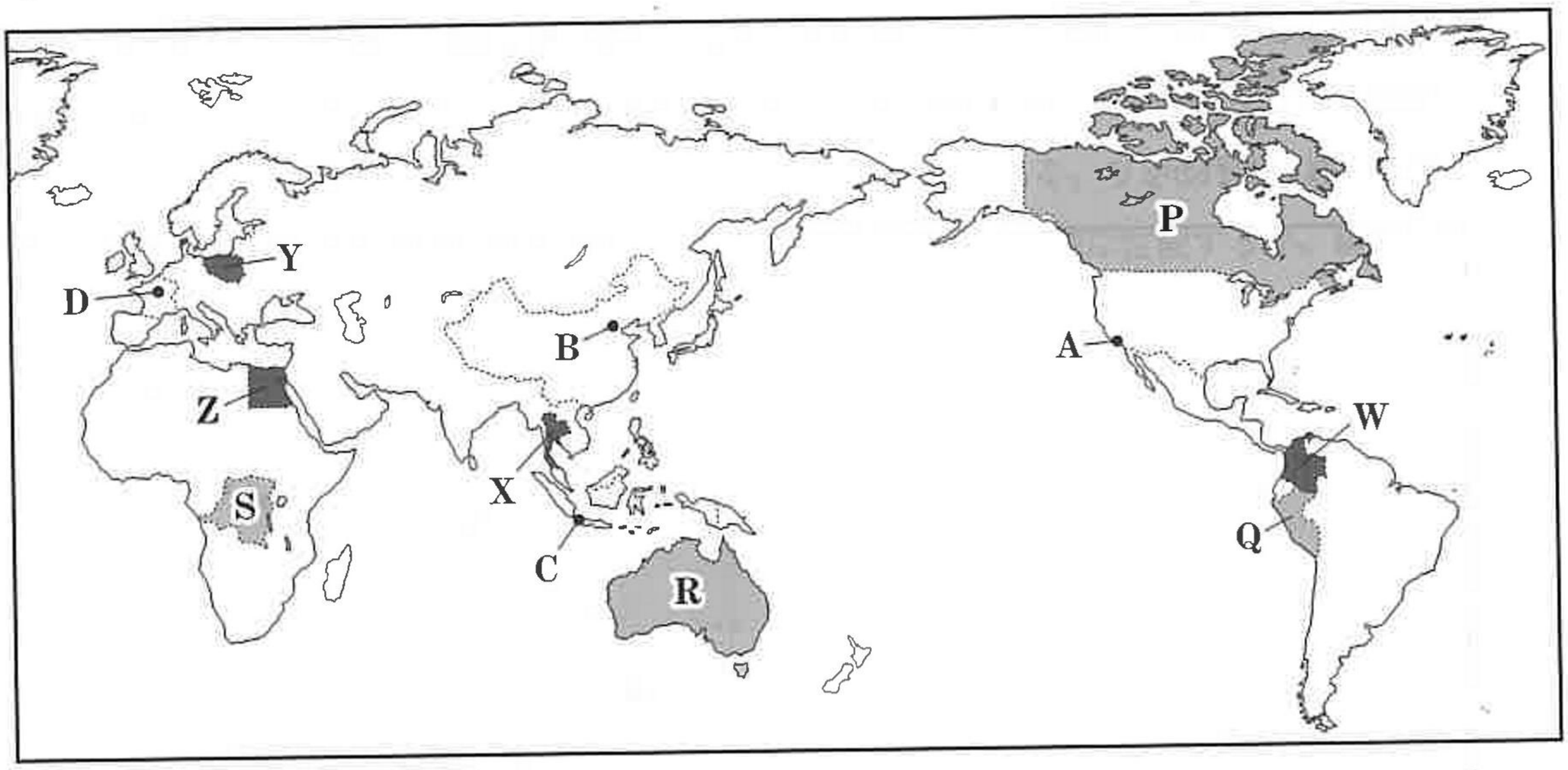
	1980 年（千台）	1990 年（千台）	2000 年（千台）	2010 年（千台）	2019 年（千台）
ア	217	470	2069	18265	25751
イ	3879	4977	5527	5906	4947
ウ	72	305	412	1645	2014
エ	282	100	340	717	315

（「世界国勢図会」2021/22 年版より作成）

Ⅲ

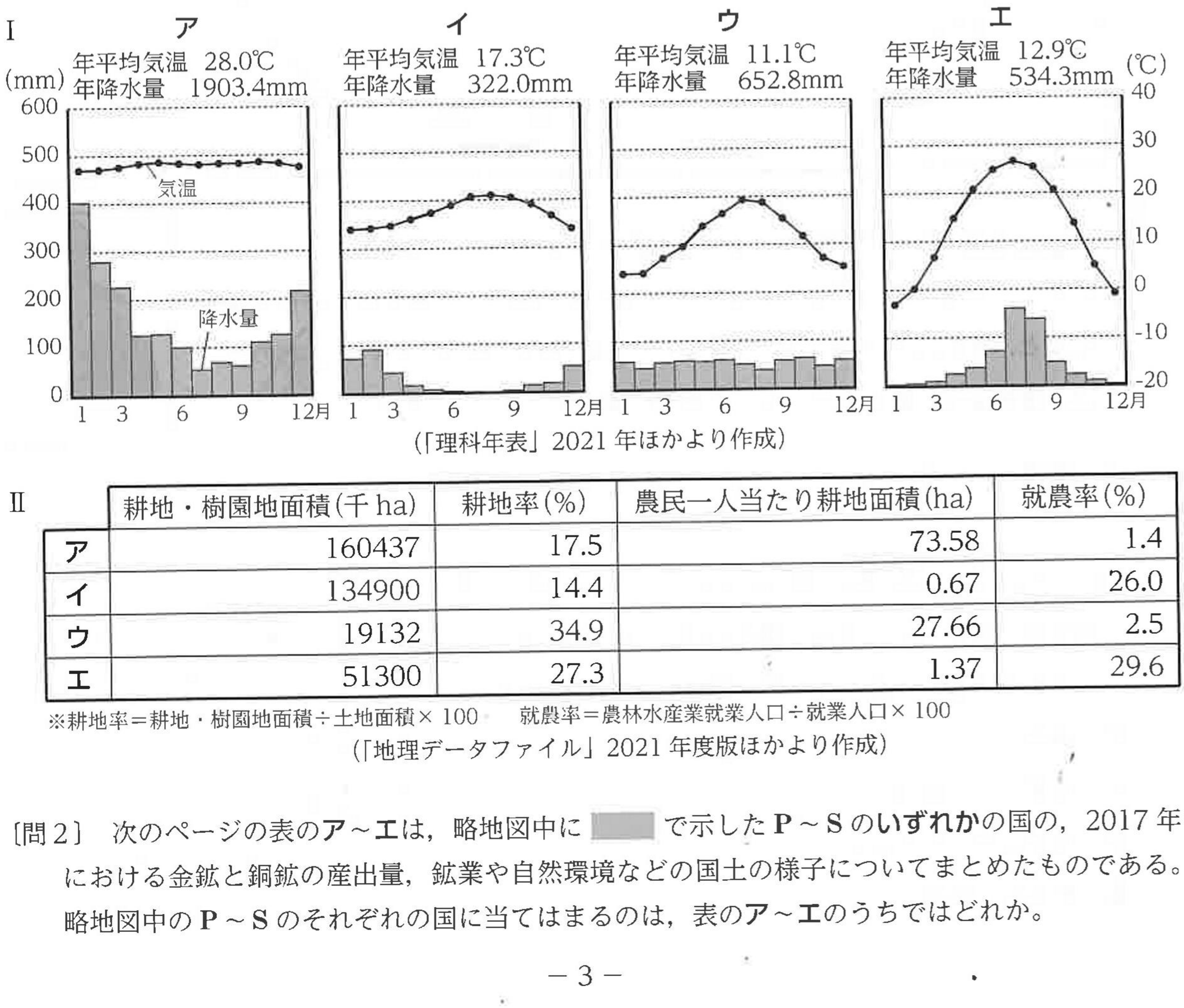
農業などの第一次産業で働く人が多く，米や天然ゴムが主要産品で世界有数の輸出量を誇る。1980 年代後半から自動車産業を中心に工業が急成長しており，2019 年の工業出荷額に占める，石油製品・化学工業・金属工業・機械工業を合計した重化学工業の割合は約６割で，1980 年に比べて 2019 年の自動車生産台数は約 28 倍に増えている。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの表の**ア**～**エ**は，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市を含む国の，2018年における耕地・樹園地面積と耕地率，農民一人当たり耕地面積，就農率を示したものである。略地図中の**A**の都市のグラフに当てはまるのは，Ⅰの**ア**～**エ**のうちのどれか，また，その都市を含む国の，2018年における耕地・樹園地面積と耕地率，農民一人当たり耕地面積，就農率に当てはまるのは，Ⅱの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」2021年ほかより作成）

Ⅱ

	耕地・樹園地面積(千ha)	耕地率(%)	農民一人当たり耕地面積(ha)	就農率(%)
ア	160437	17.5	73.58	1.4
イ	134900	14.4	0.67	26.0
ウ	19132	34.9	27.66	2.5
エ	51300	27.3	1.37	29.6

※耕地率＝耕地・樹園地面積÷土地面積×100　　就農率＝農林水産業就業人口÷就業人口×100

（「地理データファイル」2021年度版ほかより作成）

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▭ で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，2017年における金鉱と銅鉱の産出量，鉱業や自然環境などの国土の様子についてまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれの国に当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	金(t)	銅(千t)	鉱業や自然環境などの国土の様子
ア	168	595	○森林資源をいかした製材や製紙工業が盛んな国だが，鉱産資源も豊富で原油や鉄鉱石などを産出し，有数の工業国である隣国に運んでいる。 ○広大な国土の大部分が冷帯(亜寒帯)と寒帯で，中央部にはタイガと呼ばれる針葉樹林帯が広がる。南東部の諸都市は隣国とつながりが深い。
イ	39	1090	○州内最大級の鉱産資源国で，銅のほか，ダイヤモンド，コバルトなどは世界有数の産出量を誇り，輸出の大部分が鉱産資源関連のものである。 ○国土の大半が熱帯に属しているが，東部の山岳地帯では降雪も見られる。かつてベルギーに植民地支配され，キリスト教の信者が多い。
ウ	152	2446	○鉱産資源産出国が多い州の中でも，金，銀，銅，亜鉛，すず，原油，天然ガスなど様々な鉱産資源に恵まれており，その多くを輸出している。 ○造山帯に位置して地震が多く，西部には標高5000 m以上の山脈が南北に走る。多くの日本人が移民として渡り，その子孫の日系人も多い。
エ	294	860	○広大な国土の北東部には石炭の炭田，北西部には鉄鉱石の鉱山があり，大規模な露天掘りで採掘され，付近の港から大量に輸出されている。 ○中央部の広大な地域は乾燥帯だが，北部は熱帯，東部と南部は温帯で，人口もそこに集中している。羊毛の世界的な輸出国でもある。

(「世界国勢図会」2021/22年版より作成)

〔問3〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**W**～**Z**の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，2019年における輸出総額，輸入総額とそれぞれの内訳を示したものである。Ⅱの表は，2000年，2010年，2019年における固定電話と移動電話の契約数を示したものである。Ⅲの文章は，ⅠとⅡの表における**ア**～**エ**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか，また，略地図中の**W**～**Z**のうちのどれか。

Ⅰ

	輸出総額(億ドル)	内訳(%)			輸入総額(億ドル)	内訳(%)		
		食料品	原・燃料	製品		食料品	原・燃料	製品
ア	2337	14.3	8.3	74.0	2168	5.7	18.7	72.5
イ	395	13.3	60.9	21.3	527	10.9	11.3	76.9
ウ	2519	13.0	4.4	82.3	2467	8.2	11.4	78.7
エ	306	15.5	30.4	47.4	787	16.7	23.4	59.8

(「地理データファイル」2021年度版より作成)

Ⅱ

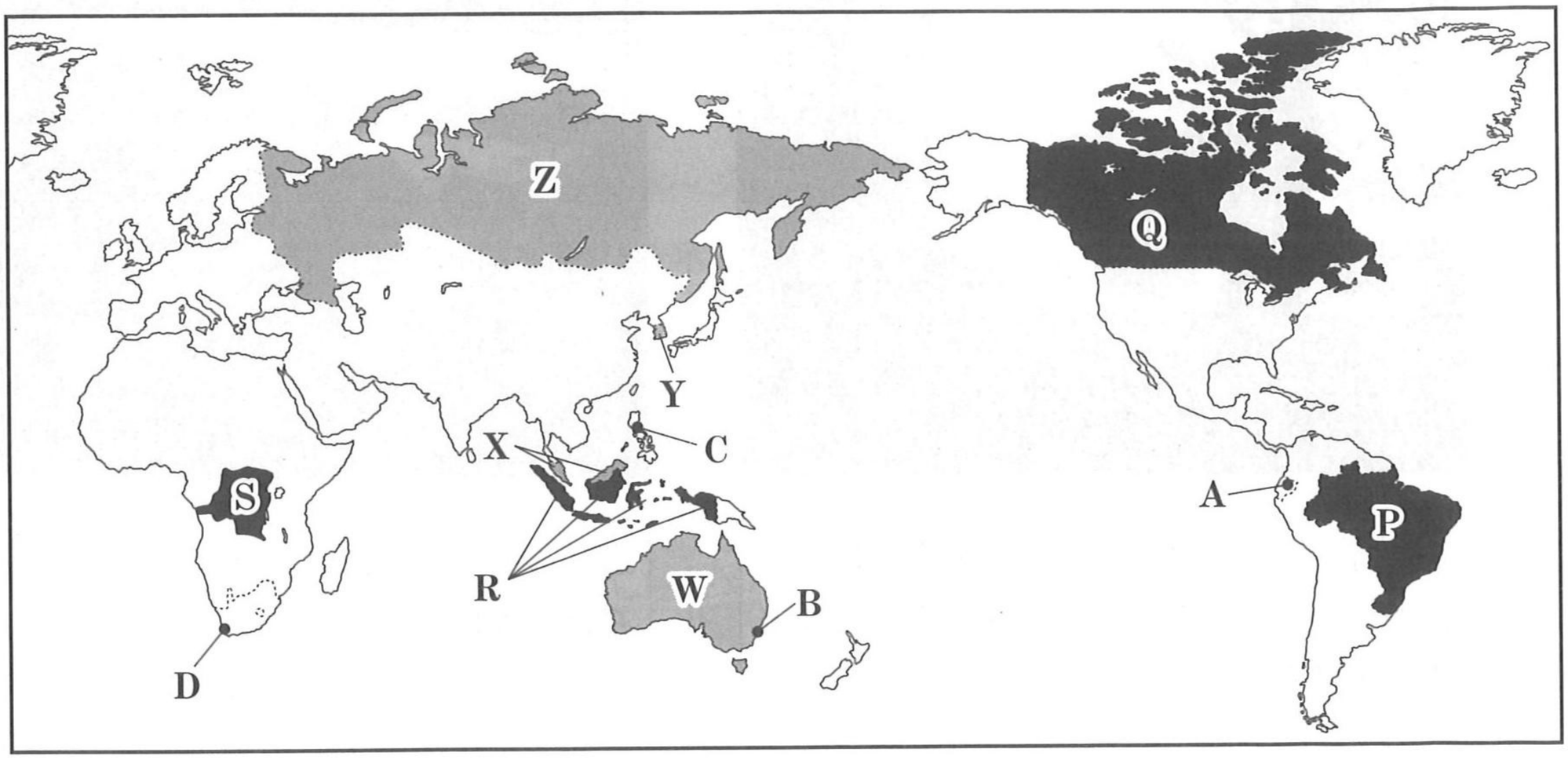
	固定電話契約数(千件)			移動電話契約数(千件)		
	2000年	2010年	2019年	2000年	2010年	2019年
ア	5591	6835	5415	3056	71726	129614
イ	7193	7186	7012	2257	44478	66283
ウ	10946	7667	6825	6747	46952	48393
エ	5484	9618	8760	1360	70661	95340

(「世界国勢図会」2021/22年版より作成)

Ⅲ

モンスーンの影響を強く受け，大河川の河口のデルタ地帯は世界有数の稲作地帯である。一方で，自動車産業などの工業も急成長しているが，発展した都市部と農村部の地域格差が広がっている。米などの農産物の輸出も多いが，輸出入ともに製品が半分以上を占めており，経済の発展にともない，2000年から2019年にかけて固定電話契約数は多少の増減にとどまっているが，移動電話契約数は40倍以上に増加している。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

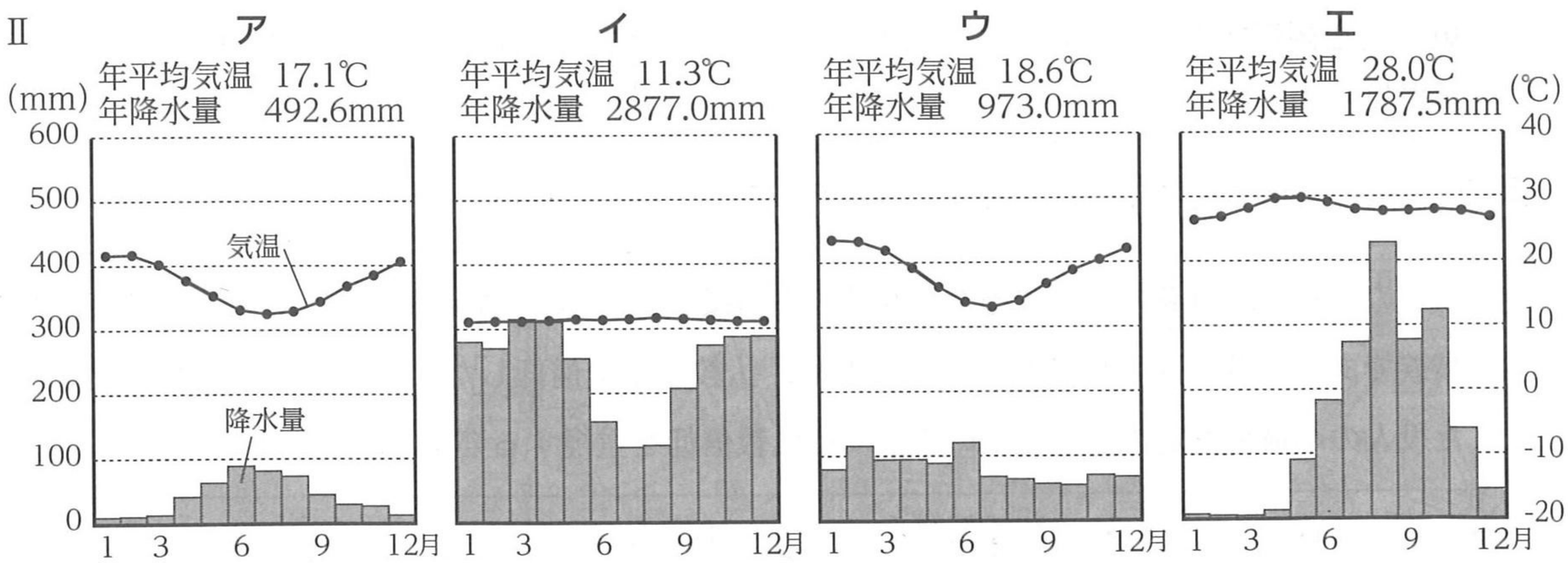


〔問１〕 次のⅠの文章は，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市の様子についてまとめたものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の**A**～**D**の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，略地図中の**A**～**D**のうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

15世紀末にバスコ=ダ=ガマが喜望峰をまわるインド航路を発見して以降，インド航路における補給基地になるなど，交通の要所として発展し，現在でも国際的な港湾都市となっている。この都市では夏に乾燥し，冬には大西洋から吹き込む北西風が雨と寒さをもたらすが，日本ほど寒さは厳しくない。

Ⅱ



（「理科年表」2022年などより作成）

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**P**～**S**のブラジル，カナダ，インドネシア，コンゴ民主共和国の**いずれか**の国の2018年における森林面積と，林業や森林の様子についてまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれの国に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	森林面積(百万m^3)	林業や森林の様子
ア	93	大小様々な島に広く分布している熱帯雨林には多彩な生態系がいきづいているが，近年パーム油を生産するためのアブラヤシ農園の開発や輸出用熱帯材生産のために多くの原生林が消失しているとして問題となっている。
イ	128	ベルギーの植民地の歴史を持ち，赤道直下の国土には熱帯雨林が茂る広大な盆地が広がる。ここでは輸出用の木材生産や，年平均３％を超える人口増加のため食料増産を目指しての農地転用のための熱帯林伐採が進み，問題となっている。
ウ	347	タイガと呼ばれる広大な針葉樹林が国土全体に広がっていることから，林業や木材・木製品，パルプなどの森林資源関連の産業が発達している。この国は，我が国の木材輸入先ではアメリカ合衆国に次いで第２位となっている(2020年)。
エ	499	世界最大の流域面積を持つ河川の流域には，広大な熱帯雨林が広がり，木材生産のほかバイオ燃料の原料となるさとうきび畑や牧場造成のために森林が伐採された。現在は熱帯林減少を防ぐための取り組みが進められている。

(「データブック ・オブ・ザ・ワールド」2022年版などより作成)

〔問３〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▒ で示した**W** ～ **Z** の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，1990年と2020年における日本の輸入総額，日本の輸入額の上位３品目と輸入総額に占める割合を示したものである。Ⅱの表は，1990年と2020年における輸出総額，輸出額が多い上位３位までの貿易相手国を示したものである。Ⅲの文章は，略地図中の**W** ～ **Z** の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の**W** ～ **Z** のうちのどれか，また，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

		日本の輸入総額(億円)	日本の輸入額の上位３品目と輸入総額に占める割合(%)					
ア	1990年	17866	石炭	24.3	鉄鉱石	10.6	肉類	7.3
	2020年	38211	液化天然ガス	33.8	石炭	26.8	鉄鉱石	14.1
イ	1990年	16896	衣類	20.9	機械類	16.1	鉄鋼	11.6
	2020年	28398	電気機器	14.3	一般機械	11.9	石油製品	10.9
ウ	1990年	7795	木材	33.4	液化天然ガス	20.0	原油	13.9
	2020年	17005	電気機器	29.4	液化天然ガス	24.8	一般機械	4.0
エ	1990年	4829	木材	15.6	石炭	13.8	魚介類	9.3
	2020年	11455	液化天然ガス	21.9	石炭	17.0	原油	16.8

Ⅱ

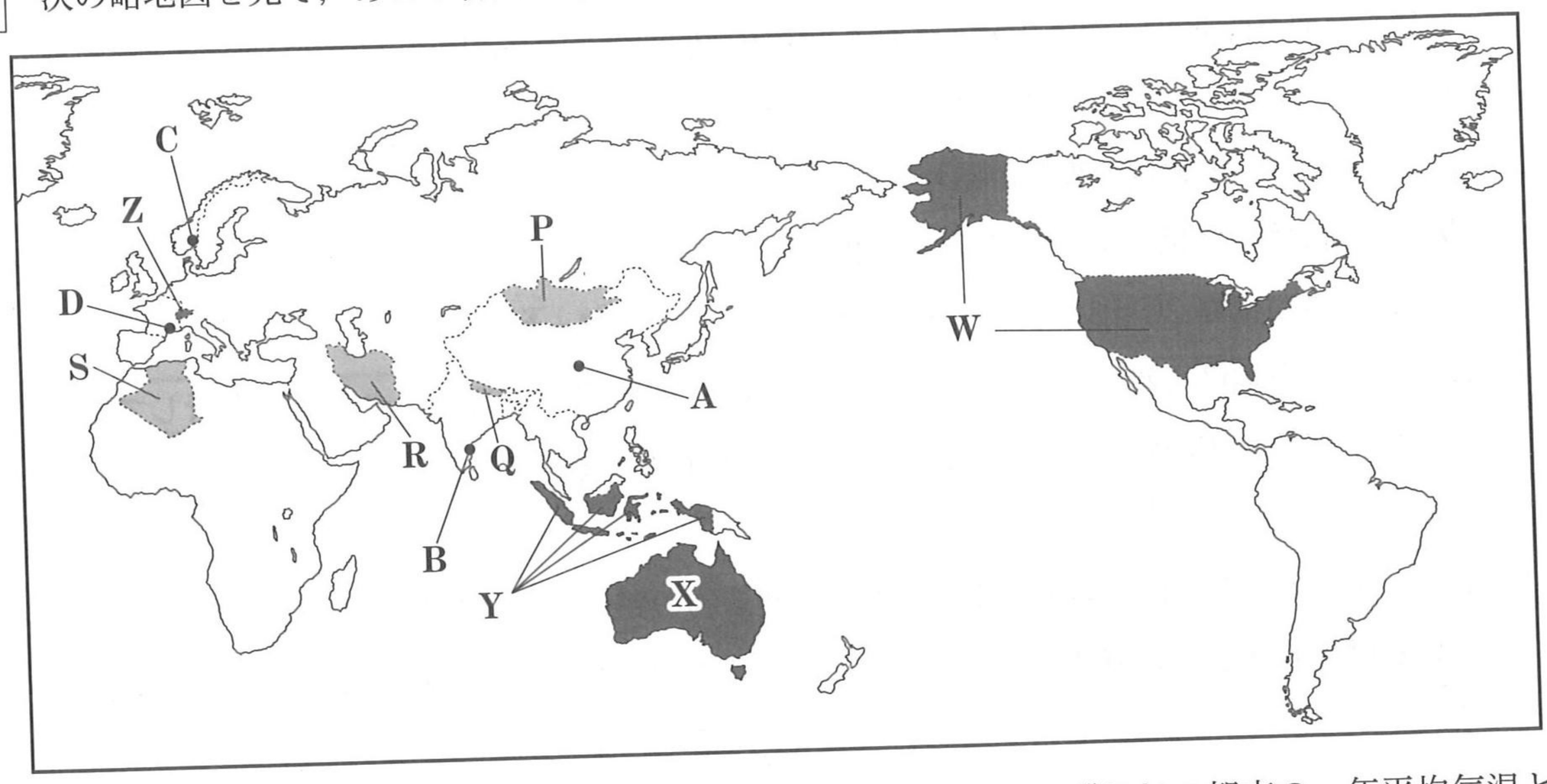
		輸出総額(億ドル)	輸出額が多い上位３位までの貿易相手国		
			1位	2位	3位
ア	1990年	396	日本	アメリカ合衆国	ニュージーランド
	2020年	2504	中華人民共和国	日本	韓国
イ	1990年	650	アメリカ合衆国	日本	香港
	2020年	5093	中華人民共和国	アメリカ合衆国	ベトナム
ウ	1990年	294	シンガポール	アメリカ合衆国	日本
	2020年	2342	中華人民共和国	シンガポール	アメリカ合衆国
エ	1990年	1042	東ドイツ	チェコスロバキア	ブルガリア
	2020年	3245	中華人民共和国	オランダ	ドイツ

(Ⅰ・Ⅱは「データブック オブ・ザ・ワールド」2022年版などより作成)

Ⅲ

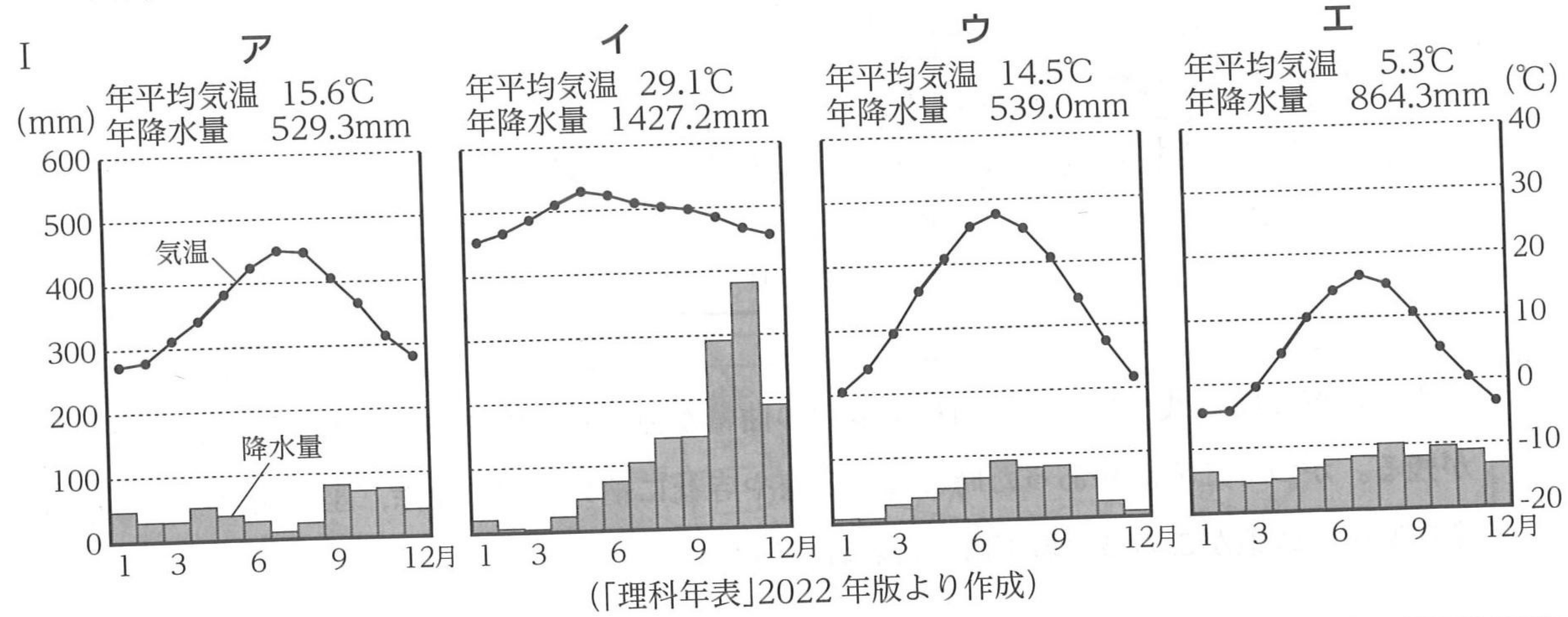
かつて植民地であったこの国では，天然ゴムのプランテーションが開かれ，第二次世界大戦後に独立を果たした後も，すずの生産を含め一次産品の輸出に依存する経済であったが，1960年代から数次にわたり経済発展五カ年計画を実施して工業化を進めてきた。その結果，1990年と比較して2020年では日本の輸入総額は9000億円以上増加し，2020年の日本への輸出第１位は工業製品となっている。また，2020年の輸出上位２位まではいずれもアジア州の国であることから，近隣地域とのつながりを土台として，経済成長を進めていることがわかる。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。



〔問１〕 次のⅠの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中に **A** ～ **D** で示した**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅱの表の**ア**～**エ**は，略地図中に **A** ～ **D** で示した**いずれか**の都市を含む国の，2018 年における総発電量と，火力発電，水力発電，原子力発電，その他の発電方式による発電量を示したものである。略地図中の **D** の都市のグラフに当てはまるのは，Ⅰの**ア**～**エ**のうちのどれか，また，その都市を含む国の，2018 年における総発電量と，火力発電，水力発電，原子力発電，その他の発電方式による発電量に当てはまるのは，Ⅱの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



（「理科年表」2022 年版より作成）

Ⅱ

	総発電量(億 kWh)				
		火力発電	水力発電	原子力発電	その他
ア	71818	51116	12321	2950	5431
イ	5819	580	706	4129	404
ウ	15832	12903	1511	378	1040
エ	1469	32	1395	－	42

（「世界国勢図会」2021/22 年版より作成）

〔問２〕　次の表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**Ｐ**～**Ｓ**の**いずれか**の国の，2020年における人口密度，経済や主に信仰されている宗教などについてまとめたものである。略地図中の**Ｐ**～**Ｓ**のそれぞれの国に当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	人口密度（人/km²）	経済や主に信仰されている宗教
ア	18	○農業では沿岸部でオリーブなどを生産しているが，原油・天然ガス関連の輸出額が輸出総額の90％以上を占めている。 ○国民のほとんどがイスラム教徒だが，かつてフランスの植民地だったこともあり，わずかながらキリスト教を信仰している国民もいる。
イ	52	○世界有数の原油・天然ガス埋蔵量をほこり，この国が面しているペルシャ湾は，これらの資源を運ぶ重要な航路となっている。 ○正式な国名の一部に「イスラム」が入るように，イスラム教徒がほとんどを占め，国民の約86％がシーア派の信者である。
ウ	198	○国土の北東部に世界で最も高い山がそびえることから，観光業が外貨獲得の重要な手段となっており，外国人観光客を積極的に受け入れている。 ○国民の約８割がヒンドゥー教を信仰している。次いで仏教が多くの人に信仰され，少数ながらイスラム教やキリスト教も信仰されている。
エ	2	○鉱業と畜産業が主要産業で，モリブデンや銅，金，石炭など鉱物資源の開発を推進している。貿易では，輸出・輸入のいずれも隣接する国に大きく依存している。 ○国民の約３割が伝統宗教の信者である。次いで約２割がチベット仏教（ラマ教）を信仰し，イスラム教，キリスト教を信仰する人も少数いる。

（「データブック オブ・ザ・ワールド」2022年版より作成）

〔問３〕　次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**Ｗ**～**Ｚ**の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，2019年における穀物生産量とそのうちの小麦，米，とうもろこしの生産量を示したものである。Ⅱの表は，2018年における穀物自給率とそのうちの小麦，米，とうもろこしの自給率を示したものである。Ⅲの文章は，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか，また，略地図中の**Ｗ**～**Ｚ**のうちのどれか。

Ⅰ

	穀物生産量（千トン）			
		小麦	米	とうもろこし
ア	421549	52258	8377	347048
イ	85297	－	54604	30693
ウ	29239	17598	67	327
エ	933	479	－	175

（「世界国勢図会」2021/22年版より作成）

Ⅱ

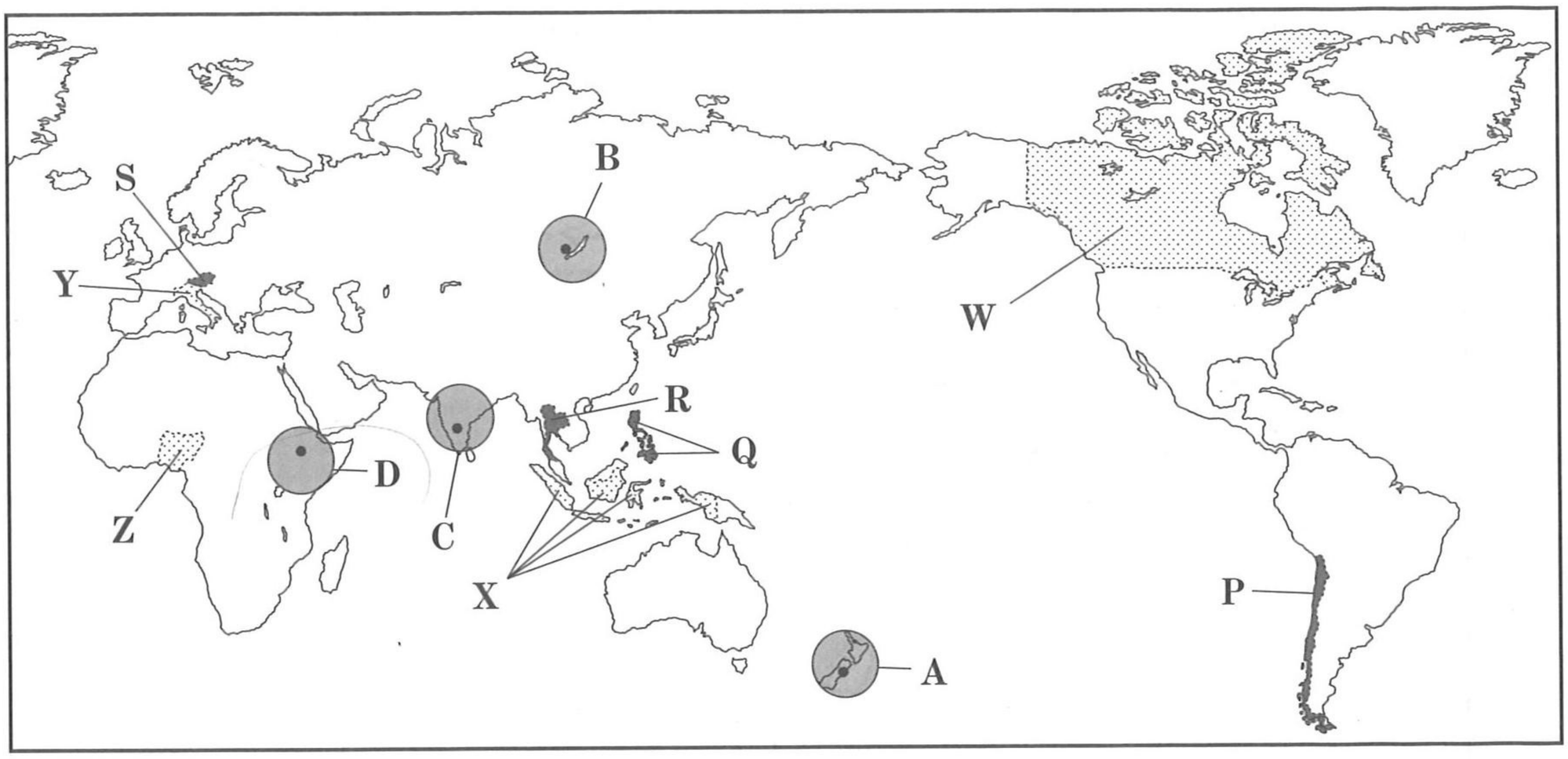
	穀物自給率（%）			
		小麦	米	とうもろこし
ア	128	152	184	124
イ	98	0	113	96
ウ	239	240	140	101
エ	46	45	0	47

（「世界国勢図会」2021/22年版より作成）

Ⅲ

この国では，国内各地の気候や土壌に適した農作物を栽培する適地適作の大規模農業が伝統的に行われており，農家は大型の機械を使用し，少ない人手で高い生産性を実現している。世界有数の農産物輸出国となっており，各穀物の自給率もおしなべて高い。穀物生産量に着目すると，穀物生産量に占めるとうもろこしの生産量の割合が４か国の中で最も高い。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

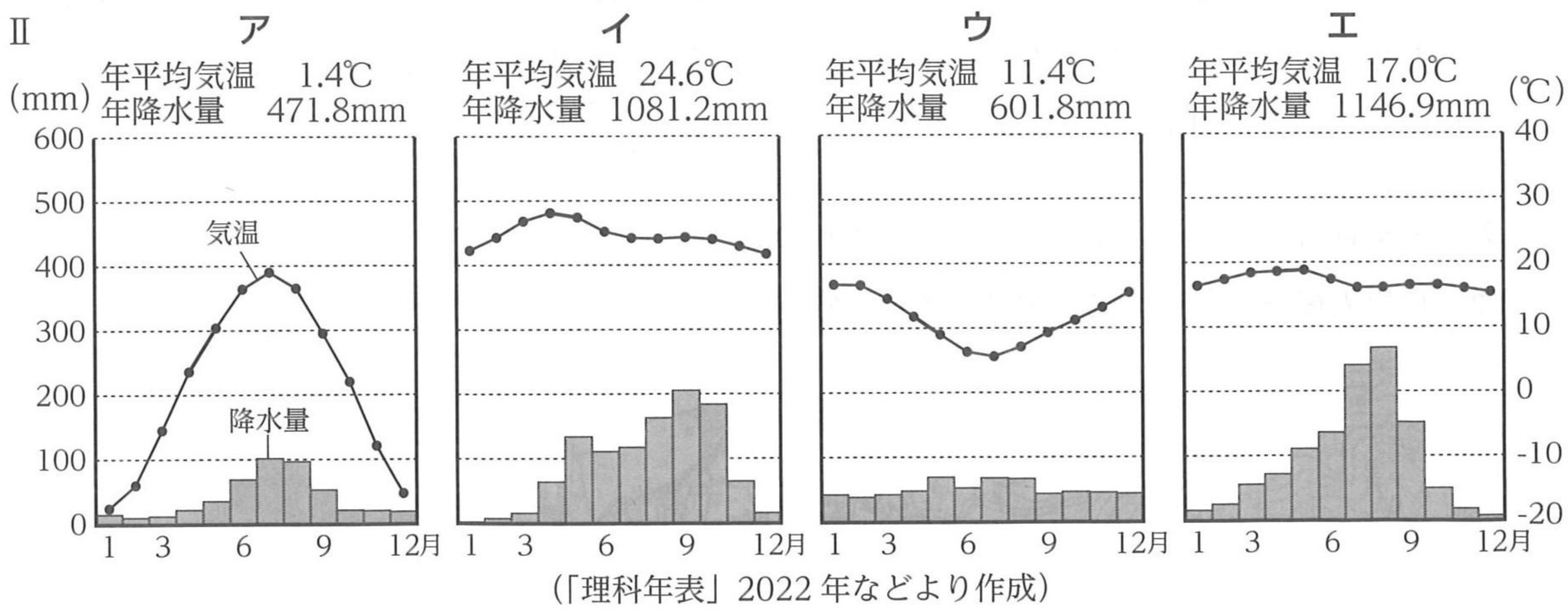


〔問１〕 次のⅠの文章は，略地図中に ■ で示した **A** ～ **D** の**いずれか**の地域と都市の様子についてまとめたものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の **A** ～ **D** の**いずれか**の地域内に ● で示した都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている地域と都市に当てはまるのは，略地図中の **A** ～ **D** のうちのどれか，また，その地域内に位置する都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

この地域の中央部は，標高 2000 m以上の高原地帯である。かつて近隣の国々が植民地支配された中でも，この地域に位置する国は独立を保った。● で示した都市には，この国が属する州の地域統合を目指した組織の本部が置かれていて，経済や政治において重要な役割を果たしている。

Ⅱ



（「理科年表」2022 年などより作成）

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した **P** ～ **S** の**いずれか**の国の，2019 年における一人当たり国内総生産(GDP)と，輸出の様子や日本との関係などについてまとめたものである。略地図中の **P** ～ **S** のそれぞれの国に当てはまるのは，表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	一人当たりGDP(ドル)	輸出の様子や日本との関係など
ア	7785	かつて朱印船(しゅいんせん)貿易が行われ，現在も多くの日本企業がこの国に進出している。以前はこの国の産業は，天然ゴムやすずなどの一次産品の輸出が中心であったが，1980年代以降，外国企業を受け入れて工業化が進んでいる。
イ	3324	長くスペインに統治されていたが，20世紀前後にアメリカの植民地となった。現在，この国にとって日本は重要な輸出相手国で，バナナや魚介類を多く輸出している。近年は，機械製品の輸出も多くなってきている。
ウ	14896	経済の大部分を輸出に依存しており，かつては銅の輸出が全体の約70％を占めていた。現在はワインやサーモン，木材パルプの輸出も多くなっている。2022年に日本と外交関係樹立125周年を迎えた。
エ	49701	輸送用機械器具や電子機器など，工業製品の輸出が多い。1990年には，日本と共同で将来の課題に向けた委員会を設置した。文化面では世界的に有名な合唱団がたびたび来日するなど，民間の交流も盛んである。

(「世界国勢図会」2021/22年版より作成)

〔問3〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に▒で示した**W**～**Z**の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，1990年，2000年，2010年，2018年における人口の推移を示したものである。Ⅱの表は，1990年，2000年，2010年，2018年における一次エネルギー生産量の推移(石油換算)を示したものである。Ⅲの文章は，ⅠとⅡの表における**ア**～**エ**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか，また，略地図中の**W**～**Z**のうちのどれか。

Ⅰ

	人口の推移(千人)			
	1990年	2000年	2010年	2018年
ア	181413	211514	241834	267671
イ	95212	122284	158503	195875
ウ	57048	56692	59325	60627
エ	27541	30588	34148	37075

Ⅱ

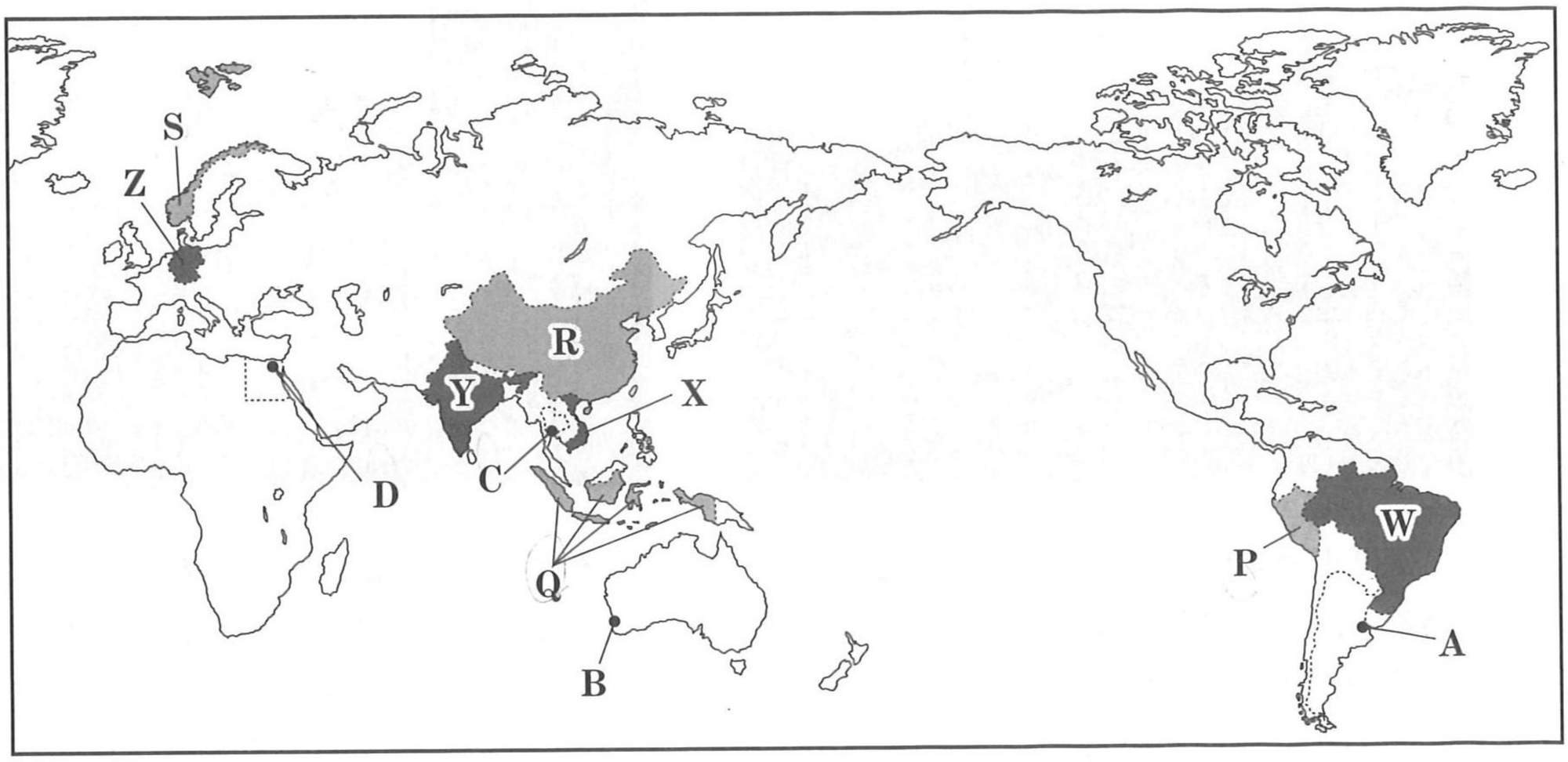
	一次エネルギー生産量の推移(万トン)			
	1990年	2000年	2010年	2018年
ア	16857	23751	37379	45079
イ	14630	19794	25398	25626
ウ	2532	2817	3300	3475
エ	27646	37490	39839	52928

(「世界国勢図会」2021/22年版などより作成)

Ⅲ

この国では，二つの言語が公用語として使われている。この4か国の中で，2018年における人口密度が最も小さく，どの年においても一次エネルギー生産量が最も多い。オーストラリアのシドニーを中心とする正距方位図法(せいきょほういずほう)の地図では国土が大きく変形して表示される。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

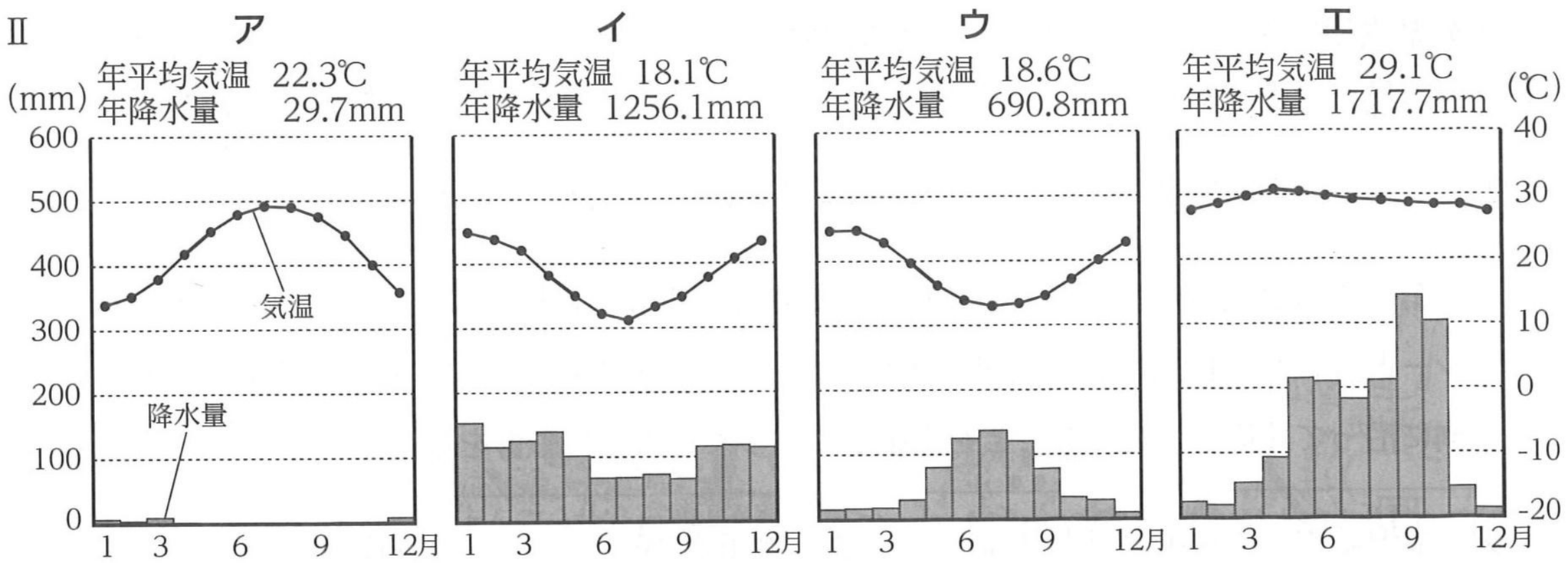


〔問１〕 次のⅠの文章は，略地図中のA ～ Dの**いずれか**の都市について述べたものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中のA ～ Dの**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，略地図中のA ～ Dのうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱのグラフの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

この都市が属している国の国土は，大部分が乾燥した草原や砂漠であるが，比較的降水量があるこの都市の周辺地域では，牧羊や，冬に多い降水を利用した小麦の大規模な栽培が行われている。我が国は，この都市が属している国から小麦や牛肉のほか，石炭や鉄鉱石などを輸入していて，鉱産資源や食料の重要な輸入先となっている。

Ⅱ



（「理科年表」2022 年版より作成）

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▭ で示したP ～ Sの**いずれか**の国の，2019年における漁業生産量，養殖（ようしょく）業生産量と漁業の様子についてまとめたものである。略地図中のP ～ Sのそれぞれの国に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	漁業生産量(千トン)	養殖業生産量(千トン)	漁業の様子
ア	7525	15893	広い排他的経済水域をもち，養殖業を含む漁獲量は世界第2位である。我が国は，この国から養殖によるエビを多く輸入しているが，養殖業によるマングローブ生態系の破壊が問題となっている。
イ	14170	68424	1970年代末からの改革開放政策により水産業も発展し，養殖業を含む漁獲量は世界第1位である。養殖業が漁獲量の80％以上に及ぶが，沿岸漁業において，環境破壊や乱獲による資源の枯渇が生じている。
ウ	4851	154	かつては世界一の漁獲量をあげていた。沖合でとれるカタクチイワシに依存する漁業で，漁業資源の変動や沖合の赤道付近の海面水温が高くなるエルニーニョ現象の影響で漁獲量が変動している。
エ	2472	1453	水産物は，石油・天然ガスに次ぐ重要な輸出品で，フィヨルドで養殖されたサケが日本にも多く輸出されている。この国では，漁獲量を制限して資源管理を厳密に行い，漁業資源を守っている。

(「世界国勢図会」2021/22年版より作成)

〔問3〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**W**～**Z**の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，2000年と2020年における各国の輸出総額，主な輸出品と輸出額を示したものである。Ⅱの表は，2000年と2020年における日本への輸出額，輸出額が多い上位3位までの貿易相手国を示したものである。Ⅲの文章は，略地図中の**W**～**Z**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の**W**～**Z**のうちのどれか，また，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

		輸出総額(億ドル)	主な輸出品と輸出額(億ドル)					
ア	2000年	424	ダイヤモンド	67	衣類	60	繊維品	56
	2020年	2755	機械類	325	石油製品	268	医薬品	201
イ	2000年	551	機械類	74	自動車	44	鉄鋼	36
	2020年	2092	大豆	286	鉄鉱石	258	原油	196
ウ	2000年	5496	機械類	1658	自動車	892	プラスチック	188
	2020年	13859	機械類	3976	自動車	2051	医薬品	1008
エ	2000年	143	原油	35	衣類	19	魚介類	15
	2020年	2814	機械類	1296	衣類	281	はきもの	173

Ⅱ

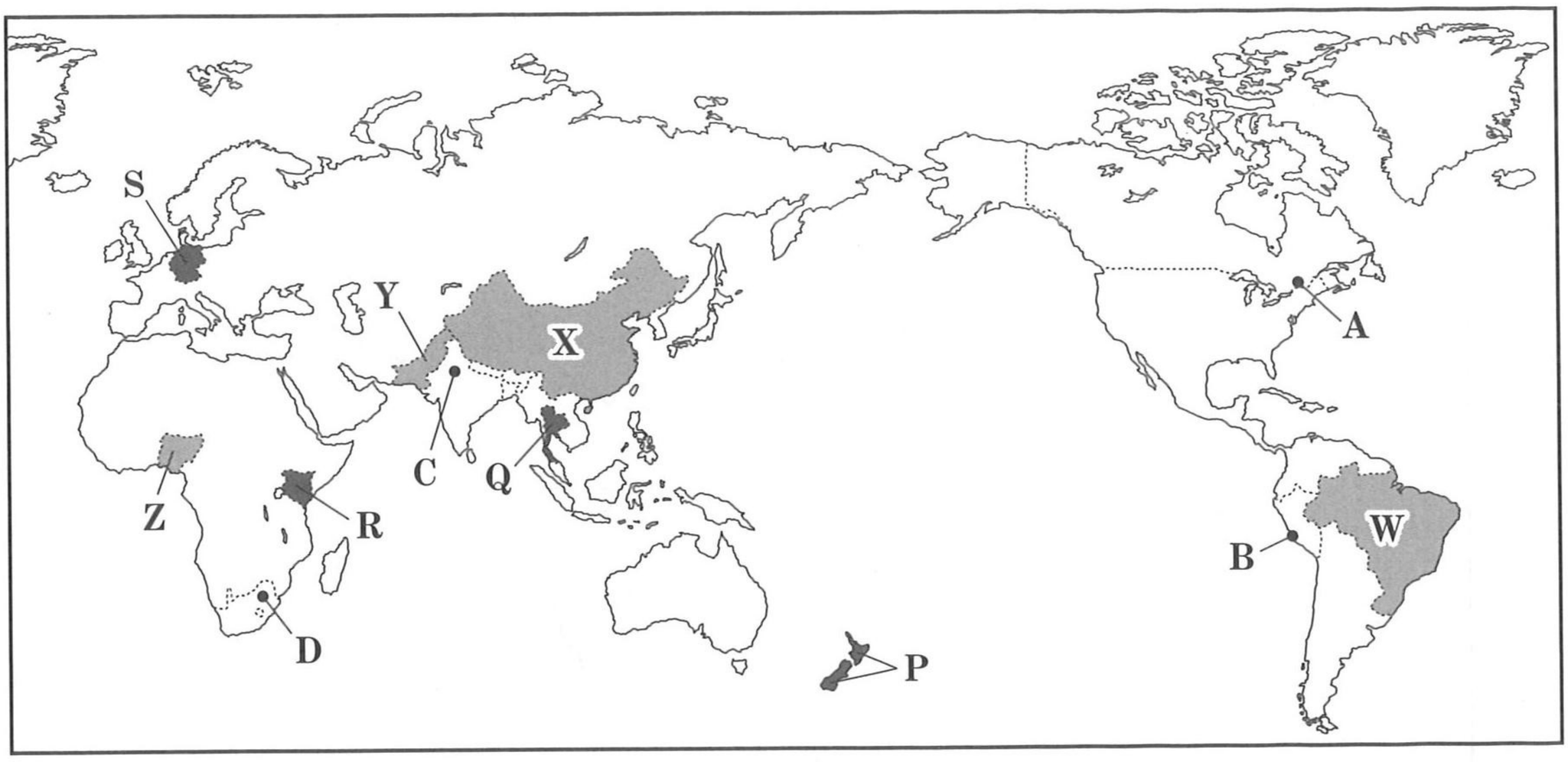
		日本への輸出額(億円)	輸出額が多い上位3位までの貿易相手国		
			1位	2位	3位
ア	2000年	2842	アメリカ合衆国	香　港	アラブ首長国連邦
	2020年	5050	アメリカ合衆国	中　国	アラブ首長国連邦
イ	2000年	3230	アメリカ合衆国	アルゼンチン	オランダ
	2020年	8012	中　国	アメリカ合衆国	アルゼンチン
ウ	2000年	13719	フランス	アメリカ合衆国	イギリス
	2020年	22763	アメリカ合衆国	中　国	フランス
エ	2000年	2846	日　本	中　国	オーストラリア
	2020年	23551	アメリカ合衆国	中　国	日　本

(ⅠとⅡは「日本国勢図会」2022/23年版などより作成)

Ⅲ

1980年代に社会主義型の市場経済をめざすドイモイ政策を行い，1995年にはアメリカ合衆国と国交を正常化するとともに，この国が属する州のうちの地域連合に加盟して，経済を発展させてきた。その結果，2000年と比べて2020年の貿易総額はめざましく増加し，特にアメリカ合衆国との貿易額が伸びて，日本への輸出額も8倍以上に増加した。携帯電話などの電子機器の製造に力を入れており，2020年の機械類の輸出額は輸出総額の40％以上を占め，その半分以上が通信機器や集積回路である。

2　次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

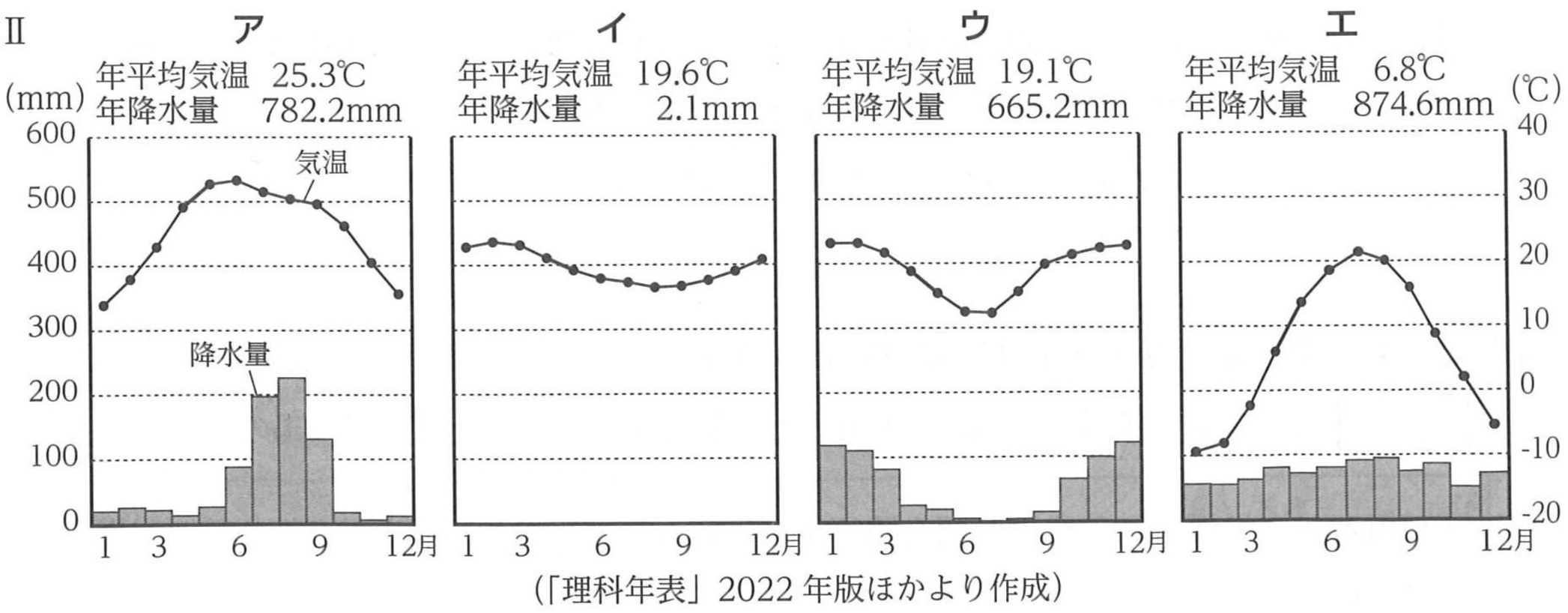


〔問１〕　次のⅠの文章は，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市の様子についてまとめたものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の**A**～**D**の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，略地図中の**A**～**D**のうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

> 16世紀に，この地を征服したスペイン人のピサロによって築かれた都市で，その後の植民地時代につくられた建物が多く残る地区は，ユネスコの世界文化遺産に登録されている。この都市を首都とする国では，西部に標高5000 m以上の山々が連なる山脈が走り，東部は世界で最も流域面積の大きい河川の上流に当たる。先住民と白人との混血のメスチソ(メスチーソ)と呼ばれる人々が国民の３分の１以上を占めており，キリスト教のうちのカトリックの信者が多い。鉱業が最重要産業で，銅鉱や亜鉛鉱は世界有数の産出量を誇る。

Ⅱ



（「理科年表」2022年版ほかより作成）

〔問２〕　次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に■で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，2020年における国内総生産のうちの農林水産業と鉱工業の額，自然環境や農林水産業・鉱工業などの産業の様子をまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれに当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

（単位：百万ドル）

	農林水産業 鉱工業	自然環境や農林水産業・鉱工業などの産業の様子
ア	28283 815911	南部は造山帯に属して山岳地帯となっており，そこから国際河川が流れている。農業では，穀物の栽培と家畜の飼育を組み合わせた混合農業が行われ，ライ麦やばれいしょの生産量が多い。工業では，自動車や精密機械，化学製品などの生産が盛んで，これらの製品は世界各地に輸出されている。
イ	12178 29019	国土全体が造山帯に属し，火山活動も活発で地震の被害を受けることもあり，南部には氷河も見られる。世界屈指の先進農業国で，特に羊を中心とする酪農が盛んに行われ，羊毛の生産量やバターなどの乳製品の生産量が多く，その大部分が輸出され，輸出額の約４割を酪農品と肉類が占めている。
ウ	43379 152522	国土を貫くように南流する河川の下流に広大な三角州が形成されており，夏季の豊富な降水量と高温を利用した稲作が盛んである。1980 年代から他国からの工場の誘致を積極的に行う政策を進めた結果，電気機械や自動車の生産が盛んになり，輸出品も機械類や自動車が多くなっている。
エ	23281 10494	中央に標高 5000 mをこえる山が位置し，国土の大部分が高原となっている。農業が中心産業で，植民地時代に開発されたプランテーションでの茶やコーヒー豆などの栽培が盛んに行われている。工業は食品加工などが行われているがあまり盛んではなく，観光収入が外貨獲得の中心となっている。

（「世界国勢図会」2022/23 年版より作成）

〔問３〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した **W** ～ **Z** の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，1960 年から 2020 年までの 10 年ごとの人口増加率を示したものである。Ⅱの表は，1980 年から 2020 年までの都市人口割合の推移及び 2020 年における都市人口を示したものである。Ⅲの文章は，略地図中の **W** ～ **Z** の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の **W** ～ **Z** のうちのどれか，また，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

（単位：%）

Ⅰ

	1960～1970 年	1970～1980 年	1980～1990 年	1990～2000 年	2000～2010 年	2010～2020 年
ア	25.3	20.8	17.7	9.7	6.1	4.1
イ	31.8	26.9	23.5	17.3	12.0	8.9
ウ	24.0	31.2	29.7	28.4	29.6	31.4
エ	29.2	34.2	37.9	32.2	26.1	26.6

Ⅱ

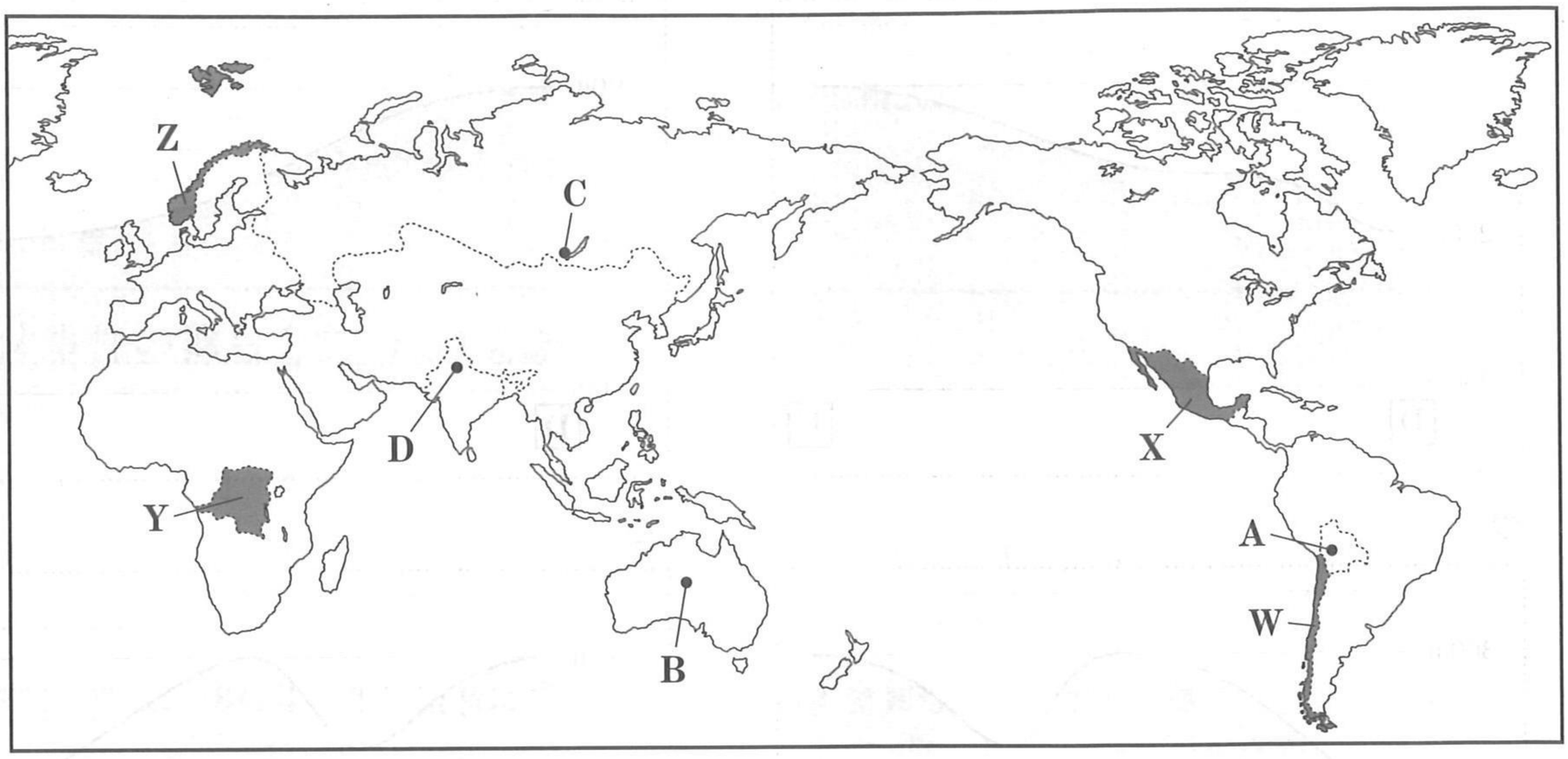
	都市人口割合(%)					都市人口(千人)
	1980 年	1990 年	2000 年	2010 年	2020 年	
ア	19.4	26.4	35.9	49.2	61.4	875076
イ	65.5	73.9	81.2	84.3	87.1	186217
ウ	22.0	29.7	34.8	43.5	52.0	107113
エ	28.1	30.6	33.0	35.0	37.2	77438

（Ⅰ・Ⅱの表は，「数字でみる日本の 100 年」第７版，「世界国勢図会」2022/23 年版より作成）

Ⅲ

1960 年の人口は 5000 万人以下であったが，2020 年の人口は２億人以上で，1960 年から 2020 年までの 60 年間で人口が約 4.6 倍に増えている。今後も人口増加率は高い水準で推移し，2050 年代には人口が４億人に達し，世界第３位となると予測されている。人口増加とあわせて都市人口割合も増加しており，1980 年には４分の１未満であったが，2020 年には２分の１以上となっている。輸出額の約４分の３を原油が占めるモノカルチャー経済の国である。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

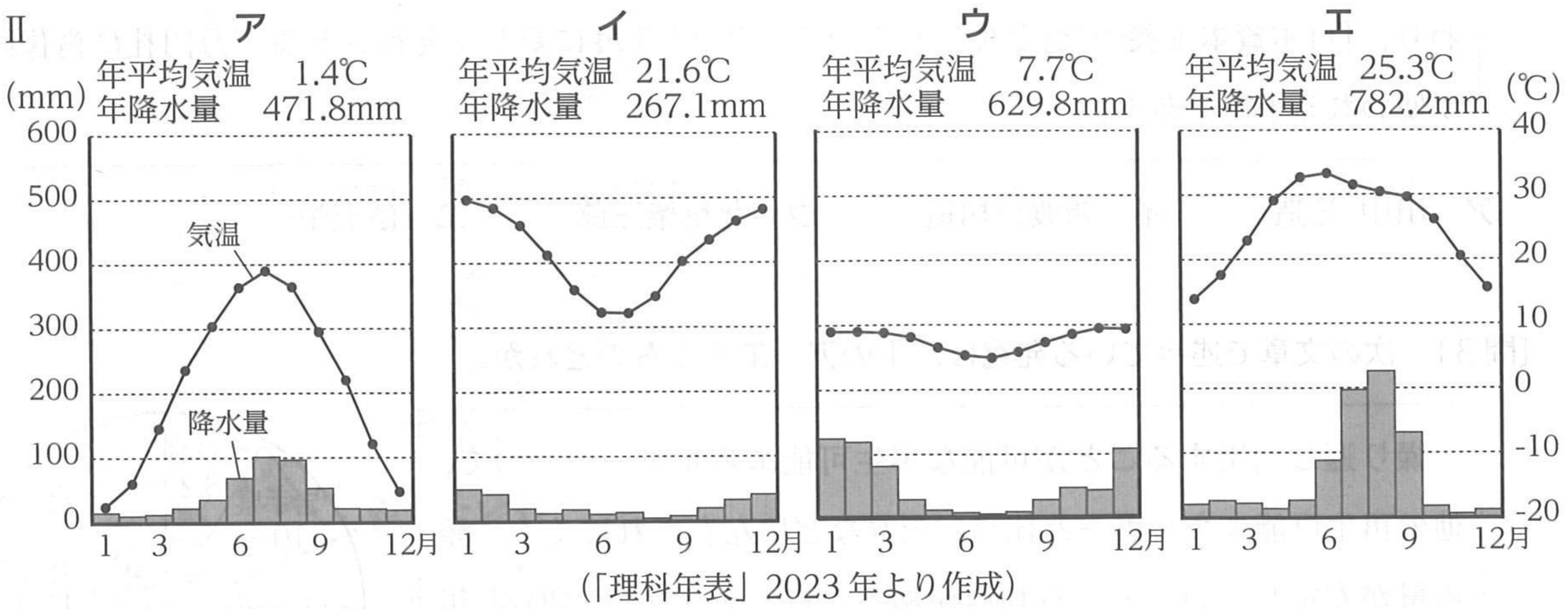


〔問１〕 次のⅠの文章は，略地図中に **A** ～ **D** で示した**いずれか**の都市の様子についてまとめたものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の **A** ～ **D** の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，略地図中の **A** ～ **D** のうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

古くからこの地では先住民の人々が生活してきており，付近には先住民の聖地であるウルル(エアーズロック)が見られるが，白人の移民による迫害や抑圧で土地を奪われて人口も大きく減少した。現在では多文化社会を掲げる国の政策により，先住民の居留地が指定されている。乾燥した内陸部に位置するこの都市の周辺地域は人口密度が非常に低く，アウトバック(僻地)へ向けてフライングドクターと呼ばれる小型飛行機での医療サービスも行われており，この都市にはその拠点も置かれている。

Ⅱ



(「理科年表」2023 年より作成)

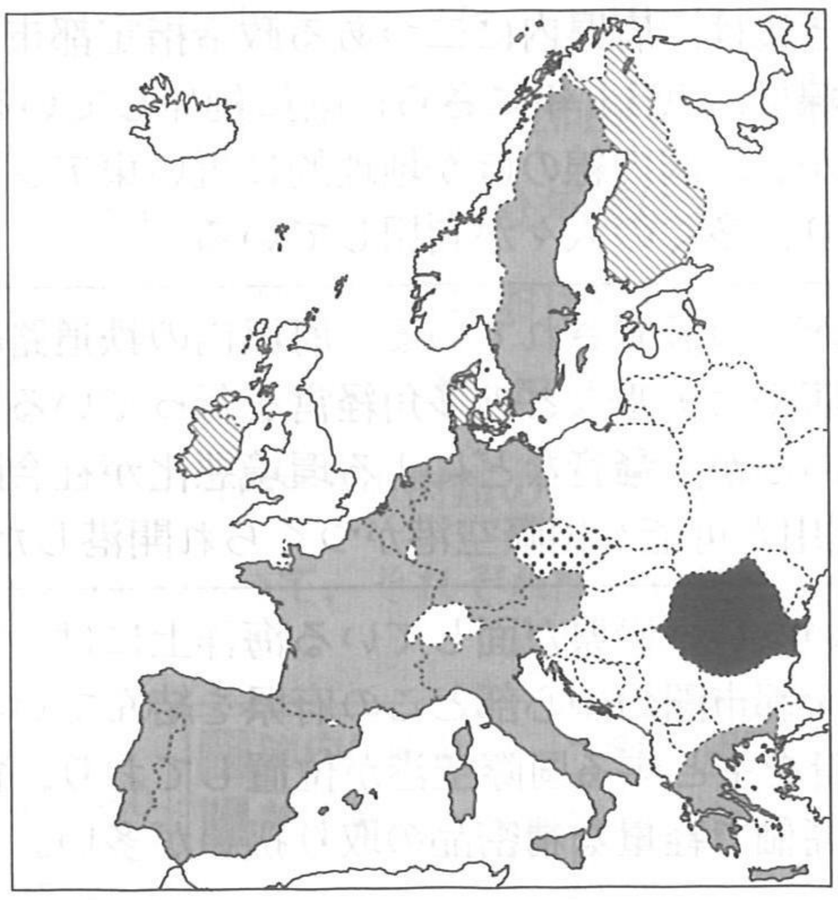
〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した **W** ～ **Z** の**いずれか**の国の，2019年における一人当たり一次エネルギー供給量，国土と鉱産資源の様子についてまとめたものである。略地図中の **W** ～ **Z** のそれぞれの国に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	一人当たり一次エネルギー供給量(kg)	国土と鉱産資源の様子
ア	353	国土は，国が位置する大陸で２番目に大きい面積を有し鉱産資源に恵まれており，ヨーロッパ列強に植民地支配されていた時代から鉱山開発が盛んに行われてきた。特にレアメタルであるコバルトの産出量は世界の６割以上を占めている。
イ	5178	国土の沿岸部には，氷河の侵食作用でできたフィヨルドと呼ばれる海岸線が見られる。国が面している海洋で大規模な油田が発見され，世界有数の原油産出国となった。2019年における天然ガスの輸出量は世界第４位である。
ウ	1449	沿岸部は熱帯で一年中気温が高いが，首都が位置する内陸部は山岳地帯で，気温の年較差が小さくすごしやすい。国が面している海洋一帯には数多くの油田が見られ，世界有数の産出量をあげており，また，銀の産出量は世界一である。
エ	2165	大陸を縦断する山脈に沿った細長い国土を持ち，活発な火山活動による地震などの被害に見舞われることも多い。その一方で，豊かな各種鉱産資源の鉱床に恵まれ，銅の輸出額は世界一であり，輸出総額の半分以上を占めている。

(「データブック オブ・ザ・ワールド」2023年版より作成)

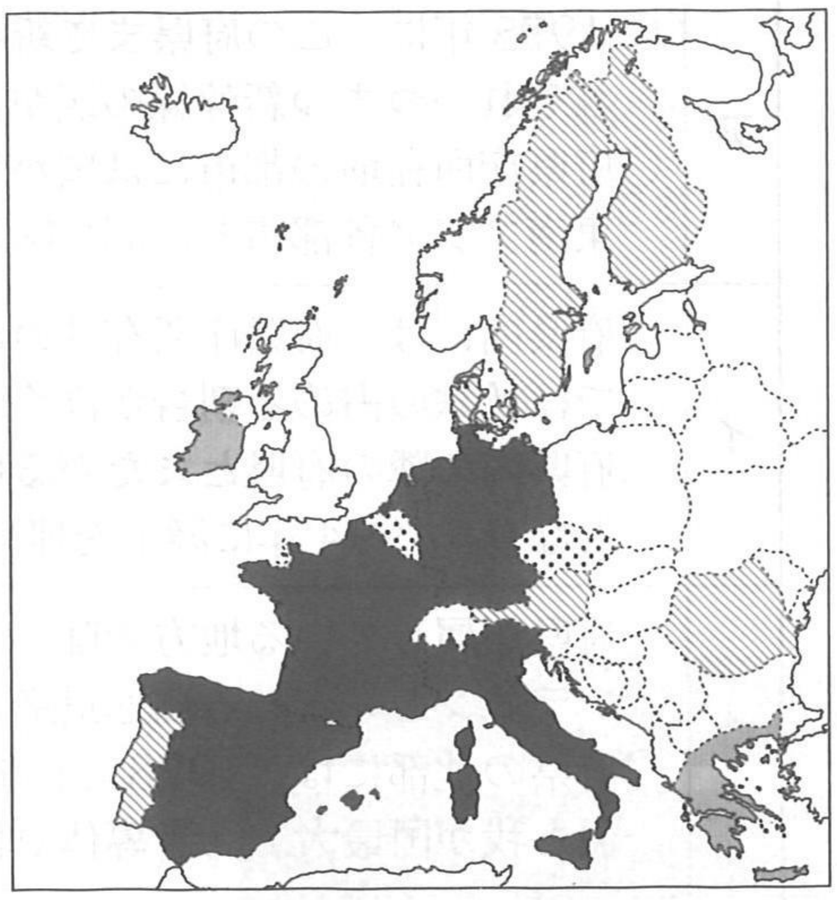
〔問３〕 次のⅠの略地図は，主なEU加盟国15か国の2000年と2020年を比較した一人当たり国民総所得(GNI)の変化を示したものである。Ⅱの略地図は，主なEU加盟国15か国の2020年におけるそれぞれの国に進出した日本企業の拠点数を示したものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，下の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



(「世界国勢図会」2022/23年版より作成)

Ⅱ



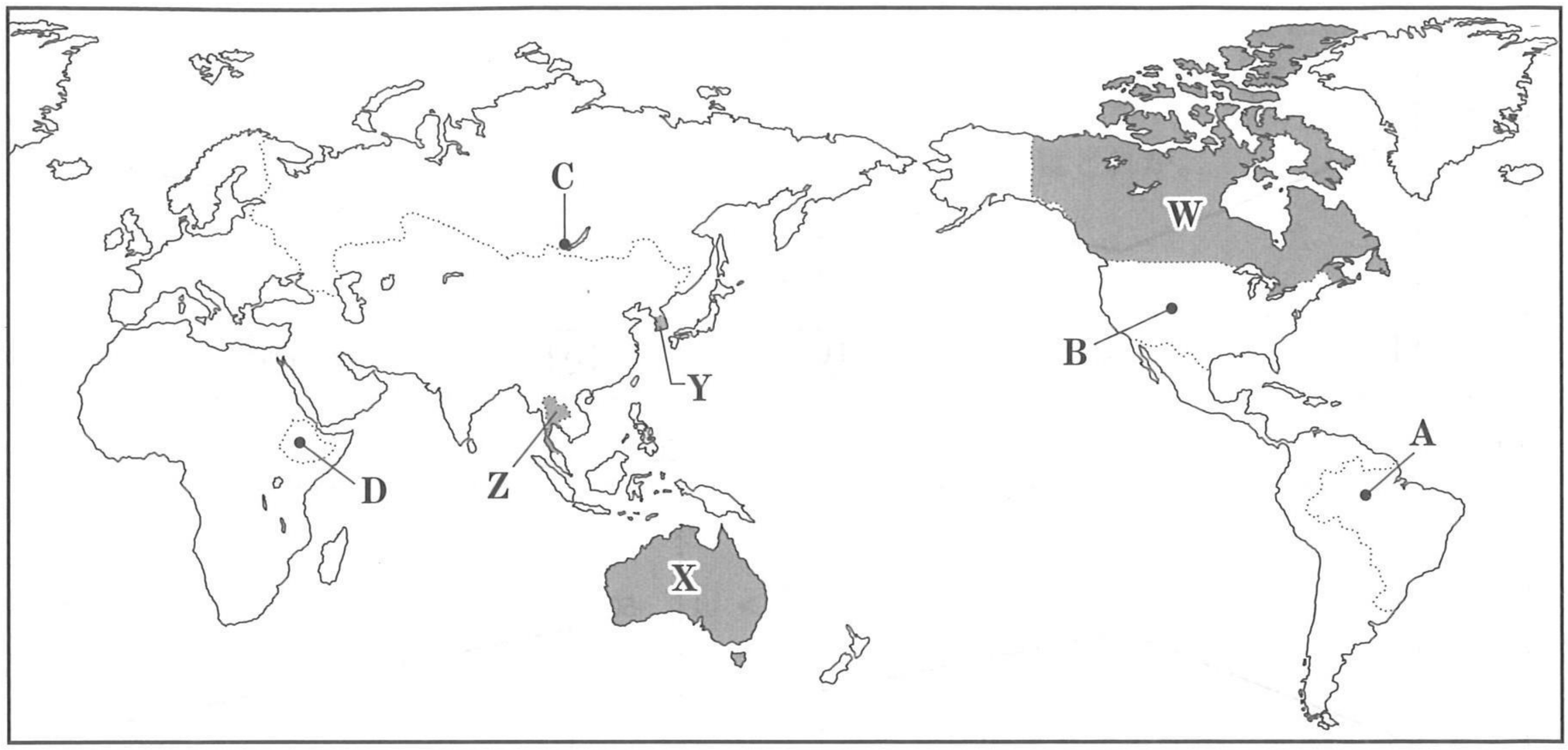
(経済産業省「海外事業活動基本調査」より作成)

Ⅲ

> 2000年と2020年を比べると，一人当たり国民総所得(GNI)は約3.8倍に増加しており，2004年にEUに加盟して以降，国の経済が大きく拡大・発展したことが見て取れる。1980年代末以降に社会主義経済から市場経済に移行してから，我が国とは政治・経済・文化の各分野において交流が活発化しており，自動車，電子機械など製造業を中心に日本企業の進出が増加していて，2020年における日本企業の拠点数は276を数える。

ア　フィンランド　　**イ**　ギリシャ　　**ウ**　チェコ　　**エ**　スペイン

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

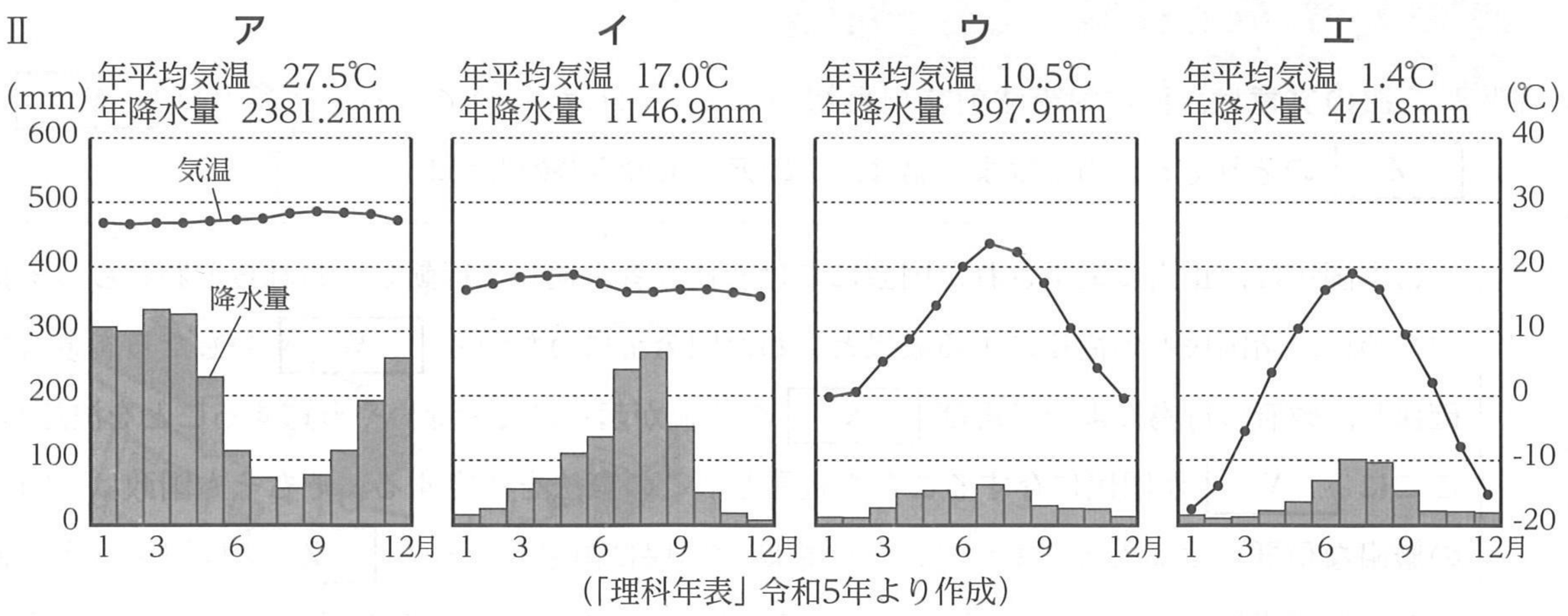


〔問１〕 次のⅠの文章は，略地図中に **A** ～ **D** で示した**いずれか**の都市の自然環境や建物などの様子についてまとめたものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の **A** ～ **D** の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，略地図中の **A** ～ **D** のうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

> この都市は大陸を横断する鉄道の駅があり，交通の要衝となっている。都市周辺には永久凍土と呼ばれる一年中凍ったままの土があるため，冬に建物から出る熱が永久凍土に伝わって永久凍土がとけ，地盤沈下や建物がゆがむのを防ぐ目的で，高床になっている建物が見られる。

Ⅱ



（「理科年表」令和5年より作成）

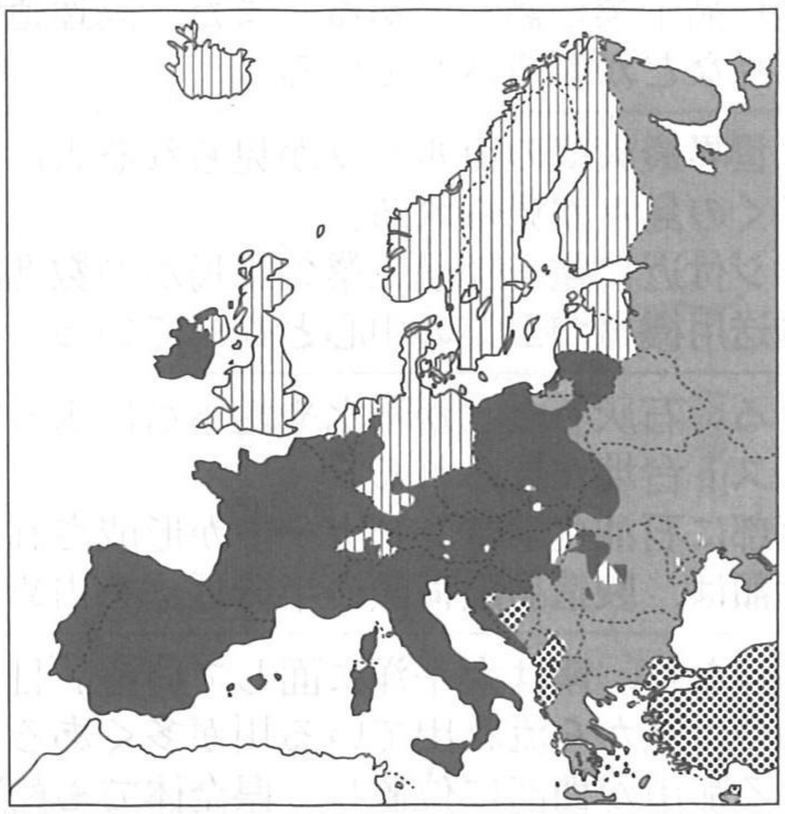
〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▭ で示した **W** ～ **Z** の**いずれか**の国の，2019年における耕地・樹園地面積とその国土面積に占める割合，農業の様子と日本への農産物の輸出の様子についてまとめたものである。略地図中の **W** ～ **Z** のそれぞれの国に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	耕地・樹園地面積(万 ha) 国土面積に占める割合(%)	農業の様子と日本への農産物の輸出の様子
ア	158 16.2	○稲作を中心とする二毛作が盛んで，近年では温室を使用した野菜・果実の園芸農業も盛んである。 ○日本への輸出は，距離が近いことをいかして，新鮮な魚介類や野菜の割合が大きくなっている。
イ	3092 4.0	○乾燥地域では羊や牛の放牧が盛んで，年降水量が 500 mm の付近では小麦の栽培と羊の放牧が盛んである。 ○日本への輸出は，牛肉や砂糖の割合が大きくなっており，牛肉は日本の輸入相手先の上位を占めている。
ウ	2131 41.7	○大河の流域で米の二期作が盛んで，米の輸出量は世界有数である。プランテーションでの天然ゴムの栽培も盛んである。 ○日本への輸出は，肉類・肉加工品と魚介類加工品の割合が大きくなっており，鶏肉加工品やペットフードなどの輸出も多い。
エ	3882 4.3	○隣国の小麦地帯から続く，土地が肥えた黒土での小麦栽培が盛んで，肉牛や豚の飼育も盛んである。 ○日本への輸出は，豚肉や小麦の割合が大きくなっており，豚肉は日本の輸入相手先の上位を占めている。

(「データブック オブ・ザ・ワールド」2023 年版より作成)

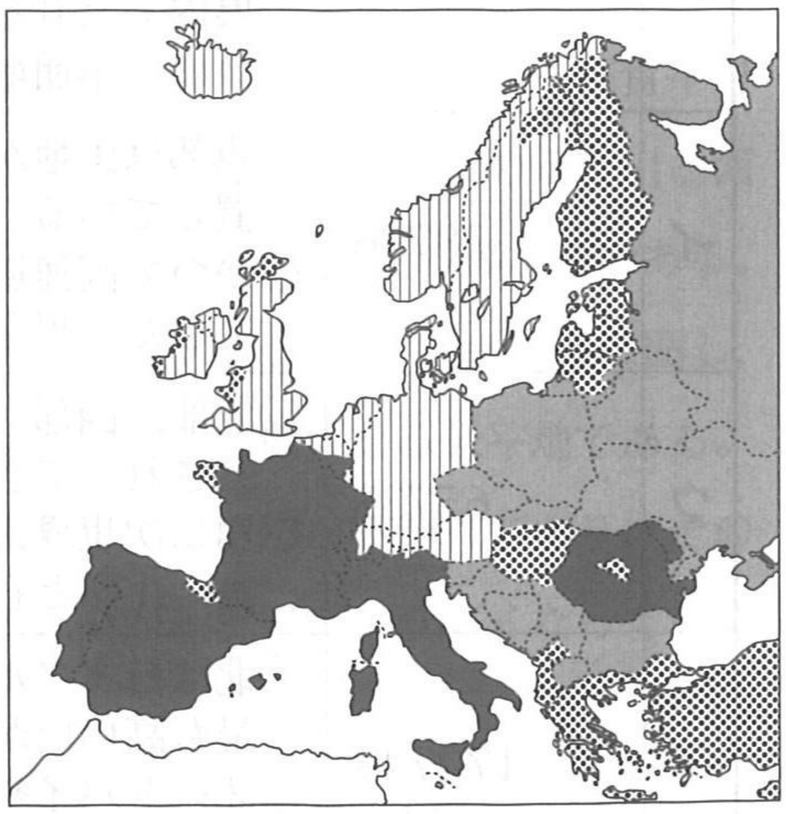
〔問3〕 次のⅠの略地図は，ヨーロッパのキリスト教の宗派の分布を示したものである。Ⅱの略地図は，ヨーロッパの言語の分布を示したものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，下の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ



■ カトリックの多い地域　▨ 正教会の多い地域
▥ プロテスタントの多い地域　▩ イスラム教の多い地域

Ⅱ



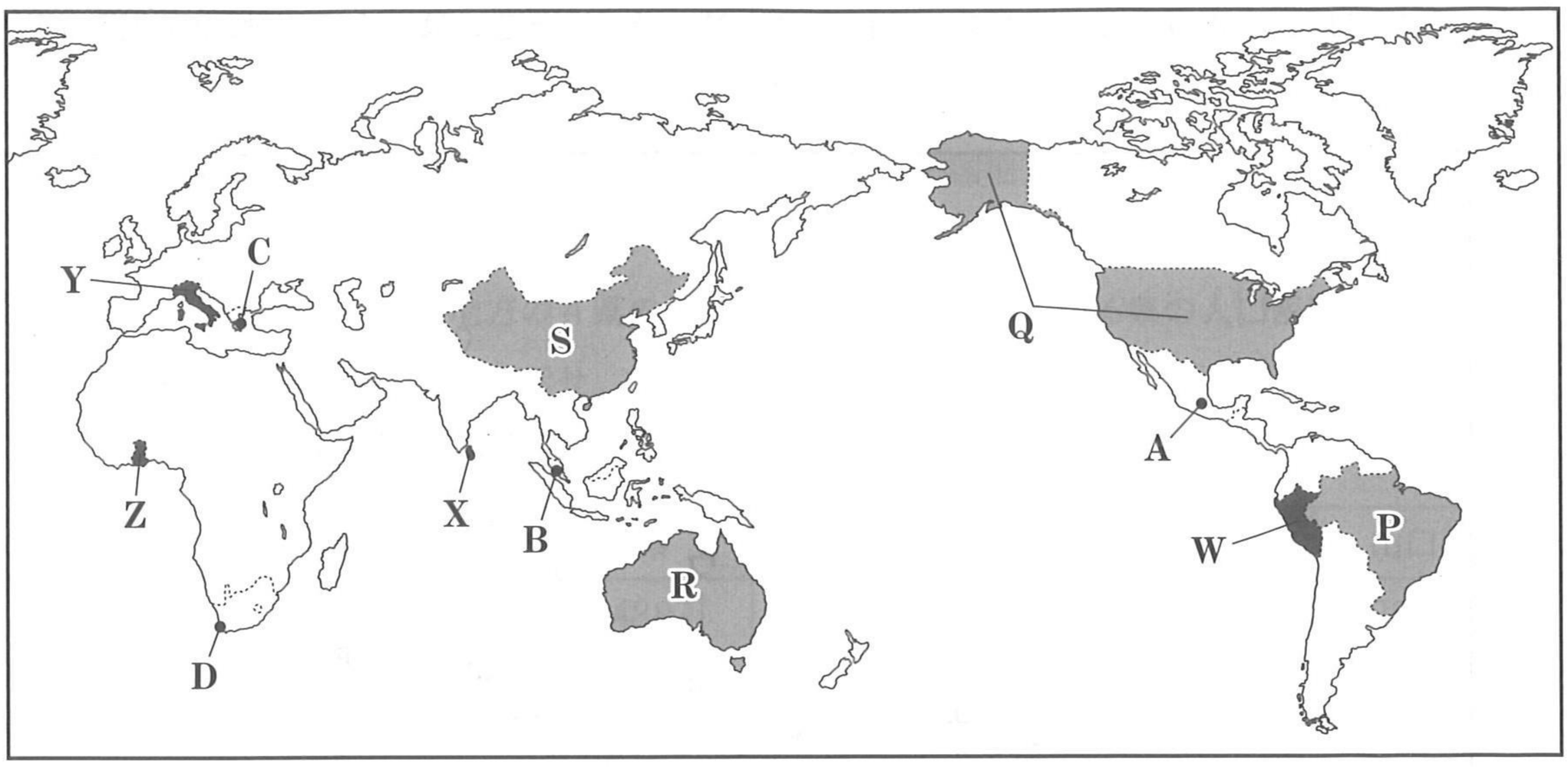
■ ラテン系言語　▨ スラブ系言語
▥ ゲルマン系言語　▩ その他

Ⅲ

この国は，伝統的にカトリックを信仰する人が多い地域にあり，謝肉祭や復活祭などが盛大に祝われている。言語は，もとはイタリア半島で生まれた言語から派生した言語を用いており，同じ系統の言語は，南アメリカ州の多くの国でも使用されている。

ア　ウクライナ　　**イ**　ポーランド　　**ウ**　スウェーデン　　**エ**　フランス

2　次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

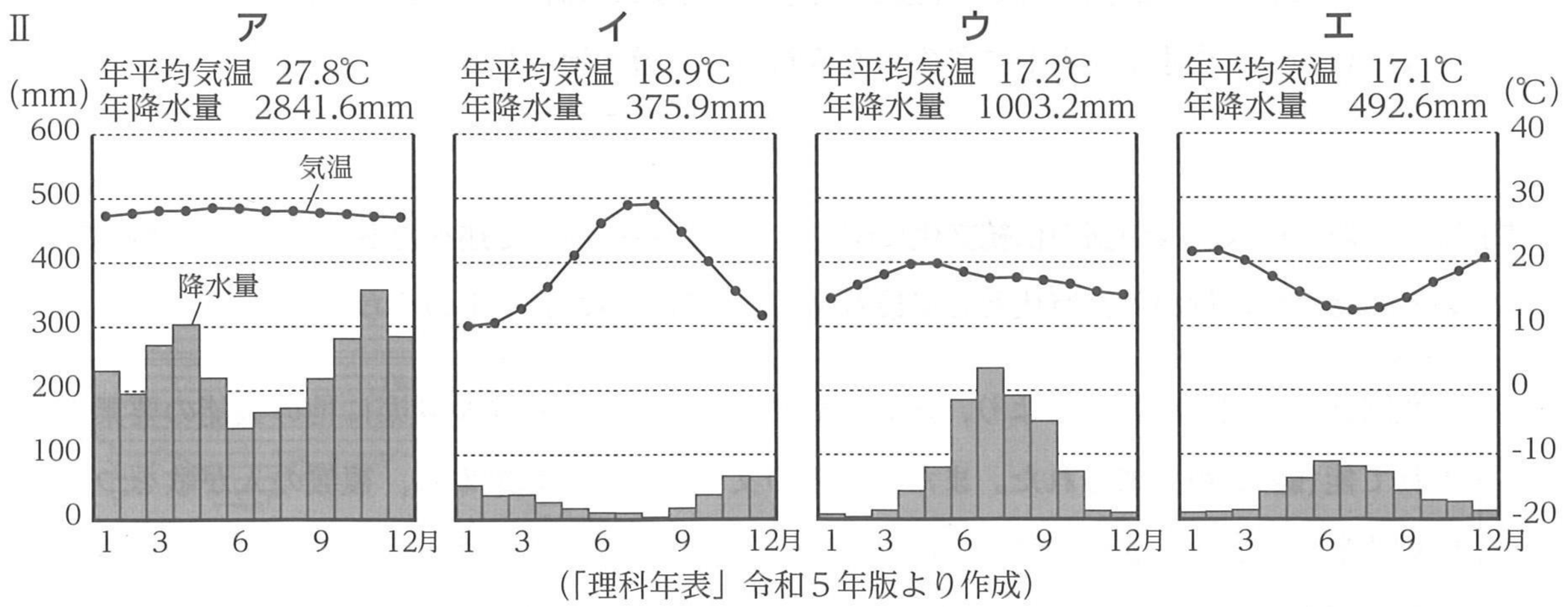


〔問１〕　次のⅠの文章は，略地図中に**A** ～ **D** で示した**いずれか**の都市が属している国の様子について述べたものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の**A** ～ **D** の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている国に属している都市に当てはまるのは，略地図中の**A** ～ **D** のうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

近隣の 10 か国によって結成された，ともに経済成長を目指す組織の中でも経済的に発展している国の一つである。多くの外国企業を誘致して急速に工業化を進めた結果，かつては天然ゴムやパーム油などの農産物が輸出の中心であったが，現在は電気機械などの機械類が輸出の中心となっている。多様な宗教が信仰されているが，イスラム教徒の割合が最も高い。

Ⅱ



（「理科年表」令和５年版より作成）

〔問２〕　次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▭ で示した**P** ～ **S** の**いずれか**の国の，2020 年における牛肉生産量，牛肉生産などの畜産の様子や自然環境，人口などの様子についてまとめたものである。略地図中の**P** ～ **S** のそれぞれの国に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	牛肉生産量(千トン)	牛肉生産などの畜産の様子や自然環境，人口などの様子
ア	6034	○西部は砂漠や高山が広がり農業には適さず，羊や牛などの放牧が行われている。2020年の牛の飼育頭数は世界第5位，牛肉生産量は世界第3位である。 ○1970年代から行われてきた「一人っ子政策」は，少子高齢化が急速に進んだため近年廃止された。農業だけでなく工業も盛んで，「世界の工場」と呼ばれる。
イ	2372	○乾燥した内陸部では羊や牛の放牧が行われており，掘り抜き井戸の水が牛の飲料水として利用される。牛肉は「オージービーフ」として日本へも輸出される。 ○国土の大半が乾燥帯の砂漠気候で，人口は主に東部や南西部の温帯地域に集中し，国全体の人口密度は大変低い。日本からも多くの観光客が訪れる。
ウ	12357	○西部の降水量の少ない地域などで肉牛を大規模に飼育している。出荷前に肥育場に集めて肉質を向上させた後，大規模な食肉工場で大量生産されている。 ○広大な国土で様々な気候帯が見られるため，「適地適作」の農業が行われている。生産された農畜産物の多くが輸出され，「世界の食料庫」と呼ばれる。
エ	10100	○広大な熱帯林(熱帯雨林)を伐採して牛の放牧地がつくられ，牛を中心に大規模に飼育されているが，森林の大量伐採は地球環境に多大な影響を与えている。 ○国土の北部に，世界最大の流域面積を誇る河川が東西に流れ，流域にはセルバが広がる。工業は，外国資本による自動車や小型航空機の生産が有名である。

(「世界国勢図会」2022/23年版より作成)

〔問3〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**W**～**Z**の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，2000年，2010年，2020年における移動電話契約数と100人当たり契約数を示したものである。Ⅱの表は，2010年，2015年，2020年における移動ブロードバンド契約数と100人当たり契約数を示したものである。Ⅲの文章は，略地図中の**W**～**Z**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の**W**～**Z**のうちのどれか，また，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

	移動電話契約数(千件)			100人当たり契約数(件)		
	2000年	2010年	2020年	2000年	2010年	2020年
ア	130	17437	40462	0.7	70.4	130.2
イ	1274	29115	44000	4.8	100.3	133.4
ウ	42246	93666	77581	74.5	157.9	128.3
エ	430	17359	29730	2.3	85.7	138.8

Ⅱ

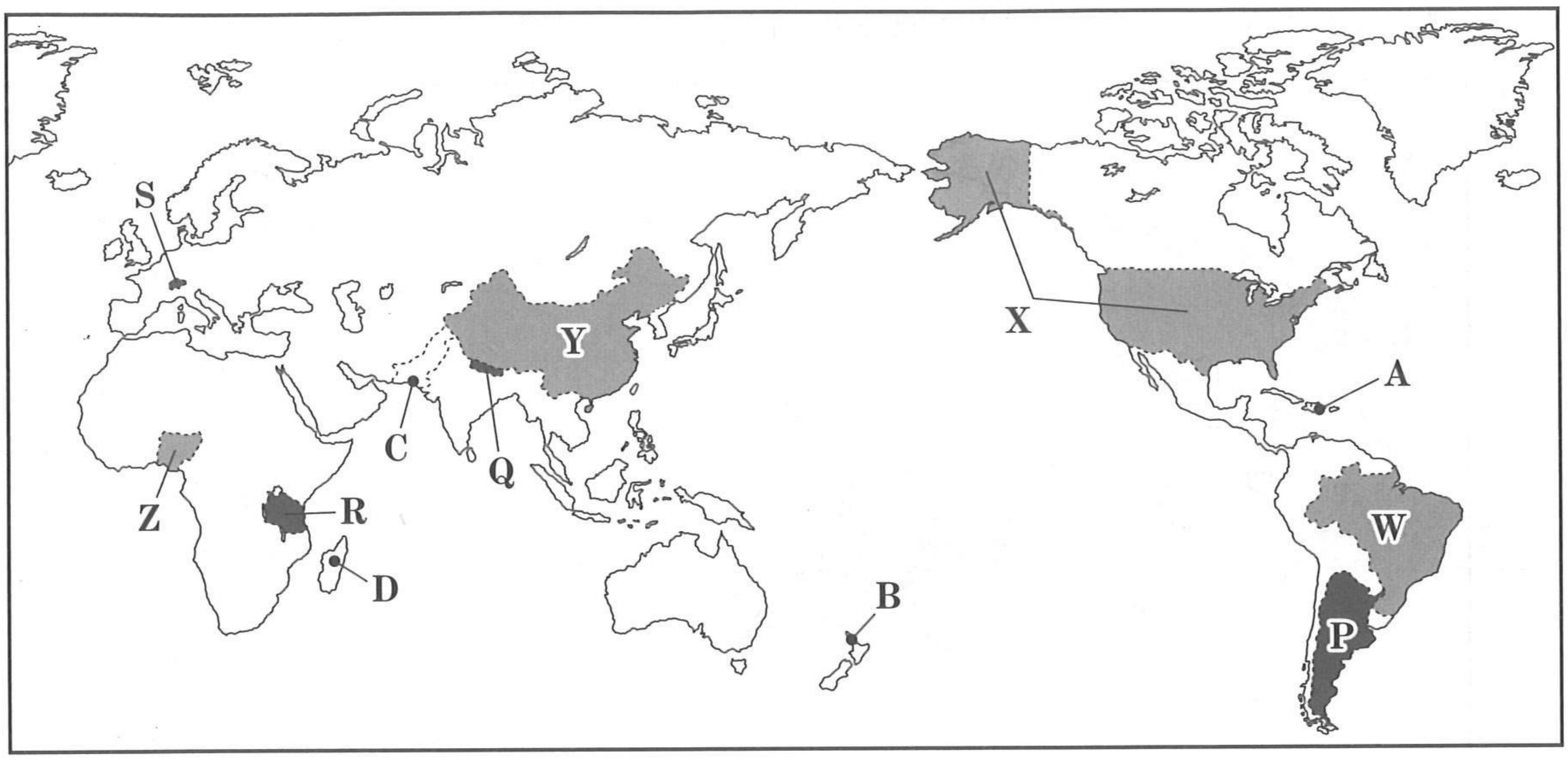
	移動ブロードバンド契約数(千件)			100人当たり契約数(件)		
	2010年	2015年	2020年	2010年	2015年	2020年
ア	1673	18031	26512	6.7	64.7	85.3
イ	267	17146	23345	0.9	56.3	70.8
ウ	22861	50221	56334	38.5	82.9	93.2
エ	294	3408	15689	1.5	16.3	73.3

(ⅠとⅡの表は，「世界国勢図会」2022/23年版より作成)

Ⅲ

ギニア湾岸に位置し，かつてイギリスの植民地であったが1957年に独立した。植民地時代に開発されたプランテーションによるカカオ豆栽培が産業の中心だが，近年，金や原油などの鉱産資源の輸出も増加している。2000年から2020年にかけて移動電話契約数が300倍以上に増加しており，4か国の中で増加率が最も高く，2010年から2020年にかけて100人当たり移動ブロードバンド契約数が70件以上増加しており，4か国の中で増加数が最も多い。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

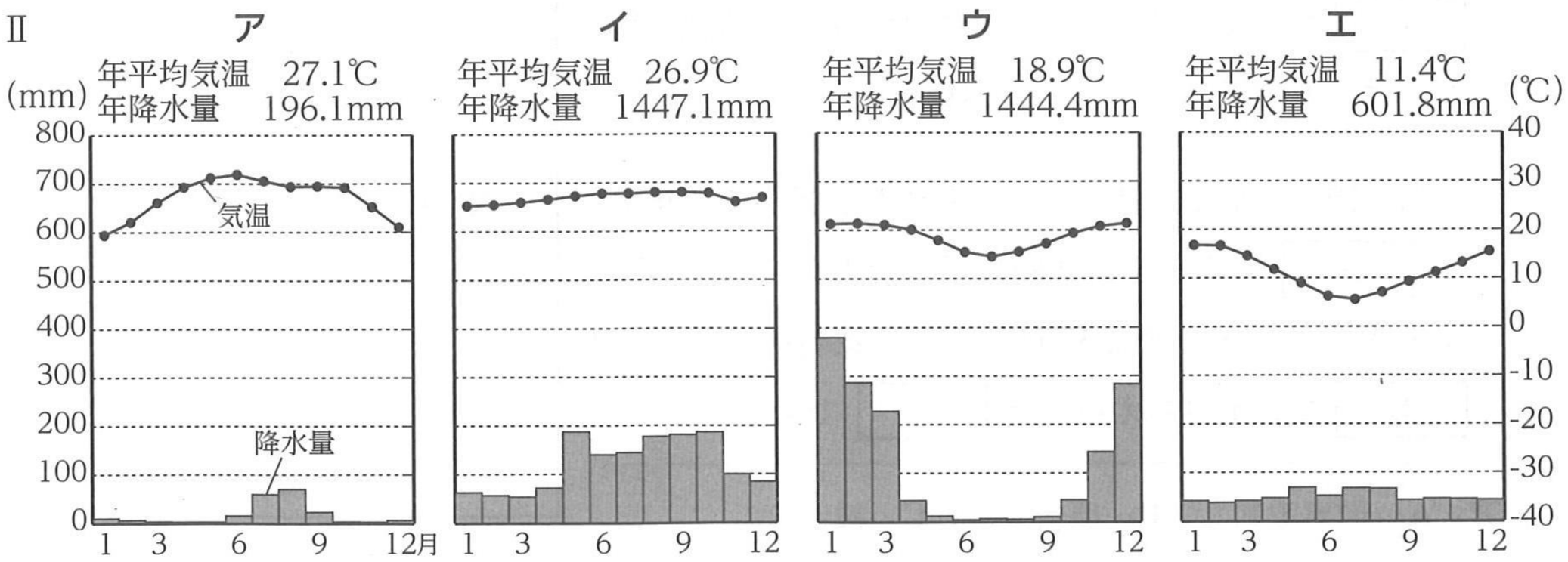


〔問１〕 次のⅠの文章は，略地図中に**A** ～ **D** で示した**いずれか**の都市が位置している国の様子についてまとめたものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の**A** ～ **D** の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている国に位置する都市に当てはまるのは，略地図中の**A** ～ **D** のうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

15 世紀末にコロンブスが到達して以降，スペインの植民地となっていたため，現在でもスペイン語が公用語でキリスト教のうちのカトリックの信者が多い。農業が主要産業で，農産物の輸出と観光が外貨獲得の収入源となっている。スポーツでは野球が圧倒的な人気を集めており，2013 年の野球の国際大会であるワールドベースボールクラシックで優勝した。

Ⅱ



（「理科年表」令和5年ほかより作成）

〔問２〕 次のページの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**P** ～ **S** の**いずれか**の国の，国内最高峰の山とその標高，山岳地帯や首都の様子についてまとめたものである。略地図中の**P** ～ **S** のそれぞれの国に当てはまるのは，次のページの表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	最高峰の山 標高(m)	山岳地帯や首都の様子
ア	アコンカグア 6961	最高峰のアコンカグアは西半球でも最高峰の山で，現地語の「岩の番人」という言葉に由来するといわれている。この国の首都は，パンパと呼ばれる大平原に位置し，そこでは小麦の栽培や牛などの牧畜が盛んに行われている。
イ	エベレスト 8848	最高峰のエベレストを含む山脈は8000ｍ級の山々が連なり，「世界の屋根」とも呼ばれている。この国の首都は，1000ｍ以上の高地にあるが比較的温暖で，ヒンドゥー教の信者が多いが，仏教の寺院や仏塔も見られる。
ウ	モンテローザ 4634	最高峰のモンテローザが位置する山脈では酪農が盛んで，観光客も多く訪れる。この国の首都は，国内で４番目の規模の都市であるが，同じ国内のジュネーブなどとともに国際的な組織や機関の本部が置かれている。
エ	キリマンジャロ 5895	最高峰のキリマンジャロは赤道付近に位置しているが，山頂では氷河が見られる。この国の首都は，法律上は内陸部に置かれているが，実質的な首都はインド洋に面した国内最大の都市で，貿易の拠点となっている。

（「理科年表」令和５年より作成）

〔問３〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ▭ で示した **W** ～ **Z** の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，1989～1991 年平均，1999～2001 年平均，2009～2011 年平均，2019 年，2020 年におけるとうもろこしの生産量を示したものである。Ⅱの表は，1989～1991 年平均，1999～2001 年平均，2009～2011 年平均，2019 年，2020 年における大豆の生産量を示したものである。Ⅲの文章は，略地図中の **W** ～ **Z** の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の **W** ～ **Z** のうちのどれか，また，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

(単位：千トン)

	1989～1991 年平均	1999～2001 年平均	2009～2011 年平均	2019 年	2020 年
ア	194240	244260	320109	345962	360252
イ	91507	116059	178060	260779	260670
ウ	23854	35508	53915	101126	103964
エ	5529	4726	7971	12700	12000

Ⅱ

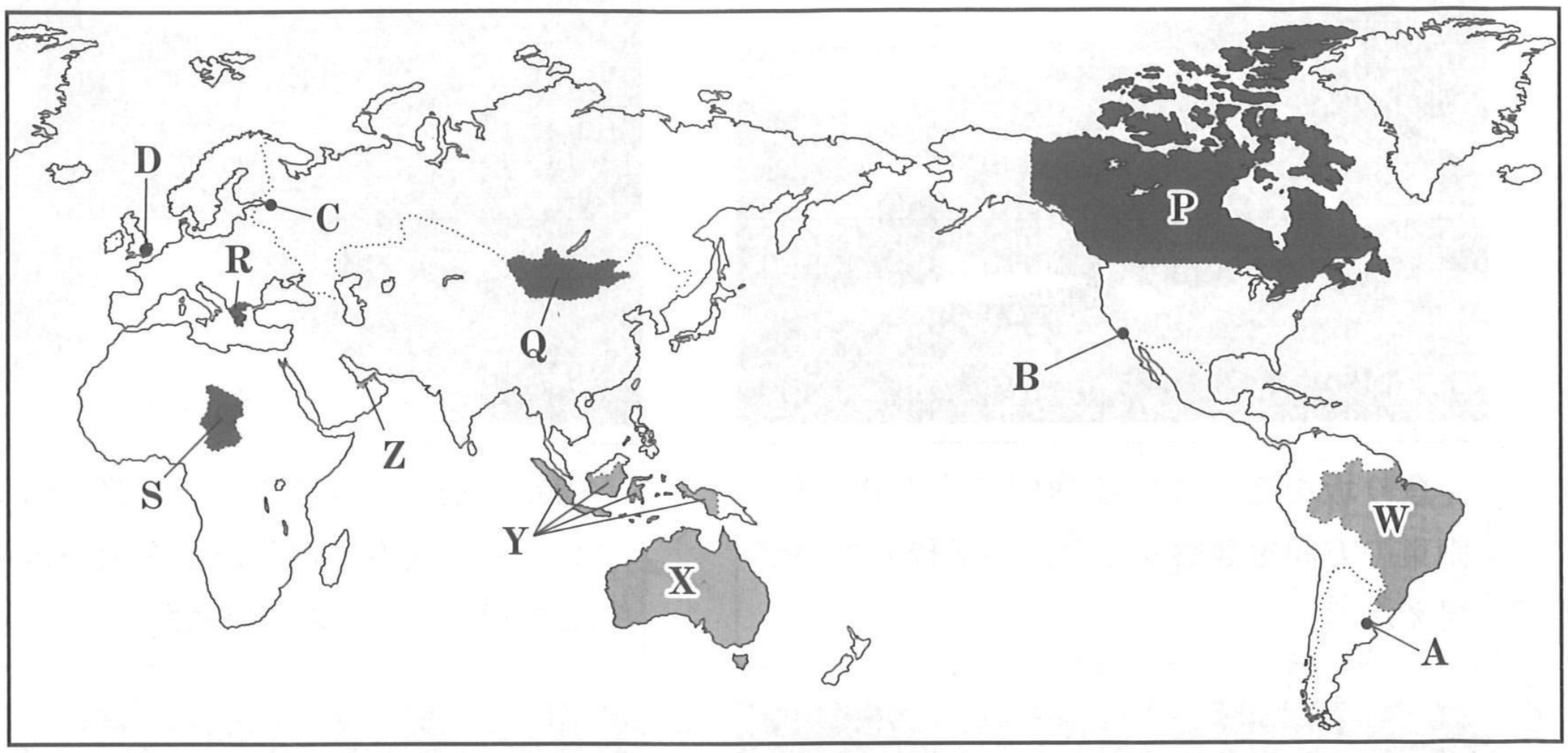
	1989～1991 年平均	1999～2001 年平均	2009～2011 年平均	2019 年	2020 年
ア	52944	75317	88808	96667	112549
イ	10314	15020	14850	18100	19600
ウ	19629	33905	66972	114317	121798
エ	221	425	428	700	600

（ⅠとⅡの表は，「世界国勢図会」2022/23 年版より作成）

Ⅲ

約 980 万 km^2の広大な国土を持ち，様々な気候帯が見られることから，各地の自然環境に応じた適地適作の農業が行われている。例えば，西部の降水量が少ない地域では牧草地が広がり肉牛の飼育が盛んで，地下水をくみ上げ，回転するスプリンクラーで散水するセンターピボットと呼ばれる効率的な生産方式が開発されている。とうもろこし，大豆ともに世界有数の生産量をあげて順調に生産量を増やしており，1989～1991 年平均と比べた 2020 年の生産量は，とうもろこしは約 1.9 倍，大豆は約 2.1 倍となっている。

2 次の略地図を見て，あとの各問に答えよ。

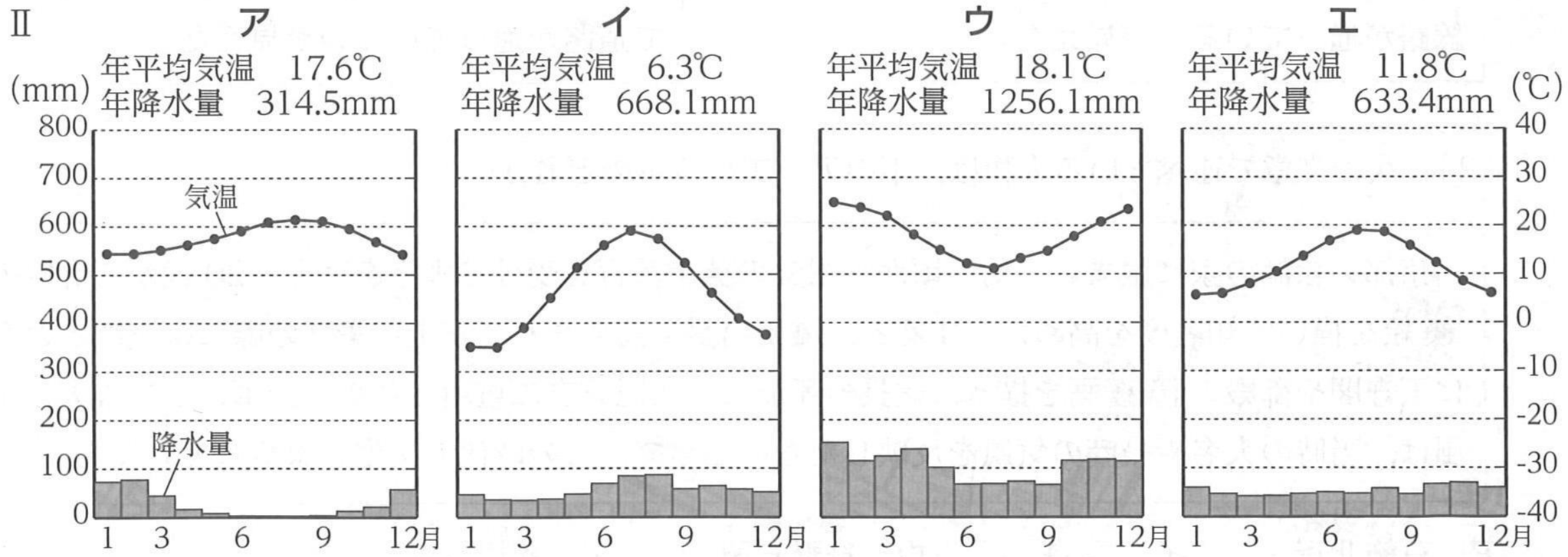


〔問１〕 次のⅠの文章は，略地図中に**A**～**D**で示した**いずれか**の都市の様子についてまとめたものである。Ⅱの**ア**～**エ**のグラフは，略地図中の**A**～**D**の**いずれか**の都市の，年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。Ⅰの文章で述べている都市に当てはまるのは，略地図中の**A**～**D**のうちのどれか，また，その都市のグラフに当てはまるのは，Ⅱの**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

国内第二の都市で，大規模なコンテナ埠頭を持つ港湾周辺では造船業をはじめ多くの工業が発達している。第二次世界大戦ではドイツによる激しい包囲攻撃にさらされながらも耐え抜き，ドイツ軍を退けた。夏と冬の気温差が大きく，短い夏には気温が上昇するが冬の寒さは厳しい。

Ⅱ



（「理科年表」令和5年より作成）

〔問２〕 次の表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**P**～**S**の**いずれか**の国の，2020年における穀物生産量と自然環境や住居，生活の様子についてまとめたものである。略地図中の**P**～**S**のそれぞれの国に当てはまるのは，次の表の**ア**～**エ**のうちではどれか。

	穀物生産量（千ｔ）	自然環境や住居，生活の様子
ア	430	国土の大部分はステップと呼ばれる草原で占められ乾燥した気候であるため，家畜とともに移動しながら遊牧生活を営む人々が多い。遊牧民の住居は，ゲル(パオ)と呼ばれる移動に便利な組み立て式のテントである。

イ	2882	世界最大の砂漠の南縁部に位置しており，降水量が非常に少なく樹木が生育しにくいため，住居は粘土を天日干しした日干しれんがを用いたものが多い。乾燥に強い雑穀を製粉してもち状にした，丸いパンを主食としている。
ウ	65014	国土にはタイガと呼ばれる針葉樹林が広がっており森林資源に恵まれているため，伝統的に丸太を組み合わせたログハウス(キャビン)と呼ばれる木造住宅が多い。主食は，小麦を加工したパンやパスタなど多種多様である。
エ	3105	夏は乾燥し日差しが強くなるため，窓が小さく日差しをはね返すように石灰で白くぬった石造りの住居が多く見られる。主食は小麦を加工したパンやパスタで，オリーブオイルを使った肉・野菜料理とともに食されている。

(「世界国勢図会」2022/23年版より作成)

〔問3〕 次のⅠとⅡの表の**ア**～**エ**は，略地図中に ■ で示した**W**～**Z**の**いずれか**の国に当てはまる。Ⅰの表は，2000年と2020年における日本の輸入総額，日本の輸入額の上位3品目と輸入額を示したものである。Ⅱの表は，2000年と2020年における輸出総額，輸出額が多い上位3位までの貿易相手国を示したものである。Ⅲの文章は，略地図中の**W**～**Z**の**いずれか**の国について述べたものである。Ⅲの文章で述べている国に当てはまるのは，略地図中の**W**～**Z**のうちのどれか，また，ⅠとⅡの表の**ア**～**エ**のうちのどれか。

Ⅰ

		日本の輸入総額(億円)	日本の輸入額の上位3品目と輸入額(億円)		
ア	2000年	15996	原油 12257	液化石油ガス 1313	液化天然ガス 1128
	2020年	17502	原油 14653	石油製品 1396	アルミニウム 527
イ	2000年	17662	液化天然ガス 5207	原油 2496	機械類 1708
	2020年	16564	機械類 2381	石炭 2271	液化天然ガス 974
ウ	2000年	3230	鉄鉱石 819	アルミニウム 436	パルプ 226
	2020年	8012	鉄鉱石 3063	とうもろこし 1205	肉類 874
エ	2000年	15959	石炭 3439	液化天然ガス 1822	鉄鉱石 1653
	2020年	38313	液化天然ガス 12899	石炭 10277	鉄鉱石 5407

(「日本国勢図会」2002/03年版，2022/23年版より作成)

Ⅱ

		輸出総額(億ドル)	輸出額が多い上位3位までの貿易相手国		
			1位	2位	3位
ア	2000年	377	イラン	オマーン	サウジアラビア
	2020年	3353	サウジアラビア	イラク	インド
イ	2000年	621	日　本	アメリカ合衆国	シンガポール
	2020年	1633	中華人民共和国	アメリカ合衆国	日　本
ウ	2000年	551	アメリカ合衆国	アルゼンチン	オランダ
	2020年	2092	中華人民共和国	アメリカ合衆国	アルゼンチン
エ	2000年	649	日　本	アメリカ合衆国	大韓民国
	2020年	2508	中華人民共和国	日　本	大韓民国

(「日本国勢図会」2002/03年版，「世界国勢図会」2022/23年版などより作成)

Ⅲ

我が国より広大な国土を有し，豊富な鉱産資源が産出することから，輸出品目には鉱産資源が多く，我が国の液化天然ガスの主要な輸入相手国で，2000年の液化天然ガスの輸入額は1000億円を超えていた。我が国とは歴史的につながりが深く，江戸時代初頭には朱印船(しゅいんせん)貿易の舞台となった。2000年，2020年のどちらも我が国が輸出上位3か国に入っており，近年の工業化の進展を背景に，2020年の我が国への輸出上位3品目には工業製品が入っている。